

平成 16 年度予算の概要

平成 16 年 3 月

新 宿 区

【凡例】

| | | | |
|-------------|---|-----|-------|
| 新規事業 | = | 新規 | (新) |
| 拡充事業 | = | 拡充 | (拡) |
| 実施計画事業 | = | 計画 | (計) |
| アクション 04 事業 | = | A04 | (A04) |
| 協働事業 | = | 協働 | (協) |

* 各表の計数は、原則として表示単位未満を四捨五入しています。

* 各表の構成比は、項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります。

* 施設等の名称は、仮称のものを含みます。

目 次

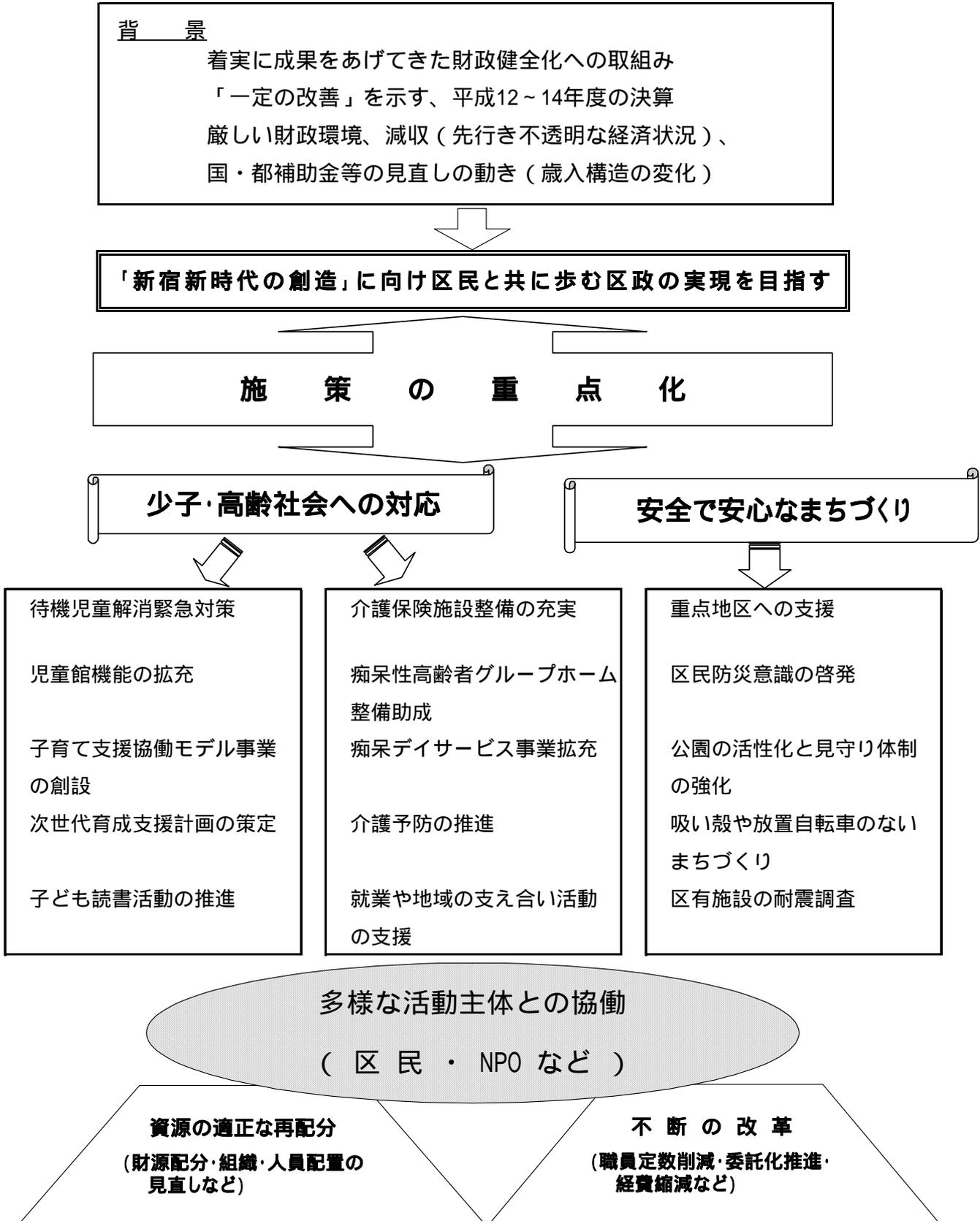
| | |
|------------------------------|----|
| 16年度予算のあらまし | 3 |
| 1 予算の編成方針 | 3 |
| 2 予算の規模 | 4 |
| 3 財源対策 | 6 |
| 4 行財政改革等の取り組み | 7 |
| 5 施策の重点化と予算編成の取り組み | 11 |
| 6 今後の対応について | 19 |
| | |
| 財政構造 | 21 |
| 1 区財政の状況 | 21 |
| 2 平成16年度一般会計歳入予算 | 26 |
| 3 平成16年度一般会計歳出予算 | 29 |
| | |
| アクション04事業 | 32 |
| | |
| 実施計画事業 | 38 |
| 1 健康でおもいやりのあるまち | 38 |
| 2 とともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち | 49 |
| 3 安全で快適な、みどりのあるまち | 55 |
| 4 にぎわいと魅力あふれるまち | 63 |
| 5 身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち | 65 |
| 6 構想の推進のために | 67 |
| | |
| 新規事業 | 69 |
| | |
| 拡充事業 | 83 |
| | |
| 主な事務事業の見直し | 94 |

【参考】

| | |
|---------------------------|-------|
| 予算の依命通達 | 1 0 1 |
| 各会計当初予算総括表 | 1 0 6 |
| 一般会計歳入予算款別総括表 | 1 0 7 |
| 一般会計歳出予算款別総括表 | 1 0 7 |
| 国民健康保険特別会計歳入予算款別総括表 | 1 0 8 |
| 国民健康保険特別会計歳出予算款別総括表 | 1 0 8 |
| 老人保健特別会計歳入予算款別総括表 | 1 0 9 |
| 老人保健特別会計歳出予算款別総括表 | 1 0 9 |
| 介護保険特別会計歳入予算款別総括表 | 1 1 0 |
| 介護保険特別会計歳出予算款別総括表 | 1 1 0 |

16年度予算のあらまし

1 予算の編成方針



2 予算の規模

16年度の一般会計の予算規模は、1,101億円で、前年度に比べ63億円、6.1%の増となりましたが、7年度と8年度に借入れた減税補てん債(72億円)の借換え分を除いた、実質の予算規模は、1,029億円で、前年度に比べ9億円、0.9%の減となっています。

歳出では、義務的経費が673億円で、減税補てん債の借換えの影響により、54億円、8.8%の増ですが、公債費から借換え分を除いた実質的な増減では、職員給与費など人件費の減により、18億円、2.9%の減となっています。また、投資的経費は、第二分庁舎建設経費などの減により、2億円、3.7%の減となり、特別会計への繰出金や基金積立金の増などにより、一般事業費が11億円、2.8%の増となっています。

| 性 質 別 歳 出 の 状 況 | | |
|-----------------|---------------|---------|
| | 公債費に借換償還経費を含む | 借換債を除く |
| 人件費 | 17億円 | 17億円 |
| 扶助費 | 8億円 | 8億円 |
| 公債費 | 63億円 | 9億円 |
| (計 義務的経費 | 54億円) | (18億円) |
| 投資的経費 | 2億円 | 2億円 |
| 一般事業費 | 11億円 | 11億円 |
| 合 計 | 63億円 | 9億円 |

歳入のうち財政調整基金繰入金を除いた一般財源は、特別区税が8億円の減となりましたが、特別区債72億円、地方消費税交付金7億円の増などにより、前年度に比べ78億円の増となりました。特別区債の増は減税補てん債の借換えに伴うものであるため、これを除くと、6億円の増となります。

また、地方消費税交付金の増は、主に、払込み時期の年度差違の影響を受けたものであり、安定的な増の要因によるものではありません。

景気は緩やかな回復の兆しが見られるものの、先行きはまだ不透明です。

また、国庫補助負担金の一般財源化の動きなど、区財政を取り巻く環境は、予断を許さない状況にあります。

| 一 般 財 源 の 状 況 | | |
|---------------|---------------|--------|
| | 特別区債に借換債発行を含む | 借換債を除く |
| 特別区税 | 8 億円 | 8 億円 |
| 配当割交付金 | 1 億円 | 1 億円 |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 1 億円 | 1 億円 |
| 地方消費税交付金 | 7 億円 | 7 億円 |
| 特別区債 | 72 億円 | 0 億円 |
| その他 | 5 億円 | 5 億円 |
| 合 計 | 78 億円 | 6 億円 |

一般会計と特別会計を合わせた単純合計は、1,763 億円で、前年度に比べ 5.4%の増となっています。

表1 各会計総括表

単位:百万円, %

| 区 分 | 16年度 | 15年度 | 増減額 | 増減率 |
|------------|---------|---------|-------|------|
| 一 般 会 計 | 110,117 | 103,814 | 6,303 | 6.1 |
| 国民健康保険特別会計 | 27,875 | 26,740 | 1,135 | 4.2 |
| 老人保健特別会計 | 23,622 | 23,401 | 221 | 0.9 |
| 介護保険特別会計 | 14,731 | 13,293 | 1,438 | 10.8 |
| 合 計 | 176,345 | 167,248 | 9,097 | 5.4 |

表2 一般会計の推移

単位:百万円, %

| 区 分 | 12年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 16年度 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 予 算 額 | 114,306 | 114,061 | 105,666 | 103,814 | 110,117 |
| 伸 び 率 | 6.3 | 0.2 | 7.4 | 1.8 | 6.1 |

表3 国及び都の一般会計との比較

単位:億円, %

| 区 分 | 16年度 | 15年度 | 増減額 | 増減率 |
|-------|---------|---------|-------|-----|
| 新 宿 区 | 1,101 | 1,038 | 63 | 6.1 |
| 東 京 都 | 57,080 | 57,295 | 215 | 0.4 |
| 国 | 821,109 | 817,891 | 3,218 | 0.4 |

3 財源対策

16年度予算では、15年度に引き続き人件費の削減や施設管理経費の節減などの内部努力をはじめとする行財政改革を進め、25億円の経費削減などを行いました。

| 経費の削減 | |
|-----------------|------|
| 人件費の削減 | 8億円 |
| 行財政改革計画による事業見直し | 7億円 |
| その他の見直し | 10億円 |
| 合 計 | 25億円 |

(注)一般財源ベース

その結果、財政調整基金を充当する財源不足額は、7億円となっています。前年度と比較して、7億円少なくなっています。

経済状況は、企業部門を中心として明るい兆しが見られるものの、雇用や所得など家計部門では引き続き厳しい環境にあり、区税収入等の伸びを期待できる状況ではありません。一方、区では、老朽化が進む区有施設の更新や少子高齢社会への的確に対応するための経費など、今後も多くの財政需要が想定されるところです。限られた資源を効果的かつ効率的に活用するために、行財政改革に不断に取り組んでいくことが必要です。

| 財源不足額 | |
|-----------------|------------|
| 歳 出 | 1,101億円(A) |
| 歳 入 (財政調整基金を除く) | 1,094億円(B) |
| 財源不足額 | 7億円(A - B) |

4 行財政改革等の取り組み

高齢者在宅サービスセンターや特別養護老人ホームの経営改善、事業の民間委託や退職不補充により職員定数の削減を行うとともに、施設管理運営経費の削減など事務事業の見直しを行いました。

事務事業の見直しなどによる経費削減(一般財源へ-入)

| | |
|---------------------|-----------|
| ・職員数削減による人件費 | 809 百万円 |
| ・行財政改革計画による事業見直し | 670 百万円 |
| ・その他事業見直し | 1,020 百万円 |
| 合計 | 2,499 百万円 |
| 区議会関係 | 11 百万円 |
| ・区議会議員報酬の一部返上 | 7 百万円 |
| ・議会運営等 | 4 百万円 |
| 内部努力 | 1,328 百万円 |
| ・区長等特別職の給料の一部返上 | 5 百万円 |
| ・職員数削減による人件費 | 809 百万円 |
| ・施設管理運営経費など | 514 百万円 |
| 事務事業等の見直し | 373 百万円 |
| ・高齢者在宅サービスセンター経営改善 | 247 百万円 |
| ・特別養護老人ホーム経営改善 | 162 百万円 |
| ・高齢者作業所開設、収集作業非常勤化等 | 106 百万円 |
| ・高齢者福祉手当など | 70 百万円 |
| 受益者負担の適正化 | 187 百万円 |
| ・がん検診等の一部自己負担 | 15 百万円 |
| ・道路占用料等の改定 | 163 百万円 |
| ・自転車返還手数料 | 9 百万円 |
| 区有財産の有効活用 | 600 百万円 |
| ・淀橋第二小学校跡地土地信託配当収入 | 456 百万円 |
| ・土地建物貸付収入 | 144 百万円 |

15～16年度の「行財政改革計画」の計画期間（2か年）で総額51億円の経費削減などを行いました。

17年度以降も、次期の行財政改革計画を策定し、不断の改革に取り組んでいきます。

行財政改革計画等による経費削減等の状況（一般財源ベース）

（単位：百万円）

| 区 | 分 | 15年度 | 16年度 | 合計 |
|---|-----------|-------|-------|-------|
| | 削減等の合計 | 2,606 | 2,499 | 5,105 |
| | 区議会関係 | 29 | 11 | 40 |
| | 内部努力 | 1,726 | 1,328 | 3,054 |
| | 事務事業の見直し | 353 | 373 | 726 |
| | 受益者負担の適正化 | 23 | 187 | 210 |
| | 区有財産有効活用 | 475 | 600 | 1,075 |

職員数削減の状況

| 区 | 分 | 15年度 | 16年度 | 合計 |
|---|----------|------------------|------------------|------------------|
| | 行財政改革計画等 | 101 ^人 | 120 ^人 | 221 ^人 |

【参考】第三次実施計画の財政フレームとの比較

- ・ 昨年2月に作成した第三次実施計画の16年度財政フレームと、16年度予算を比較します。

単位:百万円

| | | (a)実施計画 16年度フレーム | (b)16年度予算 | (b)-(a) 比 較 |
|--------------------------------|-----------------|---------------------|-----------|----------------|
| 歳 入 | 一 般 財 源 | 75,639 | 75,939 | 300 |
| | 特 別 区 税 | 34,394 | 34,059 | 335 |
| | 特 別 区 交 付 金 | 19,937 | 20,049 | 112 |
| | そ の 他 | 21,308 | 21,831 | 523 |
| | 特 定 財 源 | 35,690 | 33,433 | 2,257 |
| | 国 庫 支 出 金 | 16,543 | 15,691 | 852 |
| | 都 支 出 金 | 6,155 | 5,953 | 202 |
| | 特 別 区 債 | 46 | 0 | 46 |
| | そ の 他 | 12,946 | 11,789 | 1,157 |
| | 合 計 | 111,329 | 109,372 | 1,957 |
| 歳 出 | 義 務 的 経 費 | 69,531 | 67,260 | 2,271 |
| | 人 件 費 | 32,037 | 30,467 | 1,570 |
| | 扶 助 費 | 24,993 | 24,138 | 855 |
| | 公 債 費 | 12,501 | 12,655 | 154 |
| | 一 般 事 業 費 | 38,036 | 38,363 | 327 |
| | 投 資 的 経 費 | 5,290 | 4,494 | 796 |
| | 計 画 事 業 費 (再 掲) | 7,899 | 7,926 | 27 |
| | 合 計 | 112,857 | 110,117 | 2,740 |
| 財 源 不 足 額 | 1,528 | 745 | 783 | |

(注)一般財源は、財政調整基金繰入金を除く。

- ・ 全体として、財政調整基金繰入金を除く歳入が19億円の減となりましたが、歳出でも27億円の減となったため、財源不足額が8億円縮小しています。
- ・ まず、歳入面では、フレームでは区民税で区民所得等の伸びを15年度ベースから1.0%の減として見込みましたが、15年度税制改正の影響等により3億円の減となった

一方、特別区交付金が1億円の増、また、地方消費税交付金などの伸びにより、その他の一般財源が5億円の増となりました。

- ・ 特定財源は国・都支出金が11億円の減となり、繰入金などの減により、その他の特定財源も12億円の減となりました。
- ・ 歳出面では、義務的経費が職員定数削減などによる人件費の16億円の減と、扶助費の減などにより、23億円の減となりました。
- ・ 一般事業費は、他会計繰出金の増などにより3億円の増となりました。
- ・ 投資的経費は主に、実施計画事業の実績により、8億円の減となりました。

5 施策の重点化と予算編成の取り組み

少子高齢社会、安全で安心なまちづくりなど、現下の重要課題に果敢に取り組めます。

区民、ボランティア・NPO団体など多様な主体との協働による新しい公共社会の実現に向け、区有施設等を活用し、協働事業の創出や既定事業に協働の手法を取り込むなど、協働に取り組む分野の拡大と協働の裾野を広げます。

今年度から導入した、各部ごとの事業(アクション04事業)経費枠を活用し、各部が自主的・自律的に、事業の創設や再構築に取り組むことで、各部の経営管理能力を高めるとともに、現場職員の知恵や創意工夫を生かします。

限られた財源の適正な再配分を図るため、これまでの決算実績などを踏まえた見直しを行い、見直した財源を新たな需要に充当します。

施設更新需要などに柔軟に対応していくため、都市整備基金、高齢者福祉施設建設基金、区民センター建設基金を統合し、新たに社会資本等整備基金を創設します。

職員定数の削減や民間委託の推進など、不断の改革に取り組み、行財政のスリム化と効率的な区政を推進します。

財務会計・文書管理等システム開発や総合行政情報ネットワークの導入など、ITへの取り組みを進めるとともに、情報セキュリティ対策を強化します。

区政の透明性を高めるため、情報発信、情報提供を充実します。

計画・新規・拡充・アクション04 事業

| | | |
|------------|--------------------|-----------------|
| 計 画 事 業 | 166 事業 (158 事業) | 79 億円 67 億円) |
| 新 規 事 業 | 78 事業 (65 事業) | 17 億円 18 億円) |
| 拡 充 事 業 | 79 事業 (61 事業) | 80 億円 49 億円) |
| アクション04 事業 | 26 事業 | 2 億円 |

事業数・金額は重複しています。()内は、平成15年度の数値です。
アクション04事業の15年度事業はありません。

主な新規事業や拡充事業などについては、次のとおりです。

(計)は計画事業、(新)は新規事業、(拡)は拡充事業、(協)は協働事業、
(A04)はアクション04 事業を示しています。

少子高齢社会への対応

高齢社会への対応

| | | |
|---------------------|---------------|------------|
| ・ 痴呆性高齢者グループホーム整備助成 | (計) (新) | 20,000 千円 |
| ・ 高齢者就業支援事業への助成 | (計) (拡) | 26,195 千円 |
| ・ 在宅介護支援センターの充実 | (計) (拡) | 179,398 千円 |
| ・ 老人保健施設建設事業助成 | (計) | 198,000 千円 |
| ・ 高齢者地域支え合い活動の推進 | (新) (協) (A04) | 4,564 千円 |
| ・ 介護予防トレーニング教室 | (新) (A04) | 14,315 千円 |
| ・ ホームページのバリアフリー化 | (新) (A04) | 3,150 千円 |

子育て支援体制の充実

| | | |
|------------------------------|---------------|------------|
| ・ 待機児童解消緊急対策 | (計) (新) | 122,365 千円 |
| ・ 原町みゆき保育園開設 | (計) (新) | 301,578 千円 |
| ・ 児童館の再編成 (民間学童クラブ運営費等助成) | (計) (新) | 7,395 千円 |
| ・ 児童館の再編成 | (計) (新) | 137,284 千円 |
| ・ 下落合保育園仮園舎整備 | (計) (新) | 108,040 千円 |
| ・ 子ども読書活動の推進 | (計) (新) | 722 千円 |
| ・ 延長保育利用 (24時間保育の新規実施等) | (計) (拡) | 228,676 千円 |
| ・ ファミリー・サポート事業の充実 | (計) (拡) (協) | 11,581 千円 |
| ・ 地域子育て支援事業 | (計) (拡) | 12,391 千円 |
| ・ プレイパーク活動への支援 | (新) (協) (A04) | 624 千円 |
| ・ 子育て仲間づくり事業 | (新) (協) (A04) | 340 千円 |
| ・ 北山伏子育て支援協働モデル事業 | (新) (協) (A04) | 6,223 千円 |
| ・ 区民とつくる子育て情報局 | (新) (協) (A04) | 4,656 千円 |
| ・ 次世代育成支援計画の策定 | (新) | 4,352 千円 |

教育の充実

| | | |
|-------------------------------|---------------|------------|
| ・ 戸塚・大久保地区中学校仮校舎整備 | (計) (新) | 99,041 千円 |
| ・ 外国人英語教育指導員の配置 | (計) (拡) | 27,585 千円 |
| ・ 特色ある学校づくり (総合的な学習の時間拡充等) | (計) (拡) | 32,314 千円 |
| ・ コンピュータ利用教育の推進 | (計) (拡) | 147,263 千円 |
| ・ 中学校普通教室等の空調化 | (計) (拡) | 210,951 千円 |
| ・ 地域学校協力体制の整備 | (新) (協) (A04) | 13,000 千円 |
| ・ 子どもの居場所づくり | (新) (協) (A04) | 4,000 千円 |
| ・ 教育センターの管理運営 (教育相談等充実) | (拡) | 48,845 千円 |
| ・ 小・中連携教育実践協力校 | (拡) | 476 千円 |

障害者の自立と地域生活支援

| | | | |
|---------------------------------|-----|-----|------------|
| ・ 障害者地域生活支援センターの設置 | (計) | (拡) | 7,120 千円 |
| ・ 生活実習所の充実 | (計) | (拡) | 164,382 千円 |
| ・ 障害者福祉の手引の発行 | (新) | | 3,004 千円 |
| ・ 障害者計画の推進 | (新) | | 1,227 千円 |
| ・ 知的障害者通所授産施設の開設 | (新) | | 38,452 千円 |
| ・ 障害者位置探索システム利用助成 | (新) | | 200 千円 |
| ・ 心身障害者通所訓練事業 | | (拡) | 97,853 千円 |
| ・ 障害者福祉センターの管理運営 (給食サービスの充実) | | (拡) | 201,095 千円 |

区民の健康づくり

| | | | |
|------------------------|-----|-----------|------------|
| ・ 健康づくりインターネット相談 | (計) | (新) | 3,392 千円 |
| ・ アレルギー疾患等健康相談事業 | (計) | (拡) | 1,669 千円 |
| ・ 元気館の運営 | (計) | | 88,639 千円 |
| ・ 禁煙支援の推進 | (新) | (協) (A04) | 2,246 千円 |
| ・ 予防接種 | | (拡) | 217,440 千円 |
| ・ がん検診(マンモグラフィー検査の導入) | | (拡) | 483,097 千円 |
| ・ 歯周疾患検診 | | (拡) | 22,458 千円 |
| ・ 健康相談事業(日曜健診、がん検診回数増) | | (拡) | 35,540 千円 |
| ・ 精密検査事業 | | (拡) | 96,699 千円 |

| |
|--------------------|
| 安全で安心なまちづくり |
|--------------------|

清潔で美しいまち

| | | | |
|-----------------------|-----|-----------|------------|
| ・ ポイ捨て防止ときれいなまちづくりの推進 | (計) | (拡) | 23,394 千円 |
| ・ 繁華街クリーンアップ作戦 | | (拡) | 41,793 千円 |
| ・ 道路の清掃 | | (拡) | 139,891 千円 |
| ・ 大久保・百人町地区の環境美化対策 | | (協) (A04) | 8,082 千円 |

快適で暮らしやすいまち

| | | |
|-----------------------------------|---------------|------------|
| ・ 放置自転車対策の推進 | (計) (新) (拡) | 261,077 千円 |
| ・ みんなで考える身近な公園の整備 | (計) (新) (協) | 8,270 千円 |
| ・ 人とくらしの道づくり | (計) (拡) (協) | 2,400 千円 |
| ・ 道路の改良 | (計) (拡) | 248,034 千円 |
| ・ 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進 (重点地区支援) | (新) (協) | 2,416 千円 |
| ・ 地域課題への取組み | (新) (協) (A04) | 6,935 千円 |
| ・ 新宿中央公園活性化プラン | (新) (協) (A04) | 35,259 千円 |
| ・ まちづくり事業の支援 | (新) (A04) | 4,000 千円 |
| ・ 外国語版生活情報紙の発行 | (新) (A04) | 4,980 千円 |
| ・ 街路灯の維持管理(照度アップ) | (拡) | 139,572 千円 |
| ・ 人と猫との調和のとれたまちづくり | (拡) | 3,558 千円 |

災害に強いまち

| | | |
|-------------------------------|---------------|-----------|
| ・ 橋りょうの震災対策 | (計) (拡) | 32,507 千円 |
| ・ 路面下空洞調査 | (計) (拡) | 16,205 千円 |
| ・ 木造住宅密集地区整備促進 | (計) | 86,877 千円 |
| ・ 災害用トイレの整備 | (計) | 15,967 千円 |
| ・ 防災思想の普及(家具転倒防止器具取付等) | (新) (A04) | 7,376 千円 |
| ・ 建築物耐震化支援(耐震診断補助事業) | (新) (A04) | 11,059 千円 |
| ・ 災害時の動物救護体制の整備 | (新) (協) (A04) | 17,521 千円 |
| ・ 備蓄倉庫等の維持管理 (避難所配備ろ水機の更新) | (拡) | 15,954 千円 |

児童・生徒の安全対策

| | | |
|-------------------------|---------------|------------|
| ・ 教育施設の震災対策 | (計) (拡) | 417,234 千円 |
| ・ 学校安全対策(学校安全ハットロールの推進) | (新) (協) (A04) | 3,000 千円 |
| ・ 学校安全対策(犯罪被害防止啓発冊子の作成) | (新) | 427 千円 |
| ・ 中学校生徒の救急救命講習 | (拡) | 300 千円 |

環境にやさしいまち

| | | |
|--------------------------|-------------|------------|
| ・ 環境学習情報センターの整備 | (計) (新) (協) | 26,742 千円 |
| ・ 資源回収の推進(リサイクル活動団体支援拡充) | (計) (拡) | 584,340 千円 |
| ・ 環境基本計画の推進(環境白書の発行) | (計) | 700 千円 |
| ・ ごみ性状調査 | (新) | 8,115 千円 |

緑とるおいあるまち

| | | |
|-----------------------------------|-------------|----------|
| ・ 緑化意識の啓発(みどりの協力員制度発足) | (計) (拡) (協) | 4,276 千円 |
| ・ 空中緑花都市づくり (建築物緑化モニター制度導入) | (計) (拡) (協) | 4,266 千円 |
| ・ やすらぎの散歩道整備 | (計) (拡) | 2,136 千円 |
| ・ サポーター制度による街路樹再整備 | (計) (拡) (協) | 2,294 千円 |
| ・ 生き物の生息できる環境づくり (ビオトープづくりの推進) | (計) (協) | 1,802 千円 |

にぎわいと魅力のあるまち

| | | |
|-------------------------------|---------------|------------|
| ・ 神楽坂地区整備推進 (案内サインの作成・設置) | (計) (拡) (協) | 2,417 千円 |
| ・ 新宿駅東口の整備推進 (駅周辺地区整備計画策定) | (計) (拡) | 22,101 千円 |
| ・ 市街地再開発事業助成 | (計) | 963,000 千円 |
| 西新宿八丁目成子地区 | (計) | 611,700千円 |
| 西新宿六丁目西第7地区 | (計) | 61,900千円 |
| 西新宿六丁目西第6地区 | (計) | 287,300千円 |
| 新宿三丁目東地区 | (計) | 2,100千円 |
| ・ 観光施策の推進(観光市場調査等) | (新) (協) (A04) | 2,400 千円 |
| ・ まちづくり懇談会の運営 | (新) | 721 千円 |
| ・ まちづくり施策検討資料の作成 | (新) | 5,217 千円 |

元気あふれる商工業のまち

| | | |
|---------------------|---------|-----------|
| ・ ふれあい元気あふれる商店街支援事業 | (計) (拡) | 63,030 千円 |
|---------------------|---------|-----------|

| | | | |
|-------------------------------------|-----|--|--------------|
| ・ キラメキ個性ある商店街づくり支援事業 | (計) | | 75,073 千円 |
| ・ ベンチャー企業道場しんじゅく | (新) | | 3,500 千円 |
| ・ 融資資金の貸付等 (創業資金拡充、技術・事業革新資金創設等) | (拡) | | 1,387,799 千円 |

協働推進の仕組みづくり

| | | | |
|------------------|-----|-----------|----------|
| ・ ボランティアコーナーの設置 | (新) | (協) (A04) | 2,356 千円 |
| ・ 協働推進基金の設置 | (新) | (協) (A04) | 3,690 千円 |
| ・ 協働支援会議の運営 | (新) | (協) | 1,015 千円 |
| ・ 町会・自治会等活性化への支援 | (新) | (協) | 856 千円 |

資源の適正な再配分と不断の改革

透明性の高い区政

| | | | |
|------------------------------|-----|-----------|----------|
| ・ 区政情報センターの運営 | (計) | (拡) | 3,530 千円 |
| ・ 事業別行政コスト計算書の作成 | (計) | | 8,264 千円 |
| ・ 庁舎窓口環境の整備 | (新) | (A04) | 3,660 千円 |
| ・ ビデオ広報等の製作 | | (拡) (A04) | 9,344 千円 |
| ・ 男女共同参画推進センターの蔵書更新及びデータの電子化 | (新) | (A04) | 6,476 千円 |
| ・ 区政モニター活動 | | (拡) | 1,466 千円 |
| ・ 電子会議室の運営 | | | 300 千円 |

ITの導入と事務の効率化

| | | | |
|---------------------|---------|-------|------------|
| ・ 区公共施設保全計画の推進 | (計) (新) | | 34,196 千円 |
| ・ 財務会計・文書管理等システムの導入 | (計) | | 433,523 千円 |
| ・ 都市計画情報の電子化 | (新) | (A04) | 2,699 千円 |
| ・ 滞納整理支援システムの導入 | (新) | | 22,170 千円 |
| ・ 総合行政ネットワークシステムの推進 | (新) | | 16,580 千円 |

行財政改革の推進

| | | |
|---------------------------------|--------|-----------|
| ・ 行財政改革の推進 (補助金等審査委員会の運営など) | (拡)(協) | 5,037 千円 |
| ・ 外郭団体の経営分析及び経営改善調査委託 | (新) | 9,450 千円 |
| ・ 児童指導業務委託 | (計)(新) | 93,119 千円 |
| ・ 社会福祉事業団の事務改善 | (新) | 35,911 千円 |
| ・ 高齢者作業所の開設 | (新) | 81,128 千円 |
| ・ 知的障害者通所授産施設の開設 | (新) | 38,452 千円 |
| ・ 職員研修の充実 (公共政策研修、自己啓発講座等充実) | (拡) | 20,575 千円 |
| ・ 職員保養所(晴山荘)廃止 | (新) | 1,161 千円 |

資源の配分見直しと有効活用

| | |
|---------------------------|---|
| 基金の再編 (社会資本等整備基金の創設) | 都市整備基金、高齢者福祉施設建設基金、 区民センター建設基金の廃止・統合 平成15年度補正対応 |
| 授産場の廃止と 高齢者作業所の開設 | 授産場を廃止し、シルバー人材センターが運営する 高齢者作業所を開設 |
| 廃園後の北山伏保育園の協働 モデル事業 | 区民と区が協働して取り組む子育て支援事業の拠点 |
| 組織・人員配置の見直し | 健康部創設、清掃事務所の統合、収入役室組織再編 |
| 保育園の建設事業助成 | 下落合保育園の民設民営への移行 |
| 環境学習情報センターの設置と 指定管理者委託 | 区民ギャラリーの2階を活用した、環境NPO等の活動 拠点整備 |
| 職員手当の見直し | 退職時の名誉昇給の見直し、通勤手当の支給方法 見直し、時間外勤務手当の削減、既存予算の見直し |

6 今後の対応について

平成 16 年度予算は、「新宿新時代の創造」に向け、区民と共に歩む区政の実現を目指す予算と位置付け、重点施策を「少子高齢社会への対応」及び「安全で安心なまちづくり」の 2 つに集約するとともに、行財政改革を推進し、限られた資源の適正な再配分と各部の自主事業経費枠を活用した協働への取り組みを進め、より効果的かつ効率的な区政運営の実現を図ることをテーマとして編成しました。

一方、我が国経済は、企業部門を中心に景気回復の兆しが見られるものの、依然として、雇用や所得の環境は厳しい状況にあります。16 年度予算では、地方消費税交付金や駐車場整備基金返還金などの一時的な増がありますが、区の歳入の基幹である特別区税は、先行減税などの影響により減となっています。

また、国と地方の税財政改革（三位一体改革）の一部が実施される予定ですが、税財源の地方移譲については過渡的な対応とされており、改革の全貌が見えないため、現時点では、区財政への影響が計れません。

東京都も財政再建に向けて新たな一歩を踏み出そうとしており、今後、都補助金も変動する可能性があります。

16 年度予算では、総合的な子育て支援や介護予防などの高齢者対策、安全で安心して暮らせるまちづくりの推進などの充実に加え、特別出張所等区民施設の建設に伴う設計、中学校統合新校仮校舎の整備、保育園の建替えに伴う仮園舎整備、区有施設の耐震調査、など本体経費が後年度となる事業にも着手しています。

こうした、将来の財政需要に備えるために、基金の再編を行うとともに、15年度2月補正予算も含め、基金充当の抑制と着実な積み立てを行い、基金残高の確保を図っています。

また、15年度の事業別行政コスト分析の結果を踏まえた取り組みを進めるとともに、16年度も引き続き、他事業についてのコスト分析に取り組めます。

今後とも、行政情報を幅広く積極的に提供し、区政の透明性を高めるなかで、多様な活動主体との連携により共生と協働のまちづくりを推進していきます。

さらに、16年度は第四次実施計画と次期行財政改革計画の策定に着手し、施策の重点化と不断の改革により、効果的かつ効率的な区政運営を推進します。

区財政を取り巻く環境は予断を許さない状況が続いていますが、引き続き健全な財政運営を指向しつつ、区民の皆さんとともに新宿新時代の創造に向かって歩んでいきます。

議会並びに区民の皆さんのご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

財政構造

1 区財政の状況

区財政の状況は、12～14年度の決算で実質単年度収支が三年連続で黒字になるなど、一定の改善を示しています。

そして、行財政改革の効果などにより、16年度予算においても、前年度に引き続き財源不足額の縮小を図ることができました。

ただし、16年度は地方消費税交付金や駐車場整備基金返還金等が一時的な増要素であることに留意する必要があります。

16年度の区民税は先行減税などの影響により、8億円の減となっています。

景気動向は緩やかな回復の兆しが見られるものの、先行きはなお不透明です。

また、国と地方の税財政制度改革（三位一体改革）は、現時点でその全貌が明らかになっていないため、区財政への影響を予測することができません。今後とも、税財政制度の変更にとともなう一般財源の動向に、十分注意していかなければなりません。

老朽化が進む施設の更新や大規模な改修、少子高齢社会への的確な対応、障害者福祉や生活保護にかかる扶助費、など今後の財政運営上避けて通れない課題が眼前に控えています。

こうした課題に柔軟に対応できる財政構造を目指し、今後とも不断の行財政改革を進めていくことが肝要です。

（1）歳出と一般財源のギャップ

財政調整基金繰入及び減税補てん債の借換え額を除く一般財源は、地方消費税交付金や駐車場整備基金返還金の一時的な増により、前年度に比べ6億円の増となっています。

一方歳出でも、減税補てん債の借換え償還分を除いた実質では、職員給与費など人件費の減により義務的経費が18億円の減となるなど、前年度に比べ9億円の減となり、歳出と一般財源のギャップは、342億円で、特別区税と同程度の額にあります。

表4 歳出総額と一般財源の推移

単位:億円

| 区 分 | 62年度 | 3年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 | 11年度 | 12年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 16年度 |
|---------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 歳出総額 | 817 | 1,391 | 1,193 | 1,037 | 1,069 | 1,084 | 1,093 | 1,101 | 1,018 | 1,038 | 1,101 |
| 一般財源[注2] | 614 | 874 | 711 | 698 | 712 | 681 | 753 | 776 | 733 | 681 | 687 |
| うち特別区税 | 408 | 486 | 351 | 390 | 381 | 350 | 344 | 356 | 355 | 348 | 341 |
| 減税補てん債借換え額 | | | | | | | | | | | 72 |
| 歳出と一般財源の差[注3] | 203 | 517 | 482 | 339 | 357 | 403 | 340 | 325 | 285 | 357 | 342 |

[注] 昭和62年度、平成3年度、平成8年度～平成14年度は決算額、平成15年度、平成16年度は当初予算額

[注2] ここでは、財政調整基金の繰入金と減税補てん債の借換え分を除く一般財源

[注3] ここでは、歳出総額から減税補てん債の借換え分を除いた差

(2) 減少傾向にある特別区債残高

16年度の公債費は127億円となっています。前年度に比較して63億円の増となっていますが、減税補てん債の借換え分72億円を除いた実質の公債費は55億円となっています。

起債残高については、投資的経費などの抑制と元金償還の進捗により、6年連続で減少する見込みです。

表5 特別区債の推移

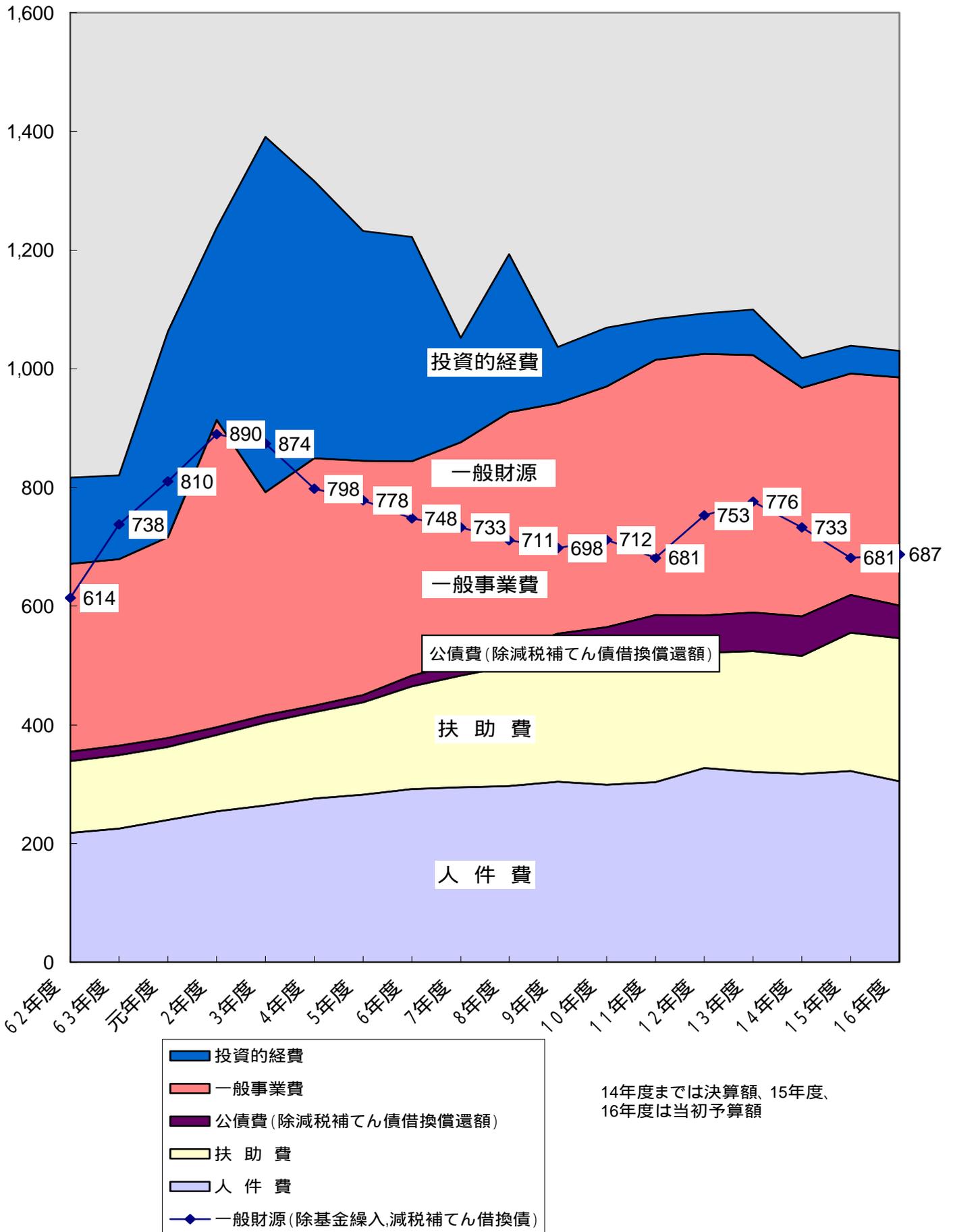
単位:億円

| 区 分 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 | 11年度 | 12年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 16年度 |
|-------------------|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 各年度末残高 | 414 | 523 | 546 | 554 | 532 | 505 | 475 | 437 | 397 | 366 |
| うち減税補てん債等 | 86 | 130 | 163 | 175 | 177 | 180 | 181 | 181 | 180 | 181 |
| 公債費 | 21 | 27 | 40 | 52 | 55 | 63 | 65 | 67 | 64 | 127 |
| うち減税補てん債借換え分を除いた額 | 21 | 27 | 40 | 52 | 55 | 63 | 65 | 67 | 64 | 55 |

[注] 平成7年度～平成14年度は決算額、平成15年度、平成16年度は見込み額

性質別歳出と一般財源の推移

単位:億円



(3) 基金

基金については、計画事業の着実な推進、施策の水準維持や一般財源の不足額の補てんなどに活用しています。

区施設や都市基盤整備の将来需要に備えるために、区民センター建設基金、高齢者福祉施設建設基金、都市整備基金を統合し、社会資本等整備基金とすることで、福祉施設整備や都市基盤整備などの社会資本の整備に広く充当できるようにしました。

しかし、今後の施設更新等の財政需要を考えると、義務教育施設整備基金や社会資本等整備基金の16年度末の残高見込みでは十分な対応ができないことが予想されます。

今後とも、区有財産の活用等の収入を義務教育施設整備基金や社会資本等整備基金へ積み立て、基金残高の確保に努めていきます。

財政調整基金の16年度末見込みは、15年度末の109億円より7億円減の102億円を見込んでいます。

行財政の構造改革を図る中で、財源不足額の縮小を目指していきます。

表6 基金残高の推移

単位:百万円

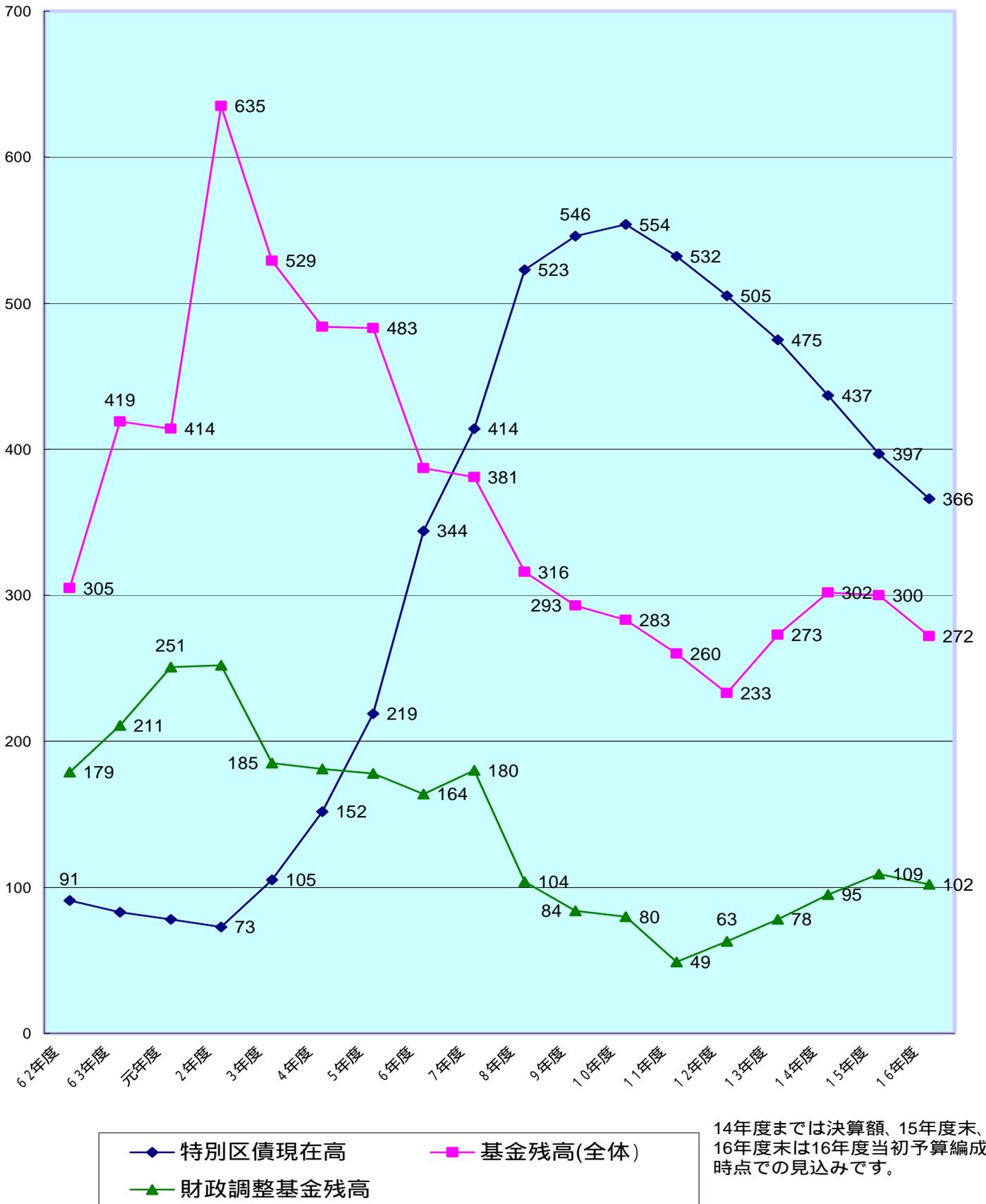
| 区 分 | 13年度末 | 14年度末 | 15年度末 | 16年度積立 | 16年度繰入 | 16年度末 |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 財政調整基金 | 7,760 | 9,482 | 10,985 | 2 | 745 | 10,242 |
| 減債基金 | 6,284 | 6,688 | 5,598 | 4 | 1,000 | 4,602 |
| 区民センター建設基金 | 284 | 785 | 0 | | | |
| 高齢者福祉施設建設基金 | 1,238 | 1,532 | 0 | | | |
| 都市整備基金 | 2,379 | 1,863 | 0 | | | |
| 社会資本等整備基金 | | | 3,949 | 561 | 608 | 3,902 |
| 義務教育施設整備基金 | 634 | 1,884 | 2,312 | 567 | 211 | 2,668 |
| 定住化基金 | 6,356 | 5,549 | 4,726 | 0 | 861 | 3,865 |
| その他特定目的基金 | 2,320 | 2,387 | 2,383 | 2 | 426 | 1,959 |
| 基金残高合計 | 27,255 | 30,170 | 29,953 | 1,136 | 3,851 | 27,238 |

[注1] 平成13年度、平成14年度は決算額、平成15年度、平成16年度は見込み額

[注2] 区民センター建設基金、高齢者福祉施設建設基金、都市整備基金は平成15年度末で廃止、社会資本等整備基金に再編

基金残高と特別区債残高

単位:億円



2 平成 16 年度一般会計歳入予算

(1) 一般財源

区 税

区税は 16 年度の経済見通しを参考にしつつ、直近の収入実績を基礎に総額で 341 億円、前年度に比較して 8 億円、率にして 2.2%の減と見積もりました。これは、特別区民税が税制改正や引き続きの減税の影響等により 6 億円の減となったことなどによるものです。

特別区交付金

都区財政調整に基づく特別区交付金については、調整税の動向及び事業進捗等による増減を見込んだ結果、前年度とほぼ同額の 200 億円となりました。

地方消費税交付金

前年度に比較して 7 億円増の 80 億円と見積もりましたが、これは、主に払込み時期の年度差違の影響によるものです。

配当割交付金及び株式等譲渡所得割交付金

いずれも平成 15 年度の税制改正に伴う新設の費目ですが、それぞれ約 1 億円、合わせて 2 億円と見積もりました。

特別区債（減税補てん債）

平成 7 年度及び 8 年度分の減税補てん債の借換債を 72 億円計上した関係で、前年度に比較して 72 億円増の 82 億円となっています。

財政調整基金

財政調整基金については、一般財源の補てんとして 7 億円取り崩します。昨年度と比較すると 7 億円の減となりました。

(2) 特定財源

国庫支出金

都市再開発計画費補助金 2 億円の増や国民健康保険制度に係る基盤安定費負担金 1 億円の増などにより、前年度に比較して 8 億円増の 157 億円となりました。

都支出金

清掃事業臨時特例交付金 2 億円の減、参議院議員選挙費 1 億円の増や基盤安定費負担金 1 億円の増などの結果、総額 60 億円で、前年度とほぼ同額となっています。

特定目的基金

特定目的基金の取り崩しについては、減債基金の 11 億円の減などにより、全体では、前年度に比較して 17 億円減の 27 億円となりました。

【内訳】 減債基金 10 億円 社会資本等整備基金 6 億円
定住化基金 9 億円 義務教育施設整備基金 2 億円

特別区債

充当該当事業がないことから、特定財源としての特別区債は計上していません。

その他

使用料及び手数料は、道路占用料等の改定に伴う 2 億円の増が寄与し、前年度に比較して 2 億円の増となっています。

諸収入においては、道路復旧費（受託事業収入）の 1 億円の減などの結果、前年度に比較して 1 億円の減となりました。

表7 一般会計歳入財源別総括表

単位:百万円

| 年 度 財源内訳 | | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|------------------|----------------------|--------------------|------------------|--------|-----------------|-----------------|-------------------|
| | | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 一 般 財 源 | 特別区税 | 34,059 | 30.9% (33.1%) | 34,820 | 33.5% | 761 | 2.2% |
| | 地方譲与税 | 642 | 0.6% (0.6%) | 586 | 0.6% | 56 | 9.6% |
| | 利子割交付金 | 478 | 0.4% (0.5%) | 544 | 0.5% | 66 | 12.1% |
| | 配当割交付金 | 120 | 0.1% (0.1%) | | | 120 | 皆増 |
| | 株式等譲渡所得割交付金 | 75 | 0.1% (0.1%) | | | 75 | 皆増 |
| | 地方消費税交付金 | 7,962 | 7.2% (7.7%) | 7,222 | 7.0% | 740 | 10.2% |
| | 自動車取得税交付金 | 660 | 0.6% (0.6%) | 611 | 0.6% | 49 | 8.0% |
| | 地方特例交付金 | 2,570 | 2.3% (2.5%) | 2,622 | 2.5% | 52 | 2.0% |
| | 特別区交付金 | 20,049 | 18.2% (19.5%) | 20,041 | 19.3% | 8 | 0.0% |
| | 減税補てん債 | 8,243 (1,015) | 7.5% (1.0%) | 1,038 | 1.0% | 7,205 (23) | 694.1% (2.2%) |
| | その他 | 1,081 | 1.0% (1.1%) | 626 | 0.6% | 455 | 72.7% |
| | 小計 | 75,939 (68,711) | 69.0% (66.8%) | 68,110 | 65.6% | 7,829 (601) | 11.5% (0.9%) |
| | 財政調整基金繰入金 | 745 | 0.7% (0.7%) | 1,403 | 1.4% | 658 | 46.9% |
| | 合 計 | 76,684 (69,456) | 69.6% (67.5%) | 69,513 | 67.0% | 7,171 (57) | 10.3% (0.1%) |
| 特 定 財 源 | 分担金及び負担金 | 1,920 | 1.7% (1.9%) | 1,946 | 1.9% | 26 | 1.3% |
| | 使用料及び手数料 | 4,586 | 4.2% (4.5%) | 4,399 | 4.2% | 187 | 4.3% |
| | 国庫支出金 | 15,691 | 14.2% (15.3%) | 14,928 | 14.4% | 763 | 5.1% |
| | 都支出金 | 5,953 | 5.4% (5.8%) | 5,967 | 5.7% | 14 | 0.2% |
| | 諸収入 | 2,220 | 2.0% (2.2%) | 2,282 | 2.2% | 62 | 2.7% |
| | 繰入金 | 2,688 | 2.4% (2.6%) | 4,347 | 4.2% | 1,659 | 38.2% |
| | 特別区債 | 0 | 0.0% (0.0%) | 27 | 0.0% | 27 | 皆減 |
| | その他 | 375 | 0.3% (0.4%) | 405 | 0.4% | 30 | 7.4% |
| | 合 計 | 33,433 | 30.4% (32.5%) | 34,301 | 33.0% | 868 | 2.5% |
| 合 計 | 110,117 (102,889) | 100% (100%) | 103,814 | 100% | 6,303 (925) | 6.1% (0.9%) | |

()内は借換債を除く数値

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

3 平成 16 年度一般会計歳出予算

(1) 目的別

「健康でおもいやりのあるまち」では、老人保健施設建設等事業助成や高齢者在宅サービスセンターの管理運営などの減があるものの、居宅介護支援費や保育所への保育委託、国民健康保険特別会計への繰出金などの増により 0.1%の増となりました。

「ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち」では、区民センター管理運営費や中学校屋内運動場・プール整備などの減があるものの、小学校の震災対策や義務教育施設整備基金積立金などの増により 0.5%の増となりました。

「安全で快適な、みどりのあるまち」では、掘さく道路復旧事業や西新宿六丁目西第 7 地区再開発事業助成などの減があるものの、西新宿八丁目成子地区再開発事業助成や借上区営住宅共同施設整備費等補助事業などの増により 4.6%の増となりました。

「にぎわいと魅力あふれるまち」では、工業活性化支援事業などの減があるものの、商工業資金貸付やポイ捨て防止ときれいなまちづくりなどの増により 4.6%の増となりました。

「身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち」では、環境学習情報センターの整備などの増があるものの、収集車両等の更新や収集車両の雇上げなどの減により 4.9%の減となりました。

「構想の推進のために」では、減税補てん債の借換えに伴う公債費の増により 33.4%の大幅な増となっていますが、借換え分を除きますと、社会資本等整備基金積立金などの増があるものの、区債の元金償還金な

どの減により 6.4%の減となります。

(2) 性質別

「義務的経費」では、職員数の削減や給与改定（引き下げ）等による職員給の 17 億円の減が寄与し、人件費は、17 億円、率にして 5.3%の減となりました。

扶助費は、障害者居宅介護等支援費 4 億円の増や保育所への保育委託 3 億円の増などにより 9 億円、率にして 3.7%の増となりました。

公債費については、72 億円の減税補てん債借換えに伴い 63 億円、率にして 98.5%の大幅な増となっていますが、借換え分を除きますと、9 億円、率にして 14.9%の減となります。

義務的経費全体では、54 億円、率にして 8.8%の増となっていますが、借換え分を除きますと、18 億円、率にして 2.9%の減となります。

「投資的経費」では、西新宿八丁目成子地区再開発事業助成の増などにより補助事業費が 5 億円、率にして 78.1%の増となりました。

単独事業費は、小学校の震災対策や下落合保育園仮園舎整備などの増があるものの、第二分庁舎の建設や老人保健施設建設等事業助成などの減により 7 億円、率にして 18.0%の減となり、投資的経費全体では、2 億円、率にして 3.7%の減となりました。

「一般事業費」では、施設管理運営費の減等による物件費などの減があるものの、淀橋第二小学校跡地の活用に伴う土地信託配当金や東京都駐車場整備基金貸付金返還金などの社会資本等整備基金及び義務教育施設整備基金への積み立てによる積立金の増、国民健康保険特別会計等 3 特別会計への繰出金の増などにより、11 億円、率にして 2.8%の増となりました。

表8 一般会計歳出目的別総括表

単位:百万円

| 年度 計画内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|----------------------|----------------------|------------------|---------|-------|-------------------|------------------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 健康でおもいやりのあるまち | 51,289 | 46.6% (49.8%) | 51,254 | 49.4% | 35 | 0.1% |
| ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち | 15,313 | 13.9% (14.9%) | 15,230 | 14.7% | 83 | 0.5% |
| 安全で快適な、みどりのあるまち | 9,564 | 8.7% (9.3%) | 9,143 | 8.8% | 421 | 4.6% |
| にぎわいと魅力あふれるまち | 2,109 | 1.9% (2.0%) | 2,016 | 1.9% | 93 | 4.6% |
| 身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち | 7,633 | 6.9% (7.4%) | 8,025 | 7.7% | 392 | 4.9% |
| 構想の推進のために | 24,209 (16,981) | 22.0% (16.5%) | 18,146 | 17.5% | 6,063 (1,165) | 33.4% (6.4%) |
| 合 計 | 110,117 (102,889) | 100% (100%) | 103,814 | 100% | 6,303 (925) | 6.1% (0.9%) |

()内は借換債を除く数値

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

表9 一般会計歳出性質別総括表

単位:百万円

| 年度 性質別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|-------------|----------------------|------------------|---------|-------|-------------------|-------------------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 義務的経費 | 67,260 (60,032) | 61.1% (58.3%) | 61,844 | 59.6% | 5,416 (1,812) | 8.8% (2.9%) |
| 人件費 | 30,467 | 27.7% (29.6%) | 32,188 | 31.0% | 1,721 | 5.3% |
| 扶助費 | 24,138 | 21.9% (23.5%) | 23,281 | 22.4% | 857 | 3.7% |
| 公債費 | 12,655 (5,427) | 11.5% (5.3%) | 6,375 | 6.1% | 6,280 (948) | 98.5% (14.9%) |
| 投資的経費 | 4,494 | 4.1% (4.4%) | 4,669 | 4.5% | 175 | 3.7% |
| 補助事業費 | 1,231 | 1.1% (1.2%) | 691 | 0.7% | 540 | 78.1% |
| 単独事業費 | 3,263 | 3.0% (3.2%) | 3,978 | 3.8% | 715 | 18.0% |
| 一般事業費 | 38,363 | 34.8% (37.3%) | 37,301 | 35.9% | 1,062 | 2.8% |
| 物件費 | 20,508 | 18.6% (19.9%) | 20,864 | 20.1% | 356 | 1.7% |
| 維持補修費 | 1,347 | 1.2% (1.3%) | 1,285 | 1.2% | 62 | 4.8% |
| 補助費等 | 5,340 | 4.8% (5.2%) | 5,074 | 4.9% | 266 | 5.2% |
| 積立金 | 1,135 | 1.0% (1.1%) | 632 | 0.6% | 503 | 79.6% |
| 貸付金 | 1,286 | 1.2% (1.2%) | 1,315 | 1.3% | 29 | 2.2% |
| 繰出金 | 8,597 | 7.8% (8.4%) | 7,981 | 7.7% | 616 | 7.7% |
| 予備費 | 150 | 0.1% (0.1%) | 150 | 0.1% | 0 | 0.0% |
| 歳出合計 | 110,117 (102,889) | 100% (100%) | 103,814 | 100% | 6,303 (925) | 6.1% (0.9%) |

()内は借換債を除く数値

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

アクション04事業

アクション04事業

単位:千円

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|---|--------|------|----------|--|
| 少子高齢社会への対応 9事業 (少子6事業・高齢3事業) | | | | |
| 北山伏子育て支援協働モデル事業 <福祉部> アクション04事業枠充当一般財源 6,223千円 | 6,223 | 0 | 新規 協働 | 北山伏保育園廃園後の施設を活用した協働による子育てを支える取組みへの支援 広く区民の参加を呼びかけ、ワークショップ等の実施により、具体的な子育て支援事業の提案を受け、活動内容を決定 子育て支援協働モデル事業への助成等 |
| 区民とつくる子育て情報局 <福祉部> アクション04事業枠充当一般財源 4,656千円 | 4,656 | 0 | 新規 協働 | 区民との協働による子育てに関する総合的なポータルサイトの構築 区民の子育てグループ等によるサイトの作成及びWebサイトを活用した子育てに関する情報収集・発信等の運用を支援 Webサイト作成講習会・ワークショップの実施 Webサイト導入・運用管理に対する助成等 |
| プレイパーク活動への支援 <福祉部> アクション04事業枠充当一般財源 624千円 | 624 | 0 | 新規 協働 | 区内の公園でプレイパーク活動を行うボランティア・NPO団体との協働により、児童が安心して遊べる環境づくりを促進 プレイリーダー報酬の一部を助成 2団体 |
| 子育て仲間づくり事業 <福祉部> アクション04事業枠充当一般財源 340千円 | 340 | 0 | 新規 協働 | 子育てに関する地域住民同士による支え合い活動への支援 榎町児童センターのソーシャルワーカーを活用し、社会福祉協議会との連携のもと、子育てに関するサロン活動を支援 「子育てサロンを考えるつどい」等子育てサロンに関する普及啓発講座の開催等 |
| 地域学校協力体制の整備 <教育委員会> アクション04事業枠充当一般財源 13,000千円 | 13,000 | 0 | 新規 協働 | 地域単位の協働による教育力向上を目指し、地域の幼稚園・小中学校が連携し、教員・司書・保育士等地域の有資格者を活用した交流授業等を実施 中学校区を基本とする11地区がそれぞれ取組みを推進 |

アクション04事業

単位:千円

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--|--------|----------------|----------|---|
| <p>子どもの居場所づくり</p> <p><教育委員会></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 4,000千円</p> | 4,000 | | 新規 協働 | <p>各中学校とその学区内の小学校をブロックとして、スクールコーディネーター・学校長・PTA代表で構成する「子どもの居場所づくり運営委員会」を組織し、放課後や土・日曜日に、学校施設を活用した子どもの居場所づくり活動を実施</p> <p>平成16年度は、居場所としての定着を目指し、土曜日を中心に実施</p> <p>運営委員会の開催 月1回程度</p> |
| <p>ホームページのバリアフリー化</p> <p><企画部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 3,150千円</p> | 3,150 | | 新規 | <p>高齢者等のデジタルデバイド解消のため、区のホームページに文字拡大及び読み上げ機能を付加</p> <p>文字拡大・読み上げソフトの導入</p> |
| <p>高齢者地域支え合い活動の推進</p> <p><健康部></p> <p><平成15年度所管:福祉部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 4,564千円</p> | 4,564 | | 新規 協働 | <p>地域住民の自主的な支え合い活動を推進するため、社会福祉協議会に(仮称)ふれあいいいきサロン推進員を配置するとともに、高齢者福祉施設等を活用した取組みを支援</p> <p>新宿区社会福祉協議会に委託</p> <p>普及啓発活動</p> <p>パンフレットの作成 講座等の開催</p> |
| <p>介護予防トレーニング教室</p> <p><健康部></p> <p><平成15年度所管:福祉部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 3,580千円</p> <p>[平成15年度所管福祉部合計 19,987千円]</p> | 14,315 | 10,735 都支出金 | 新規 | <p>介護予防プランでアセスメントを受けた閉じこもりがちな虚弱高齢者を対象に介護予防実践教室を実施</p> <p>区立清風園いこいの家で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若返りパワーアップ体操 高齢者向けのトレーニング機器を使用し、運動機能の向上につながるトレーニングを実施 10名 週2回・3箇月 3期にわたり実施 ・ころばぬ体づくり体操 転倒予防訓練、情報提供、家族への助言・指導等、転倒骨折や加齢に伴う運動機能の低下を防ぐための教室を実施 10名 週1回・3箇月 3期にわたり実施 |

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--|--------|------|------------|---|
| <p>安全で安心なまちづくり 7事業</p> | | | | |
| <p>防災意識啓発用CGの開発 及び家具転倒防止器具の取 付促進(防災思想の普及)</p> <p>< 総務部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 7,376千円</p> | 7,376 | | 0 新規 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災意識啓発CGの開発 13,913千円 耐震補強・家具転倒防止の重要性がわ かりやすくかつ実感的に理解できるC G(コンピュータグラフィック)を、 総務部危機管理室・都市計画部建築課 の協働で開発し、普及啓発活動を推進 シミュレーション(建物倒壊、家具転倒) 新宿区地域危険度マップ 防災関係施設表示 (総務部 5,912千円 都市計画部 8,001千円) |
| <p>建築物耐震化支援事業</p> <p>< 都市計画部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 11,059千円</p> | 11,059 | | 0 新規 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 家具転倒防止器具取付促進 1,464千円 区あっせん器具のカタログ作成・配布 5,000部 器具の無料取付 自力での取付が困難な世帯 300世帯 (総務部) ・ 耐震診断調査費助成事業 3,058千円 対象・要件 昭和56年5月以前の建築確認による住居 系木造建築物 耐震補強工事(簡易工事を含む)を実施す ること 助成額 150千円 20件を予定 (都市計画部) |
| <p>禁煙支援の推進</p> <p>< 健康部 > < 平成15年度所管: 衛生部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 2,246千円</p> | 2,246 | | 0 新規 協働 | <p>禁煙補助剤の提供による禁煙実行の きっかけづくり及び助言・指導によ る禁煙継続支援 保健センターの基本健康診査受診者を 対象に実施 年間 350人を予定 補助剤の使用方法及び注意事項の説明 は、新宿区薬剤師会との協働により、 事業協力薬局で実施</p> |
| <p>災害時の動物救護体制の整 備</p> <p>< 健康部 > < 平成15年度所管: 衛生部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 17,521千円 [平成15年度所管衛生部合計 19,767千円]</p> | 17,521 | | 0 新規 協働 | <p>災害時における動物の救護活動体制 を整備 柵、ケージ、医薬品等を避難所、動物 病院等に配備 東京都獣医師会新宿支部との事業協力 のもと、「動物救護連絡協議会」で災 害時及び事前対策などの具体案を検討 し、災害応急マニュアル等を作成</p> |

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--|---------------|------------------------------|------------------|---|
| <p>大久保・百人町地区の環境美化対策</p> <p>< 環境土木部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 8,082千円</p> | <p>8,082</p> | <p>0</p> | <p>新規 協働</p> | <p>区と地域、関係機関・団体との協働により、清潔でにぎわいのある、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進</p> <p>ごみの不法投棄・ポイ捨て対策、放置自転車対策などを総合的に実施</p> <p>環境美化指導員の配置 4時間/日 20日/月 12箇月 6人</p> <p>監視所の設置(テント等)など</p> |
| <p>新宿中央公園活性化プラン</p> <p>< 環境土木部 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 11,918千円 [環境土木部合計 20,000千円]</p> | <p>35,259</p> | <p>596 使用料及び 手数料</p> | <p>新規 協働</p> | <p>新宿中央公園の活性化に向け、各エリアを整備</p> <p>ちびっこ広場 子どもたちが安心して遊べる専用の広場 福祉部との連携のもと、プレイパーク活動への支援等を推進し、地域住民による広場運営を目指す</p> <p>エリア明示の柵設置 管理棟設置(管理人常駐) 貸出遊具(三輪車10台)配備 子ども向けイベントの誘致及び仕掛け ふれあい動物園 2回 ミニS L 1回</p> <p>水の広場 身体障害者仕様便所の設置 イベント案内板の設置 給排水設備・電気設備配備</p> <p>多目的運動広場 バスケットゴールの設置</p> <p>一部既存事業の見直し削減額を財源充当</p> |
| <p>学校安全パトロールの推進 (学校安全対策)</p> <p>< 教育委員会 ></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 3,000千円 [教育委員会合計 20,000千円]</p> | <p>3,000</p> | <p>0</p> | <p>新規 協働</p> | <p>地域ぐるみで子どもを犯罪から守るために、PTAを中心に町会・商店街等との協働により、自転車表示用の警戒標識を配布するなど見守り活動を推進</p> <p>警戒標識(パトロールパネル) 10,000枚</p> |

アクション04事業

単位:千円

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|---|-------|------|---------------|---|
| <p>その他 10事業</p> <p>ビデオ広報等の製作（協働によるビデオ広報の製作）</p> <p><企画部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 1,862千円</p> | 9,344 | | 0 拡充 協働 | <p>協働によるビデオ広報の製作 1,862千円</p> <p>公募区民との協働によりビデオ広報を製作し、区民への貸出、ホームページでの配信を行う</p> <p>広報ビデオ(15分) 2本</p> <p>公募・選考 講習 企画会議 取材・撮影 編集・音入れ VHSテープ・DVD作成 貸出・ホームページ配信</p> <p>撮影の基本等の事前講習実施 (区内の専門学校での指導・協力)</p> |
| <p>外国語版生活情報紙の発行</p> <p><企画部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 4,980千円 [企画部合計 9,992千円]</p> | 4,980 | | 0 新規 | <p>外国人向け目的別生活ガイド 10種</p> <p>非常時 届け出 税金/保険 健康/医療 子ども 福祉 生活のルール 公共施設 しごと 相談</p> <p>各A4版・12ページ・1,000部</p> <p>日本語(ルビつき)、英語、中国語、ハンガルの4分冊</p> <p>各言語別に用紙を色分け</p> |
| <p>蔵書の更新及びデータの電子化(男女共同参画推進センター)</p> <p><総務部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 6,476千円</p> | 6,476 | | 0 新規 | <p>情報提供機能を高めセンターの利用を促進</p> <p>蔵書の更新 500冊 蔵書データの電子化</p> |
| <p>庁舎窓口環境の整備</p> <p><総務部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 3,660千円 [総務部合計 17,512千円]</p> | 3,660 | | 0 新規 | <p>窓口カウンターお客様用椅子の更新 176脚</p> |
| <p>地域課題への取組み</p> <p><区民部></p> <p>アクション04事業枠充当一般財源 6,935千円</p> | 6,935 | | 0 新規 協働 | <p>特別出張所の課題別地域会議を、区民参画の場として位置づけ、各地域が抱える様々な課題について、解決に向けた取組みを支援</p> <p>まちの美化 安全・安心マップの作成 地域福祉見本市 生活環境マップの作成等</p> |

アクション04事業

単位:千円

| 事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--|---------|------------------------------------|----------|---|
| ボランティアコーナーの設置 <区民部> アクション04事業枠充当一般財源 1,980千円 | 2,356 | 376 都支出金 | 新規 協働 | ボランティア活動希望者とボランティアを必要とする人との橋渡しを目的として、全所にボランティアコーナーを設置し、区民のボランティア活動及び活用を促進 未設置の7所に設置 榎町、若松町、大久保、戸塚、落合第二、柏木、角筈の各特別出張所 |
| 協働推進基金 <区民部> アクション04事業枠充当一般財源 2,689千円 | 3,690 | 1,001 財産収入 1 繰入金 1,000 | 新規 協働 | 地域との協働を推進するため、多くの区民・団体が支える「協働推進基金」を設置し、NPOに対する財政支援体制を築く 基金積立金 2,001千円 NPO法人への助成 1,000千円 パンフレット作成等 |
| 観光市場調査等（観光施策の推進） <区民部> アクション04事業枠充当一般財源 2,400千円 [区民部合計 14,004千円] | 2,400 | 0 | 新規 協働 | 区の商工施策の要である地場産業や近隣型商店街の活性化を図る視点から、来街者等の興味関心を高め、区内各地の魅力を高める取組みを推進 (仮称)「新宿はにぎわいも一番観光資源発掘協働委員会」の設置<立教大学との協働> 委員 5名(学識経験者 1名、その他 4名) 開催 6回 観光資源の発掘、ルート調査及び市場調査等 |
| 都市計画情報の電子化 <都市計画部> アクション04事業枠充当一般財源 2,699千円 | 2,699 | 0 | 新規 | 平成16年度策定の新しい用途地域等の都市計画情報(地図情報)をホームページにより区民等に提供 公開情報 用途地域等の地図情報 |
| まちづくり事業の支援 <都市計画部> アクション04事業枠充当一般財源 4,000千円 [都市計画部合計 17,758千円] | 4,000 | 0 | 新規 | 今後の共生と協働のまちづくりの実現に向け、まちづくりに関するわかりやすいビデオ教材を作成し、まちづくり事業を支援 ビデオ作成:地区計画編 具体的な取組みの手法紹介 課題解決のための手法と実際例 (興味が湧くような新宿区の事例を活用) 区民の取組み 将来の新宿区の都市像 30分ビデオ 100本(貸出等用) |
| 合計 | 181,955 | 12,708 | 26事業 | (アクション04事業枠充当一般財源 139,020千円) |

実施計画事業

(並び順は、部別・施策体系順)

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|---------|--|----|--|
| 生活実習所の充実 福祉費 障害者福祉費 障害者福祉施設費 | 164,382 | 72,457 使用料及び手数料 | 拡充 | 生活実習所の管理運営 知的障害者通所更生施設 牛込保健センター内 2階・4階 定員50名 常勤職員17名 18名及び非常勤職員3名 通所バス4台 給食サービス 訓練内容 生活指導、日常生活動作訓練、 簡単な作業訓練 |
| 高年齢者就業支援事業への助成 福祉費 社会福祉費 社会福祉総務費 | 26,195 | 10,800 都支出金 | 拡充 | 新宿区社会福祉協議会運営助成事業 就業相談(窓口人材紹介、再就職促進相談等) 事業所相談(高齢者活用相談、就業開拓) 情報提供(起業、ワークスコレティブ、ボランティア、 NPO活動等) 普及啓発、広報活動等 求職者の増加に伴い職員を増員 3名 4名 |
| 延長保育の充実 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 90,378 | 36,975 分担金及び負担金 8,561 国庫支出金 16,404 都支出金 12,010 | 拡充 | ・私立保育園(新規) 36,147千円 4時間延長保育 1園 40人 原町みゆき保育園 ・区立保育園(継続) 54,231千円 1時間延長保育 7園 延長定員 150人 中落合第二保育園 30人 百人町、大久保第一、高田馬場第二、 東五軒町、北新宿第二、戸山第一の 各保育園 各20人 2時間延長保育 1園 10人 百人町保育園 4時間延長保育 1園 40人 富久町保育園 |
| 低年齢児保育の充実 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 319,117 | 190,992 分担金及び負担金 49,999 国庫支出金 93,996 都支出金 46,997 | 新規 | ・私立保育園 192,146千円 産休明け保育実施園 6園 7園 <新規> 原町みゆき保育園 <継続> 二葉南元保育園、至誠会保育園、 成子坂愛育園、よろい保育園、 新栄保育園、I化`ｲﾝｲ保育園 ・区立保育園 126,971千円 0歳児(産休明け)保育実施園 長延保育園、中落合第二保育園、 弁天町保育園、戸山第二保育園、 富久町保育園 計画事業以外の分を含めた合計 0歳児保育実施園 23園 (うち産休明け保育実施園 11園) |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|---------|-----|---|
| 保育所の定員及び配置の適正化 福祉費 児童福祉費 児童福祉総務費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 190,135 | 120,203 | 新規 | ・運営助成 81,963千円 原町みゆき保育園（平成16年4月開設） 定員 160人（0～2歳 79人、3～5歳 81人） ・下落合保育園の改築 132千円 （民設民営による整備） 私立保育所等整備事業者の選定 ・下落合保育園仮園舎整備 108,040千円 戸塚第三幼稚園（休園）を仮園舎として 使用するための改修等整備 使用期間 平成17年4月～19年3月 定員 87人（現下落合保育園 65人） |
| 分担金及び負担金 13,314 国庫支出金 1,408 都支出金 1,648 繰入金 103,833 | 41,216 | 15,700 | 拡充 | ・私立保育園（新規） 15,766千円 原町みゆき保育園 ・区立保育園（継続） 25,450千円 富久町保育園 日曜日及び祝日（12/29～1/3を除く） 利用定員 各50人程度 利用時間 午前7時30分～午後6時30分 利用料金 1日 3,400円 |
| 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 33,469 | 13,159 | 拡充 | 家庭養育児童（未就学児）の一時預かり制度 一時保育専用室（担当職員配置）を設けた一時保育 1所 2所 実施場所 区立保育園：富久町保育園 <新規> 私立保育園：原町みゆき保育園 空き定員、保育室活用等による一時保育 実施場所 保育室 4所 私立保育園 9所 家庭福祉員 5人 区立保育園 27所 |
| 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 家庭福祉費 児童福祉施設費 | 185,471 | 92,735 | 拡充 | ・民間事業者等の認証保育所運営への参入支援（A型） 160,499千円 4所（新規開設 1所） ・保育室のレベルアップ（B型） 24,972千円 1所 |
| 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 | 17,242 | 9,328 | 拡充 | 病気回復期園児の保育 実施園 1所 2所 新栄保育園、原町みゆき保育園<新規> |
| 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 | | | | |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|--|-----|---|
| 待機児童解消緊急対策 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 122,365 | 105,638 <i>分担金及び負担金 40,639 国庫支出金 43,333 都支出金 21,666</i> | 新規 | 待機児童の解消を目指し、保育園の定員の拡充、弾力運用を実施 ・私立保育園 43,279千円 弾力運用 5園 36人 ・区立保育園 79,086千円 定員拡充 7園 55人 弾力運用 17園 113人 |
| 子ども家庭支援センターの充実 福祉費 児童福祉費 児童福祉施設費 | 8,724 | 4,362 <i>都支出金</i> | 協働 | 子どもと家庭の総合相談窓口 相談事業、サービス調整、地域の組織化、子育て情報の提供、ひろば事業 開館日 月曜日～土曜日 相談時間 午前8時30分～午後5時 |
| 子育てひろば事業の推進 福祉費 児童福祉費 児童福祉施設費 | 5,000 | 2,500 <i>都支出金</i> | 協働 | ・地域の子育て家庭支援 ・子育て相談事業 ・子育て啓発事業 児童館 10館で実施 |
| 児童館の再編成 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 児童福祉施設費 | 144,679 | 24,643 <i>分担金及び負担金 880 都支出金 23,763</i> | 新規 | ・榎町児童センター施設整備 44,165千円 中高生スペース(2階) 乳幼児スペース(3階) ・児童指導業務委託 93,119千円 早稲田南町こども館 西新宿こども館 榎町児童センター 平成16年4月開設 (榎町児童センターの中高校生・乳幼児は7月下旬) 利用時間 一般利用 月～金曜日 午前10時～午後6時 土・日曜日、祝日、学校休業日の月～金曜日は午前9時～午後6時 榎町児童センターの中高校生は 土・日曜日、祝日を除き午後7時まで 学童クラブ 通常期 放課後～午後7時 学校休業日 午前8時～午後7時 午前8時～9時、午後6時～7時は 延長利用の場合 ・民間学童クラブ運営費等助成 7,395千円 民間学童クラブを開設する事業者への助成 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|------------------------------------|----------|---|
| 子どもショートステイ事業の充実 福祉費 児童福祉費 家庭福祉費 | 4,988 | 1,169 都支出金 | | 保護者の就労等により一時的に子どもの養育が困難になった時に児童福祉施設で短期間預かる 実施場所 二葉乳児院 年間延べ300人 利用対象 就学前児童 自己負担 1泊 3,000円 但し 住民税非課税世帯 半額 生活保護世帯等 無料 |
| ファミリー・サポート事業の充実 福祉費 児童福祉費 家庭福祉費 | 11,581 | 8,242 国庫支出金 5,495 都支出金 2,747 | 拡充 協働 | 育児の援助を受けたい会員と、援助をしたい会員を登録し、アドバイザーが有償の相互援助の斡旋を行う 会員の増加に伴い、アドバイザーを増員 3名 4名 会員数(平成14年9月末 15年9月末) 提供会員 164人 215人 利用会員 760人 999人 両方会員 23人 27人 報酬の目安 通常時間で800円/時間 運営委託 新宿区社会福祉協議会 |
| 地域子育て支援事業 福祉費 児童福祉費 家庭福祉費 | 12,391 | 7,963 都支出金 | 拡充 | 育児不安等の相談・援助、子育てサークル等の育成などを行う 1所 2所 二葉乳児院、原町みゆき保育園<新規>専用スペースを確保し、担当職員を配置 |
| 乳幼児医療費助成の推進 福祉費 児童福祉費 児童福祉事業費 | 584,354 | 171,226 都支出金 171,225 諸収入 1 | | 0歳から就学前までの乳幼児の医療費(保険診療による自己負担分)の助成 |
| 子どもの人権を大切にすくみづくり 福祉費 児童福祉費 児童福祉総務費 | 1,875 | 707 都支出金 | 拡充 | ・子どもワークショップ等の開催(新規) 814千円 子どもワークショップ 連続 5回 小学生高学年・中学生 20名 助言者 2名 権利意識啓発講座 10回 小学生及びその保護者 30組 講師 2名 ・虐待防止ネットワーク事業 1,061千円 区民向け虐待防止パンフレットの作成 「子どもの虐待防止連絡会」の運営 パネルディスカッション、研修会の開催等 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|--------|----------------|----|--|
| 利用者保護体制の充実 福祉費 社会福祉費 社会福祉総務費 | 18,104 | 10,579 都支出金 | 拡充 | ・福祉サービス全般に係る苦情対応体制の整備 544千円 法律相談(12回)等 ・民間福祉サービス第三者評価費用助成 12,600千円 施設系<新規> 助成限度額 600千円 6所 在宅系 助成限度額 300千円 30所 ・区立福祉施設のサービス評価 4,960千円 10所 |
| 障害者地域生活支援センターの設置 福祉費 障害者福祉費 障害者福祉事業費 | 7,120 | 0 | 拡充 | ・基幹型障害者地域生活支援センター 新宿区役所(障害者福祉課) ケアマネジメント研修<新規>、 関係機関連絡会等 ・地域型障害者地域生活支援センター 障害者福祉センター (新宿区障害者福祉協会に委託) 相談事業、ピアカウンセリング、 講演会、情報誌の発行、 地域生活スキルアップセミナー<新規> あゆみの家<新規> 相談事業、情報提供、講座・講習会等 |
| 心身障害者グループホームの運営助成 福祉費 障害者福祉費 障害者福祉総務費 | 11,422 | 5,711 都支出金 | | 運営助成 1所 定員10名(あじさいホーム) |
| 福祉のまちづくりの推進 福祉費 社会福祉費 社会福祉総務費 | 465 | 0 | | 広報啓発活動 障害疑似体験会 パンフレット印刷・配布 |
| 健康づくりの推進 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 179 | 0 | | 健康づくり協力店普及促進 飲食店や食料品等販売店で、「栄養成分表示」や「栄養情報提供」を実施する店舗を「健康づくり協力店」として登録し、区民の健康づくりを推進 |
| 健康づくり電子健康教育の実施(健康づくりインターネット相談) 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 3,392 | 0 | 新規 | インターネットを活用した健康相談の実施 電子メール機能及びホームページを活用した栄養・運動など健康を支える生活習慣に関する健康相談及び情報提供 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|--------|--------|----|--|
| 受動喫煙防止の推進(分煙化の推進等) 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 210 | 0 | | <ul style="list-style-type: none"> 区内各種施設における分煙化の推進 飲食店、医療施設、教育施設等 施設の管理者への分煙化推進の 協力要請 個人に対する普及啓発及び行動変容 支援 健康教育における普及啓発 ITを活用した情報提供 (健康づくり情報ホームページ) 生活習慣改善指導などによる指導等の支援 パンフレットの作成 5,000部 |
| 健康づくり自主グループの活動支援と交流促進 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 60 | 0 | 協働 | <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり自主グループの登録、活動支援、 交流促進、情報提供等 健康づくり自主グループリーダー会議の開催 2回 登録グループ情報のホームページ掲載等区民への 情報提供 |
| 元気館の設置・運営 健康費 健康推進費 健康推進施設費 | 88,639 | 23,462 | | <ul style="list-style-type: none"> 元気館の管理運営 区民の健康づくりの拠点 体育館、集会室等(大会議室、第1洋室、 第2洋室、和室、サークル室) 開館時間 午前9時～午後9時 休館日 第二月曜日、年末年始 スポーツプログラムを中心とした健康増進事業を 実施 |
| アレルギー健康診査事業 健康費 健康推進費 公営保健費 | 1,669 | 1,626 | 拡充 | <ul style="list-style-type: none"> アレルギー疾患等に関する相談及び指導 成人対象：6回(延べ60人) 小児対象：個別12回、 集団 4回 6回 (延べ240人) (延べ280人) |
| 結核対策の充実 健康費 健康推進費 保健所予防費 | 20,001 | 8,228 | | <ul style="list-style-type: none"> 結核健康診断 業態者検診、患者家族検診、管理検診、 受託検診、住民検診 日本語学校結核健康診断 予定校35校(対象者数 5,000人) 外国人用リーフレットの作成 路上生活者結核出張健康相談健診 年2回 200名予定 結核患者服薬治療支援 路上生活者に対して結核の入院治療後に 直接服薬確認治療(DOT)を実施 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|--------|---|----|--|
| エイズ対策の充実 健康費 健康推進費 保健所予防費 | 9,199 | 4,141 国庫支出金 | 協働 | ・検査業務 H I V抗体検査 875件 梅毒検査 800件 クラミジア検査 800件 淋菌感染症検査 330件 ・相談業務等 N G Oとの協働による外国人相談等 |
| 骨粗しょう症検診 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 2,959 | 1,679 使用料及び 手数料 1,117 国庫支出金 228 都支出金 334 | | 骨粗しょう症検診 健康教育時実施 4回 240人 生活習慣病予防健診同時実施 69回 2,070人 1歳6か月児健診同時実施 48回 1,200人 自己負担 300円 |
| 精神障害者の就労の機会と 場の拡充 健康費 健康推進費 保健所予防費 | 84 | 0 | | ・社会的偏見を払拭するための普及啓発 講演会の開催 1回 ・就労支援の促進 関係機関・団体との連絡会 4回 |
| 精神障害者ホームヘルプサービ スの実施 健康費 健康推進費 保健所予防費 | 6,586 | 3,624 都支出金 3,516 諸収入 108 | | ・ホームヘルプ-の派遣 週2回、1回2時間限度 自己負担有り ・精神障害者ホームヘルプ-養成研修 1回 |
| かかりつけ医機能の推進 健康費 健康推進費 健康推進総務費 | 6,320 | 0 | | 在宅ケア対策委員会に委託 かかりつけ医の紹介 かかりつけ医の研修等 |
| かかりつけ歯科医機能の推進 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 12,984 | 0 | | ・地域歯科医師会に委託 かかりつけ歯科医の紹介 かかりつけ歯科医の研修等 ・かかりつけ歯科医機能推進協議会の運営 委員 19名(歯科医師会6名、医師会1名、 専門歯科医療機関9名、区3名) 開催 2回 |
| 難病等患者家族支援事業 健康費 健康推進費 保健所予防費 | 591 | 0 | | 難病療養相談等 パ-キンソン病、リウマチ等の患者・家族に対する 健康教室等の開催 牛込保健センター 6回 西新宿保健センター 9回 落合保健センター 11回 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|--------|---------------------------------------|----------|---|
| 高齢者の多様な住まいの推進(シルバーピア) 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉総務費 | 55,858 | 10,874 都支出金 10,784 諸収入 90 | | ・シルバーピア住宅ワートン配置等 50,565千円 ワートン配置 15住宅(17人) ライフサポートアドバイザー派遣 1住宅 シルバーピア戸数 308戸 ・ワートンのバックアップ体制 3,195千円 ・生活相談・団らん室管理運営 2,098千円 団らん室 14室 |
| 高齢者の多様な住まいの推進(痴呆性高齢者グループホーム) 健康費 健康推進費 健康推進総務費 | 20,000 | 20,000 都支出金 | 新規 | 痴呆性高齢者グループホーム整備助成 2ユニット 定員18人 |
| 訪問指導の充実 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 3,492 | 1,982 国庫支出金 991 都支出金 991 | | 寝たきりや痴呆の発生の予防及び 介護者支援 保健師による訪問指導 訪問栄養指導 訪問口腔衛生指導 |
| 高齢者配食サービスの充実 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 | 14,836 | 11,091 都支出金 | | 食に関するアセスメントの実施 個別配送方式 土・日曜日を除く毎日 自己負担500円(配送料、雑費相当を区負担) |
| 高齢者緊急通報システムの整備 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 | 21,420 | 11,756 都支出金 | | ・消防庁方式 新設 49台 累計 289台 ・民間事業者方式 新設 90台 累計 400台 ・火災安全システムとの連動 火災警報機 新設40台 自動消火装置 新設 4台 ガス安全システム 新設 4台 電磁調理器 新設20台 設置経費の1割を自己負担 |
| いきいき福祉大作戦 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 1,335 | 667 都支出金 | 拡充 協働 | ・いきいき福祉大作戦キャンペーン ボランティア活動参加へのきっかけづくり ・いきいきサポート 高齢者の学習講座参加のきっかけづくり ・マイスター制度 高齢者の知識、技能等の登録・紹介・活用 ・エコマネー制度 疑似貨幣を用いた福祉サービス地域循環の 仕組みづくりに関する情報収集 ・いきいき回覧板 年2回発行 各6,000部 ・いきいきメイクアップ教室(新規) 高齢女性対象のメイクアップ教室 日本美容専門学校との協働により実施 4回 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|-------|------|----|---|
| 育児グループ・育児相談の充実 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 651 | 0 | | 各保健センターにおいて育児グループを形成し、育児相談や育児グループ活動を支援 子育てに関する講演会 育児グループの交流支援 児童館等への保健専門職派遣 |
| 親と子の相談室 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 1,091 | 0 | | 乳幼児健診時の相談対象者や広報による応募者を対象に子育てに関する専門家による相談等を実施 西新宿保健センターで実施 専門医 12回/年 カンセラ 12回/年 |
| 母親・両親・育児学級の充実 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 2,817 | 0 | | ・母親学級 各保健センター 延べ40回 (3日制 24回 1日制 16回) ・両親学級 各保健センター 延べ12回 ・育児学級 各保健センター 延べ32回 |
| 乳幼児事故防止対策の実施 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 574 | 0 | | 乳幼児健診時(1800名)に、家庭内における事故防止に関する普及啓発を実施 事故防止パノラの展示 アンケート調査 講演会 5回 |
| 絵本でふれあう子育て支援 健康費 健康推進費 健康推進事業費 | 4,198 | 0 | | 乳幼児健診(3～4か月健診)の際に、子に対する絵本の読み聞かせ意義を説明し、絵本等を配布 4保健センター 親子セット 2,000セット (絵本2冊、コットンバッグ、イラストパノラマ収集、ブックスタートメッセージ) |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|---------|---|--|
| サービス基盤整備の推進(施設サービス) 健康費 健康推進費 健康推進総務費 | 323,886 | 323,886 | 拡充 繰入金 | ・特別養護老人ホーム等建設事業助成 125,886千円 <新規> 23,933千円 市谷砂土原町3-17-1 平成18年3月開設予定 延床面積 約5,000㎡ 地上4階、地下1階 入所定員 100人(うちショートステイ 8人) デイサービス 20人 運営主体 社会福祉法人「大三島育徳会」 債務負担 242,238千円 <継続> 101,953千円 12法人 ベッド確保 合計ベッド数 773床 ・老人保健施設建設事業助成 198,000千円 旧四谷第二中学校校庭 平成17年3月開設予定 延床面積 4,467㎡ 地上4階、地下1階 入所定員 100人(うちショートステイ 30人) デイケア 30人 運営主体 医療法人社団「永生会」 |
| 介護予防対策の推進 健康費 健康推進費 健康推進事業費 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 | 37,105 | 11,888 | 国庫支出金 1,273 都支出金 8,639 諸収入 1,976 | ・自立支援型家事援助サービス 10,061千円 対象 要介護認定において自立と判定された高齢者等 (認定申請中の者を含む) 派遣時間 週2時間限度 派遣時間帯 午前9時～午後5時 自己負担 原則 1割 ・いきがいデイサービス 9,382千円 対象 要介護認定において自立と判定された高齢者及び60歳以上の家に閉じこもりがちな高齢者等 いきがい趣味活動 自立支援 機能維持向上 その他サービスを提供 週2回 20名程度 7館実施 (小滝橋いきがい館は週5回) 参加費 1回 100円 北山伏ことぶき館 戸山ことぶき館 高田馬場第二ことぶき館 北新宿第一ことぶき館 薬王寺ことぶき館 清風園 小滝橋いきがい館 ・機能訓練事業 17,662千円 対象 40歳以上で加齢や疾病等により心身機能の低下している者 各保健センター 1クラス 予定対象数 60名 1クラス 15名 週2回訓練実施 |

1 健康でおもいやりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|-----------|--|-----|--|
| 痴呆性高齢者対策の推進 健康費 健康推進費 健康推進総務費 健康費 健康推進費 保健所予防費 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 | 2,507 | 1,527 国庫支出金 349 都支出金 1,178 | 新規 | ・痴呆ケア向上・普及事業 149千円 痴呆性高齢者に係る講演会・研修会 実施場所 介護老人保健施設 「デンマークイン新宿」 リーフレットの作成 1,000部 在宅介護支援センター、特別出張所等で配布 ・痴呆性徘徊高齢者探索サービス 1,424千円 位置情報専用探索システム利用助成 導入経費の全額 利用料の2/3を助成 新規45台 継続40台 ・精神保健相談並びに訪問指導 934千円 痴呆性高齢者の早期発見、痴呆の予防及び 介護者支援 痴呆専門相談 所内相談 月1回 訪問相談 年3回 物忘れ相談 月1回 普及啓発、訪問指導等 |
| 在宅介護支援センターの充実 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 高齢者福祉施設費 | 179,398 | 62,768 使用料及び手数料 10,934 都支出金 51,834 | 拡充 | 高齢者総合相談、居宅介護支援事業、 家族介護教室等の実施 ・基幹型(区役所) 13,099千円 新宿区役所在宅介護支援センター ケアプラン評価会(新規) 6回 ケアマネジャー学習会(新規) 4回 ケアマネジャー合同研修会 5回 介護予防冊子の作成(新規) ・地域型 166,299千円 原町ホーム在宅介護支援センター (職員2 3名) 高田馬場在宅介護支援センター (職員2 3名) 聖母ホーム在宅介護支援センター (職員2 3名) 大久保在宅介護支援センター (職員2 3名) 住吉町在宅介護支援センター (職員2 3名) 西新宿在宅介護支援センター (職員2 3名) 北山伏在宅介護支援センター (職員4名) 若葉在宅介護支援センター (職員2 3名) 中落合在宅介護支援センター (職員2 3名) 北新宿在宅介護支援センター (職員4名) 新たに実施する事業 虚弱高齢者に対する介護予防プランの作成 地域見守りネットワークの整備 |
| 地域見守りネットワークの充実 健康費 高齢者福祉費 高齢者福祉事業費 | 20,075 | 10,037 都支出金 | 協働 | ・地域見守り協力員事業 見守り協力員(ボランティア)による一人暮らし高齢者等への定期的な見守り・声かけ訪問 ・ふれあい訪問 新宿区社会福祉協議会非常勤職員による地域との交流の少ない一人暮らし高齢者等への訪問 対象 65歳以上の一人暮らし高齢者等 勸奨通知により希望者を募る |
| 合 計 | 2,842,789 | 1,414,325 | | 52事業 |

2 ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|-------|-----------|----|--|
| 外国人のための情報提供と 相談機能の充実 総務費 総務管理費 広報費 | 8,195 | 0 | | 外国人相談窓口の運営 |
| 男女共同参画への啓発活動 の充実 総務費 総務管理費 男女共同参画推 進費 | 1,459 | 0 | | 啓発活動 ・男女共同参画シホジウム 1回 450人 四谷区民ホール ・エンパワーメント講座 4回 40人 ウイズ新宿(リーダー養成) ・性と生の講座 3回 50人 ウイズ新宿等 ・講師派遣 6団体 |
| 男女平等推進計画の推進 総務費 総務管理費 男女共同参画推 進費 | 913 | 0 | 拡充 | 男女共同参画推進会議の運営 新宿区男女共同参画推進条例の施行 (平成16年4月1日)に伴い、附属 機関とし、委員に事業者や地域団体 代表等を加え、推進会議を充実 委員 学識経験者2名 区民・事業者・地域団体代表等13名 開催 全体会3回(委員15名) 小委員会2回(委員5名) |
| 家庭生活における男女協働 の意識啓発 総務費 総務管理費 男女共同参画推 進費 | 2,295 | 80 諸収入 | 協働 | ・啓発活動 105千円 パートナーシップ講座 3回 各回40人 ウイズ新宿 ・情報提供 2,190千円 「しんじゅくフォーラム」の発行 4,000部 |
| 平和啓発事業の推進 総務費 総務管理費 一般管理費 教育費 教育総務費 教育指導研究費 | 3,166 | 0 | 協働 | ・平和の啓発普及活動 2,715千円 平和展 区民センター等3所 7~8月 親と子の平和派遣 7組14名 長崎市 平和派遣者との協働事業 ・平和のポスター作品展 451千円 小学生・中学生を対象に作品を募集し展示 展示会 四谷区民センター |
| 国際交流の推進 総務費 総務管理費 一般管理費 | 310 | 0 | | 友好都市交流の推進 レフカダ町との友好交流 ミッテ区との友好交流 東城区との友好交流 |

2 とともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|--------|------|----|--|
| ボランティア・NPO等との協働の推進 区民費 地域振興費 地域振興事業費 | 280 | 0 | 協働 | 協働の普及啓発 協働促進講座 3回 区民講演会 1回 |
| 地域情報ふれあい広場の整備 区民費 地域振興費 地域振興事業費 | 196 | 0 | 協働 | 区民センター等に地域情報集積・活用のスペース「ふれあい広場」を整備 コミュニティ活動支援情報の提供等 |
| 地域協働事業への支援(公募制ふれあい活動推進) 区民費 地域振興費 地域振興事業費 区民費 区民施設費 区民センター費 | 2,287 | 0 | 協働 | ・地域センター管理運営委員会による地域の課題を考える講座・交流会への助成 374千円 ・地域交流の促進(地域イベント・活動支援) 1,313千円 ・公募制自主事業助成(地域協働事業・イベント助成公募制の試行) 600千円 |
| 区民センターの整備 区民費 区民施設費 区民施設建設費 | 26,772 | 0 | 新規 | ・戸塚特別出張所等区民施設の建設準備 683千円 住民説明会の開催、世話人会の設置等 ・落合第二特別出張所等区民施設の建設 26,089千円 計 画 地 中落合四丁目2273番1 敷地面積 915.70㎡ 基本設計・実施設計等 土地使用貸借 説明会の開催等 平成17・18年度建設工事 平成19年度開設予定 |
| 家庭及び地域の教育力の向上 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 6,225 | 0 | 0 | 家庭教育の振興 家庭教育講座 40回 ブロック家庭教育学級 11ブロック 各3回 PTA研修会 幼稚園、小学校、 中学校・養護学校 家庭教育団体委託講座(財団補助事業) 3団体 |
| 地域の教育力との協働・連携の推進 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 1,359 | 0 | 協働 | ・啓発紙の発行 子どもの健全育成のための情報提供 4回 各10,000部 ・地域の教育力との連携 活動を模索している団体等と連携し 健全育成事業を推進 ・フォーラムの開催 |

2 ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|---------|--------------------|----|---|
| 特色ある学校づくり 教育費 教育総務費 教育指導研究費 | 32,314 | 0 | 拡充 | ・総合的な学習の時間の運営 小学校、中学校、養護学校 国際理解教室及びモデル校事業を 統合し、特色ある教育活動を充実 ・研究発表 発表校 11校 準備校 9校 ・校内研修 講師を充実 |
| コンピュータ利用教育の推進 教育費 教育総務費 教育センター費 教育指導研究費 教育費 小学校費 学校管理費 中学校費 学校管理費 教育費 養護学校費 養護学校費 | 147,263 | 8,928 都支出金 | 拡充 | ・調査研究費 452千円 ・LAN運用サポート・操作指導アシスタント 業務委託(新規) 8,928千円 <緊急地域雇用創出特別補助事業> ・教員対象ITスキルアップ研修 2,042千円 ・小学校(1校22台) 77,225千円 ・中学校(1校42台) 57,081千円 校内LANの構築 西新宿中学校をモデル校として実施 ・養護学校(6台) 1,535千円 |
| 少人数学習指導の推進 教育費 教育総務費 教育指導研究費 | 12,684 | 12,684 都支出金 | | 時間講師の配置 週20時間 35週 6校 <緊急地域雇用創出特別補助事業> |
| 学校図書 of 充実 教育費 小学校費 学校管理費 中学校費 学校管理費 | 4,895 | 0 | | 学校図書標準達成率の改善 対象校 小学校 13校 中学校 9校 |
| 学校選択制の推進 教育費 教育総務費 事務局費 | 3,051 | 0 | | 学校選択制度の導入 平成17年4月の小・中学校への新入学児 童・生徒の通学区域を選択制とする 学校案内冊子、制度周知チラシの作成等 |
| 学校適正配置の推進 教育費 教育総務費 事務局費 | 800 | 0 | | 学校統合協議会等の運営 |

2 ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|---------|---------|----|--|
| 学校施設の計画的整備 教育費 中学校費 営繕費 | 99,041 | 0 | 新規 | 戸塚・大久保地区中学校の統合 仮校舎整備 東戸山中学校教室改修等 戸山中学校教室・変電施設改修等 |
| 学校施設の改善(中学校普通 教室等の空調化) 教育費 小学校費 営繕費 中学校費 営繕費 | 210,951 | 210,951 | 拡充 | 中学校1・2年生普通教室の空調化 ・整備工事費 5校 74,174千円 牛込第一中学校、牛込第二中学校、 牛込第三中学校、落合第二中学校、 西戸山第二中学校 ・レンタルによる整備 4校 23,048千円 戸塚第一中学校、東戸山中学校、 大久保中学校、戸山中学校 小学校特殊事情校の空調化 ・整備工事費 3校 108,229千円 市谷小学校、四谷第六小学校、 西新宿小学校 ・レンタルによる整備 1校 5,500千円 四谷第三小学校 |
| 学校施設の改修(外壁改修) 教育費 小学校費 営繕費 | 10,095 | 0 | | ・屋内運動場外壁改修工事 7,647千円 四谷第六小学校 ・校舎外壁改修調査委託 2,448千円 落合第六小学校 |
| 学校施設の改修(屋上防水) 教育費 小学校費 営繕費 | 29,277 | 0 | | 改修工事 津久戸小学校 |
| 学校施設の改修(屋内運動場 屋根改修) 教育費 小学校費 営繕費 中学校費 営繕費 | 31,214 | 0 | | 改修工事 小学校 2校 四谷第六小学校 鶴巻小学校 中学校 1校 西戸山中学校 |
| 教育施設の震災対策 教育費 小学校費 営繕費 | 417,234 | 18,941 | 拡充 | ・校舎耐震補強工事等 402,084千円 淀橋第四小学校 67,500千円 東戸山小学校(C棟改築等) 334,584千円 ・耐震補強設計委託 15,150千円 柏木小学校校舎 愛日小学校屋内運動場 戸山小学校屋内運動場 |

2 ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|--------|------|----|---|
| 学校ボランティアの活用 教育費 小学校費 学校管理費 中学校費 学校管理費 | 13,191 | 0 | | <ul style="list-style-type: none"> 外部指導員・外部講師(学校ボランティア)による特色ある授業等の充実 小学校 30校 年間 24回/1校 外部指導員(学校ボランティア)による部活動等の充実 中学校 13校 年間 400回/1校 |
| 国際理解教育の充実 教育費 教育総務費 教育指導研究費 | 47,419 | 0 | 拡充 | <ul style="list-style-type: none"> 外国人英語教育指導員の配置 27,585千円 中学校 13校 年間 25時間/1クラス 部活動 年間 10時間/1校 小学校 30校 年間 5時間/1クラス モデル校拡充実施 6校 年間 15時間/1クラス 日本語適応教室 19,834千円 区立幼稚園児、小中学校児童・生徒 <ul style="list-style-type: none"> 小中学校(訪問指導等) 日本語適応指導の手引作成 |
| 民間社会教育事業者との提携による学習機会の提供 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 1,256 | 0 | 協働 | <p>中学生体験事業 3泊4日の宿泊学習及び事前・事後の学習会 区内在住の中学生 40人</p> <p>NPO法人等と提携し、日常生活や従来のキャンプでは体験できないプログラムを実施 参加料金 1人 13,000円 (財団補助事業)</p> |
| 文化等学習支援者バンク制度の充実 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 1,156 | 0 | | <p>文化等学習支援者バンク制度 登録、紹介、活用 登録希望者への講習会の実施 年5回 リフレット作成等 (財団補助事業)</p> |
| スポーツ指導者バンク制度の充実 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 763 | 0 | | <p>指導者バンク制度 登録、紹介、活用 スポーツ指導者講習会 100名 1回 スポーツ指導者フォロー研修会 2回 (財団補助事業)</p> |

2 ともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|-----------|---------|----------|--|
| 総合型地域スポーツ・文化クラブの創設 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 3,662 | 0 | 協働 | 地域住民が主体的に運営するスポーツ・文化クラブの創設に向け、スポーツ交流事業を推進 スポーツ交流会 10地区 月2回/1地区 種目別交流会 10地区 年1回/1地区 スポーツ交流推進委員会の運営等 |
| 博物館友の会の結成 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 897 | 0 | 拡充 協働 | 区民との協働による博物館事業の展開を目指し、博物館友の会の結成に取り組む 15年度に友の会(こども) 「わくわく歴史調査隊」を発足 16年度は一般対象の博物館友の会を結成 会費 1,000円 登録 100名を予定 (財団補助事業) |
| ミニ博物館の充実及び推進 教育費 生涯学習費 生涯学習総務費 | 2,314 | 0 | | 運営補助等 染の里二葉苑 須賀神社三十六歌仙絵 つまみかんざし博物館 十二社熊野神社の文化財 内藤新宿太宗寺の文化財 目白学園遺跡 東京染ものがたり博物館 (一部財団補助事業) |
| 人権尊重教育の推進 教育費 教育総務費 教育指導研究費 | 63 | 0 | | 人権教育推進委員会 委員構成 9名 小中学校長 2名 幼稚園長 1名 幼稚園・小中学校教頭 3名 幼稚園・小中学校教諭 3名 報告書の作成 |
| 子ども読書活動の推進 教育費 生涯学習費 生涯学習施設費 | 722 | 0 | 新規 | 新宿区子ども読書活動推進計画に基づく普及啓発等 児童文学作家による講演会 子ども読書活動推進会議の運営 学識経験者 2名 その他 8名 啓発ポスター作成等 |
| 合 計 | 1,123,719 | 251,584 | | 34事業 |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|--------|--------|----------|---|
| 災害対策用各種水利の確保及び充実 総務費 防災費 防災対策費 | 1,565 | 0 | 拡充 | 小型防火貯水槽の設置 5ト貯水槽 1基設置 |
| 防災ボランティア等の活動支援 総務費 防災費 防災対策費 | 696 | 0 | | ・防災ボランティアの活動推進 登録者連絡会 登録者 84名 避難所の情報連絡ボランティアとして活動 ・防災アドバイザーの活動推進 登録者 36名 防災活動のアドバイザーとして派遣 |
| 災害用備蓄品の充実 総務費 防災費 防災対策費 | 25,286 | 0 | | 備蓄物資の購入 粉ミルク 1,900缶 離乳食 4,600食 発電機用オイル 10缶 組立水槽 16台 投光機 27台 医療資材 10セット 医療品 43セット 歯科医療資器材 3セット 常備医薬品 56セット |
| 災害用トイレの整備 総務費 防災費 防災対策費 | 15,967 | 0 | | 多目的防火貯水槽未設置の避難所及び 広域避難場所に、下水道直結型災害用 トイレを設置 7所 |
| 安全で安心して暮らせるまち づくりの推進 総務費 防災費 防災対策費 | 2,416 | 0 | 新規 協働 | 「新宿区民の安全・安心の推進に関 する条例」に基づく重点地区への支 援等 指定重点地区 10地区 重点地区ステッカー 標語入りジャンパー 周知用チラシ 安全パトロール協力団体 2団体 パトロール用腕章 協力団体シール |
| 公衆浴場設備費助成 区民費 地域振興費 地域振興事業費 | 10,012 | 0 | | 助成限度額：2,000千円 対象設備：釜、温水器、バーナー、煙突、 水中モーターポンプ、貯水槽、 貯湯槽、冷暖房機等 |
| 公衆浴場資金の融資あっせ ん 区民費 地域振興費 地域振興事業費 | 39,852 | 37,041 | 諸収入 | ・公衆浴場改修資金 貸付限度額 50,000千円 償還期限 20年以内 利子補給 1/2 ・公衆浴場多角化資金 貸付限度額 30,000千円 償還期限 20年以内 利子補給 1/2 |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|---|----------|---|
| 都市計画道路の整備(補助第72号線) 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 | 212,117 | 211,906 都支出金 31,700 繰入金 180,206 | | ・補助第72号線 期 127,893千円 用地買取(公社より買い戻し) 鑑定委託等 ・補助第72号線 期 84,224千円 用地買取(公社より買い戻し) 鑑定委託等 |
| 地籍情報の調査 土木費 道路橋りょう費 道路橋りょう総務費 | 48,051 | 35,805 都支出金 | | 地籍街区調査 原町一丁目地内外 0.38km ² 区域線測量 6,238m |
| 百人町三・四丁目地区の道路の新設等 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 | 62,090 | 0 | 新規 | 区画街路5号予定地の用地取得等 用地取得 民有地 60.51m ² 移転補償 管理用地整備等 |
| 総合治水対策の促進 土木費 河川費 河川総務費 | 136 | 0 | | 東京都総合治水対策協議会への負担金等 |
| 人とくらしの道づくり 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 | 2,400 | 0 | 拡充 協働 | 選定地区における道路整備基本設計等 地域住民と協議会等を設置し、基本的な 整備内容を決定 新宿一・二丁目地区 |
| 道路の改良 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 | 248,034 | 0 | 拡充 | 道路改良 5路線 舗装工 7,564m ² 9,198m ² 集水工 1,553m 1,740m 区役所通り 津の守坂通り あけぼのばし通り 小滝橋通り 信濃町 |
| やすらぎの散歩道整備 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費 | 2,136 | 0 | 拡充 協働 | 河川改修に合わせた「水と緑の散歩道」 の整備 やすらぎの散歩道整備の一環として地域の案 内板を教育委員会との連携のもと作成・設置 (地元企業とのタイアップを模索、協働を図る) 案内板設置 3箇所 中之橋 西江戸川橋 石切橋 |
| 路面下空洞調査 土木費 道路橋りょう費 道路維持費 | 16,205 | 0 | 拡充 | 道路陥没等の予防のため、主に救急 病院周辺及びバス路線等の主要な区 道等の空洞調査を実施 14km 68km(試行 本格実施) |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|--------|--------|----|---|
| まちをつなぐ橋の整備 土木費 道路橋りょう費 橋りょう新設改良費 | 32,507 | 0 | 拡充 | 橋りょうの震災対策 落橋防止及び補修 1橋 3橋 新落合橋 落合橋 寺済橋 |
| 交通安全意識の高揚 土木費 土木管理費 交通安全対策費 | 16,757 | 0 | | ・交通安全啓発活動 14,860千円 交通安全パレード 交通安全運動・キャンペーン 交通安全資器材の整備 団体の育成 ・交通安全教育 1,897千円 幼児交通安全教室 こども交通安全教室 高齢者交通安全教室 運転者講習会 視聴覚器材の貸出 |
| 参加する道づくり 土木費 土木管理費 交通安全対策費 | 160 | 0 | 協働 | 交通安全総点検 利用者の立場での交通安全施設の点検 |
| 放置自転車対策の推進(自転車駐車場等の整備) 土木費 土木管理費 交通安全対策費 | 50,581 | 0 | 新規 | ・自転車駐車場の整備 48,703千円 神楽坂駅自転車駐車場用地取得 都有地 154㎡ 90台 ・自転車等整理区画の整備 1,878千円 市ヶ谷駅自転車等整理区画 平成16年10月開設 70台 四ツ谷駅周辺自転車等整理区画 平成16年10月開設 50台 |
| 放置自転車対策の推進(撤去及び啓発活動) 土木費 土木管理費 交通安全対策費 | 79,343 | 33,540 | 拡充 | 徹底した撤去と効率的な声掛け活動の実施 Eメール地区3駅(大久保駅、新大久保駅、高田馬場駅)をはじめ、計19駅で実施 <緊急地域雇用創出特別補助事業含む> 保管期間短縮による撤去業務委託の増 緊急地域雇用創出特別補助事業分の拡充 (新宿駅周辺地区を指導員配置地区に加える) |
| 交通安全施設の整備 土木費 道路橋りょう費 交通安全施設費 | 99,007 | 0 | | 道路反射鏡:30基 街路灯:250基 区画線標示:12,000㎡ スクールゾーン標示:300㎡ 滑止舗装:700㎡ 視覚障害者誘導ブロック:1,823㎡ 案内標識:3基 防護柵:280m |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|-----------------------------|--------|---------|----------|---|
| 生き物の生息できる環境づくり(ビオトープづくりの推進) | 1,802 | 0 | 協働 | <ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープ推進地区の整備 都立戸山公園を中心とする衛星拠点の区民との協働による整備 ・カブトムシの育成講座の実施 ・神田川生き物実態調査 ・学校ビオトープの推進 |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | | | |
| みどりの文化財の拡充(保護樹木等の拡充) | 7,882 | 0 | | 樹木、樹林等の保護助成 指定樹木 1,120本 1本目9千円 2本目以降4.5千円 指定樹林 43箇所 1,000㎡まで9千円 以降1,000㎡毎4.5千円 指定生垣 45件 20mまで900円/m 以降450円/m |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | | | |
| みどりのリサイクル | 98 | 0 | | 区有地を利用して、区民の樹木を引き取り再利用 |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | | | |
| 緑化意識の啓発 | 4,276 | 500 | 拡充 協働 | 区民緑化の推進 ・みどりの協定 区民等:60件 1年目@20,000円 2年目@15,000円 3年目@10,000円 団 体:15件 @200,000円 ・地域密着型みどりのイベント 3回/年 ・緑化推進コミュニティ事業<新規> 常設プランター、植栽等の整備を町会等 コミュニティ団体との協働で実施 ・みどりの協力員制度の発足 区民との協働を推進するための コーディネーター役の発掘・育成 |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | | | |
| 安心のみどり整備(生垣等の助成) | 2,961 | 2 | | 接道部緑化の助成 14件 生垣新設 @15,000円/m限度 植樹帯新設 @10,000円/m限度 ブロック塀撤去加算 @10,000円/m限度 |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | 財産収入 | | |
| みんなでみどり 公共施設緑化プラン | 23,856 | 0 | 協働 | 区民等との協働による区有公共施設の緑化推進 学校緑化:9校 壁面緑化:5ヶ所 護岸緑化:神田川及び妙正寺川沿い 道路緑化:植樹帯1ヶ所 芝生緑化:維持管理等 |
| 土木費 土木管理費 緑化推進費 | | | | |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|-------|------|----------|--|
| 空中緑花都市づくり 土木費 土木管理費 緑化推進費 | 4,266 | 0 | 拡充 協働 | 地域の特性を生かした緑化推進の仕組みづくり ・緑化計画書制度の充実 緑化指導、緑化計画書手引きの作成等 ・NPO及びボランティア団体との協働 屋上緑化見本園活用講座等の実施 による都市建築物緑化普及啓発 ・建築物緑化モニター制度の発足 屋上緑化・壁面緑化等の効果、費用、 将来性などを区民等との協働で検討 |
| サポーター制度による街路樹 再整備 土木費 道路橋りょう費 道路維持費 | 2,294 | 0 | 拡充 協働 | 区民等との協働による区道の街路樹・植 樹帯等の再整備 2路線 15路線 清掃用具の貸出、活動表示板作成等 |
| アユが喜ぶ川づくり 土木費 土木管理費 土木総務費 | 447 | 0 | 協働 | 「神田川ファンクラブ」の活動を核に、区民に 身近な視点での河川行政促進の仕組み づくり |
| みんなで考える身近な公園の 整備 土木費 公園費 公園新設改良費 | 8,270 | 0 | 新規 協働 | 地域特性と利用ニーズを反映した区民 参加による公園づくり やまぶき児童遊園の改修 |
| サポーター制度による公園管 理 土木費 公園費 公園管理費 | 903 | 0 | 協働 | 公園のサポーター 区民・団体等 42組 清掃、除草、植栽管理、花壇管理、 児童保護等 |
| 鉄道網の整備促進 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 40 | 0 | | 公共交通の整備促進 |
| 交通結節点の整備推進(中井 駅周辺) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 80 | 0 | | 推進事務費 |
| 交通バリアフリーの整備促進 (基本構想の作成) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 5,448 | 0 | | 交通バリアフリー法に基づく基本構想の作成 重点整備地区について基本構想を作成 2地区 |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|--|---------|--|----------|--|
| 再開発による市街地の整備 (新宿三丁目東地区) 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | 2,100 | 1,000 国庫支出金 | | 新宿三丁目東地区 約0.6ha 共同施設整備費補助 |
| 再開発による市街地の整備 (西新宿五丁目中央地区) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 160 | 0 | | 西新宿五丁目中央地区 約2.0ha |
| 再開発による市街地の整備 (西新宿八丁目成子地区) 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | 611,700 | 305,750 国庫支出金 | | 西新宿八丁目成子地区 約2.7ha 調査設計計画費等補助 |
| 再開発による市街地の整備 (西新宿六丁目西第7地区) 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | 61,900 | 30,900 国庫支出金 | | 西新宿六丁目西第7地区 約0.3ha 共同施設整備費補助 |
| 再開発による市街地の整備 (西新宿六丁目西第6地区) 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | 287,300 | 143,600 国庫支出金 | | 西新宿六丁目西第6地区 約1.7ha 調査設計計画費等補助 |
| 再開発による市街地の整備 (西富久地区の共同化推進) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 200 | 0 | | 西富久地区 約2.5ha |
| 地域別市街地整備の推進(神楽坂地区) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 2,417 | 1,500 国庫支出金 1,000 都支出金 500 | 拡充 協働 | 神楽坂一丁目～六丁目等 約14ha 神楽坂路地(石畳)案内サインの作成・設置 <新規>(地元NPOとの協働により実施) |
| 地域別市街地整備の推進(若松町・河田町地区) 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 150 | 0 | | 若松町・河田町地区 約35ha 推進事務費 |
| 住民の自主的・主体的なまちづくりへの支援 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 2,197 | 0 | 協働 | まちづくり事業の支援 まちづくり活動に対する相談・事業助成 まちづくり団体運営助成 3団体 まちづくり普及啓発事業 まちづくり最前線マップの作成 |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|--------------------------|---------|---|-----|---|
| 都市防災機能の向上(木造住宅密集地区の整備推進) | 86,877 | 55,260 | | 木造住宅密集地区整備推進 西新宿地区 約39ha 北新宿地区 約69ha 大久保・百人町地区 約46.5ha 若葉・須賀町地区 約15.6ha 上落合地区 約47ha 赤城周辺地区 約17ha 計6地区(ただし、 新規助成は不燃化領域率60%未満の地区) ・建替資金利子補給 6,611千円 ・建替促進助成 46,390千円 ・公共施設整備 21,092千円 若葉2-12地区 道路用地取得等 ・整備計画作成等 12,784千円 |
| 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | | 国庫支出金 26,360 都支出金 28,900 | | |
| 百人町三・四丁目地区の整備推進 | 2,945 | 0 | | 百人町三・四丁目地区 約33.3ha 都市整備用地の管理等 |
| 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | | | | |
| 安全・安心な建築物づくり | 133 | 0 | | 建築物の安全性を高めるための啓発、 指導及び相談等 中間・完了検査受検率向上に向けた啓発等 定期報告率向上に向けた指導等 既存建築物防災調査(安全点検・防災指導) 年2回 建築相談(建替・防災等) 月1回 |
| 土木費 建築費 建築行政費 | | | | |
| 区営住宅の供給 | 184,929 | 199,908 | 拡充 | ・借上区営住宅共同施設整備費等補助 71,544千円 借上住宅の新規供給 24戸 共同施設整備費及び設計費補助 ・区営住宅の管理運営 113,385千円 管理戸数 347戸 |
| 土木費 住宅費 住宅助成費 住宅管理費 | | 使用料及び 手数料 102,839 国庫支出金 38,827 都支出金 35,987 繰入金 16,573 諸収入 5,682 | | |
| 区民住宅の供給 | 25,378 | 25,289 | | 区民住宅の管理運営 管理戸数 11戸 |
| 土木費 住宅費 住宅管理費 | | 使用料及び 手数料 13,102 国庫支出金 4,396 都支出金 764 繰入金 6,338 諸収入 689 | | |

3 安全で快適な、みどりのあるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---------------------------------------|-----------|---|-----|---|
| 民間賃貸住宅家賃助成 土木費 住宅費 住宅助成費 | 83,952 | 82,560 財産収入 2,837 繰入金 79,723 | | ・ファミリー世帯 新規50世帯 限度額 月30千円 5年間 (継続192世帯) ・単身世帯 新規30世帯 限度額 月10千円 3年間 (継続75世帯) |
| 住み替え家賃等助成 土木費 住宅費 住宅助成費 | 31,053 | 30,941 都支出金 5,953 繰入金 24,988 | | ・高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親世帯 家賃基準額：単身世帯 85千円上限 二人以上世帯 105千円上限 転居一時金：都補助基準額の3ヶ月分上限 都補助制度の見直しにあわせ、 新規受付は平成16年度まで、 助成期間は2年間、 また継続者は平成18年度で終了 |
| 分譲マンションの適切な維持・管理への啓発 土木費 住宅費 住宅総務費 | 580 | 0 | 協働 | ・マンション管理セミナーの開催 区単独開催 1回 都心4区共同開催 1回 ・マンション管理相談等 管理組合交流会を立上げ、管理組合の ネットワーク化を誘導 |
| 住宅建設資金融資あっせん 土木費 住宅費 住宅助成費 | 884 | 762 繰入金 | | 利子補給 年利1%で算出した償還期間中の 利子総額の月割額を補給期間中に 限り補給 限度額 件数 償還期限 補給期間 建設・新築購入 15,000千円 4件 30年以内 10年以内 増改築資金(修築) 3,000千円 2件 10年以内 5年以内 増改築資金(バリアフリー) 5,000千円 2件 10年以内 5年以内 公共事業移転資金 15,000千円 1件 30年以内 10年以内 |
| 都心共同住宅供給事業等の推進 土木費 都市計画費 都市計画事業費 | 53,744 | 40,062 国庫支出金 26,708 都支出金 13,354 | | 1地区(継続地区 1地区) 若葉2-12地区 共同施設整備費等補助 |
| 主要な生活道路の整備推進 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 80 | 0 | | 推進事務費 |
| 細街路の拡幅整備 土木費 建築費 建築行政費 | 149,403 | 600 使用料及び 手数料 | | ・拡幅整備工事 99,972千円 220件 ・助成金 11,032千円 測量 10件 整地工事 22件 ・測量委託 33,120千円 160件 ・事務費等 5,279千円 |
| 合 計 | 2,616,023 | 1,236,926 | | 56事業 |

4 にぎわいと魅力あふれるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---------------------------------------|--------|----------------|----|---|
| 中小企業活性化支援 産業経済費 商工費 商工振興費 | 2,018 | 0 | | 経営支援 ・経済講演会 ・経営者セミナー ・染色講演会 ・女性起業家講座 ・創業支援講座 ・経営支援講座 |
| IT化促進支援と産業情報の受発信 産業経済費 商工費 商工振興費 | 2,395 | 0 | | ・IT化促進支援 1,583千円 パソコン教室の運営 ITアドバイザー派遣 ・産業情報の受発信 812千円 しんじゅく産業ネットの運用 |
| 工業活性化支援事業の推進 産業経済費 商工費 商工振興費 | 13,890 | 5,297 都支出金 | | 都の補助事業を活用して区内工業の活性化を推進(平成16年度まで) ・区主催事業等 3,141千円 優良企業・従業員表彰等 ・補助金対象事業 7事業 10,749千円 新製品・新技術開発支援 講座・講習会開催助成 発表・展示会開催助成 情報ネットワーク化支援 その他の事業 |
| 商店街ステップアップ支援事業 産業経済費 商工費 商工振興費 | 2,015 | 1,000 都支出金 | | 商店街の自主的な研究会、調査、計画策定、商圈拡大・PR事業等への支援 補助率:2/3 助成限度額:300千円 |
| キラメキ個性ある商店街づくり支援事業 産業経済費 商工費 商工振興費 | 75,073 | 40,000 都支出金 | | 商店街が実施する魅力ある商店街づくり事業への支援 ・商店街事業助成金 60,000千円 補助率:2/3 助成限度額:20,000千円 ・店舗支援事業助成金 15,000千円 補助率:3/4 助成限度額:7,500千円 対象事業 施設整備事業 街路灯、カー舗装、商店街共同施設等 IT活用事業 ホームページ開設、ネット販売等 地域コミュニティ事業 空き店舗活用事業、リサイクル推進事業等 その他意欲とアイデアをもって提案する商店街活性化事業 |

4 にぎわいと魅力あふれるまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|---|---------|----------------|----------|---|
| ふれあい元気あふれる商店街支援事業 産業経済費 商工費 商工振興費 | 63,030 | 45,000 都支出金 | 拡充 | 商店街が実施する集客力を高めるための活動、地域貢献、環境対策に資する行事イベント等、商店街活性化事業への支援 助成規模拡充 36,000千円 63,000千円 補助率：2/3 助成限度額：2,000千円 (1商店街 2事業 3,000千円まで) 対象事業 盆踊り、縁日、青空市等のイベント、クリスマスイベント等商店街装飾事業など |
| 消費者学習の充実 産業経済費 商工費 商工総務費 | 282 | 0 | | 消費者教育の一環として、学習の場を提供し、「かしこい消費者」の育成を図る 出前講座 6回 各回50名 (専門家及び消費生活相談員による) |
| ポイ捨て防止ときれいなまちづくりの推進(空き缶・吸い殻等の散乱防止啓発) 環境費 環境保全費 環境保全総務費 | 23,394 | 0 | 拡充 協働 | ・ポイ捨て防止意識の啓発 1,506千円 散乱防止計画の策定 街頭キャンペーン 3会場 年4回(計12回) 地元独自の美化活動等への支援等 ・歩きたばこ防止啓発活動 1,998千円 ポスター・横断幕による啓発 (新宿駅、高田馬場駅) 街頭キャンペーン(6箇所) キャンペーンカーによる啓発等 ・ごみ入れ兼灰皿の撤去等 19,890千円 <新規>新宿駅及び高田馬場駅周辺で実施 |
| 新宿駅東西自由通路の整備促進 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 80 | 0 | | 促進事務費 |
| 新宿駅東口地区の整備推進 土木費 都市計画費 都市計画推進費 | 22,101 | 6,000 国庫支出金 | 拡充 | 新宿駅周辺地区整備計画調査の実施等 調査委託等 |
| 合 計 | 204,278 | 97,297 | | 10事業 |

5 身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---------------------|---------|--------|----|---|
| 公害の監視・規制・指導の充 実 | 25,592 | 253 | | <ul style="list-style-type: none"> ・公害の規制指導 2,689千円 ・測定調査 22,733千円 大気質等測定調査 3調査 酸性雨実態調査 3所 2回 ダイオキシン類調査 4所 4回 環境測定システムの維持管理 ・工場台帳等情報管理システム 170千円 |
| 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | | | | |
| 循環型社会形成に向けた普 及啓発 | 6,131 | 100 | | <ul style="list-style-type: none"> ・啓発パンフレットの作成・配布 4,413千円 ごみの出し方 日本語版 200,000部 事業所版 10,000部 外国語版 10,000部 (英語、中国語、ハンガルの3カ国語版) 児童向け冊子 3,000部 事業者向けデータファイル 2,000部 事業所排出ごみ減量パンフレット等 ・その他普及啓発活動 1,718千円 施設見学会 児童向け講座 簡易包装推進キャンペーン リサイクル功労者表彰 地区イベント参加 生ごみ処理対策 |
| 環境費 資源清掃費 資源清掃総務費 | | | | |
| 資源回収の推進 | 584,340 | 80,101 | 拡充 | <ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル活動団体への支援 70,380千円 集団回収 310団体 398団体 活動支援用具の支給及び貸与 (台車、物置、空き缶圧縮機等) 牛乳パック回収拠点 30拠点 ・古紙の回収(新聞、雑誌、段ボール) 152,675千円 収集計画量 13,946トン 週1回の資源回収日、区内ごみ集積場 ・びん・缶の分別回収 267,815千円 週1回 拠点回収 家庭系びん缶回収 151,309世帯・約2,560箇所 事業系びん缶回収 37,613事業所 ・ペットボトルの回収 91,033千円 スーパー・コンビニ等から週3回収 区内約250箇所 容器包装リサイクル法によるペットボトルのペーパライズ ・乾電池の回収 2,437千円 回収拠点 73箇所 |
| 環境費 資源清掃費 リサイクル推進費 | | | | |

5 身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特 定 財 源 | 種 別 | 説 明 |
|------------------------------------|---------|------------|----------|--|
| 環境保全思想の普及・啓発 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 3,247 | 0 | | 普及啓発活動 夏休み親子体験教室 親子20組 冬期自動車交通量抑制対策 環境パル展 環境絵画展 神田川ファンクラブの支援 エコフェクトの作成等 |
| 環境学習情報センターの整備 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 26,742 | 0 | 新規 協働 | 区と区民・NPO・事業者等との協働 による環境問題への取り組み推進の 拠点として整備 区民ギャラリーの2階部分を環境学習情報 センターとして整備し、区民ギャラリーと あわせて指定管理者に管理運営等を委託 (利用料金制度を採用) 環境学習情報センター開設 平成16年6月5日 開館時間 午前10時～午後9時 (区民ギャラリーは午後6時まで) 開館日 第4月曜日と年末年始(12/29～ 1/3)を除く毎日 展示室・研修室の貸出(有料) ・管理運営委託 20,469千円 環境学習情報センター分の施設管理、 講座・講演会等の開催、展示、 情報誌の作成等 ・施設整備等 6,273千円 間仕切り等工事 OA機器・印刷機・図書資料購入費等 |
| 環境行動指針の推進 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 78 | 0 | | 区民、事業者への普及啓発 講演会等 |
| ISO14001認証取得 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 1,574 | 0 | | ISO14001の推進 ISO14001定期審査 職員研修等 |
| 環境基本計画の推進 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 700 | 105 諸収入 | | 環境白書の発行等 環境白書 500部 |
| 環境保全活動の支援 環境費 環境保全費 環境保全推進費 | 1,009 | 0 | | ・環境団体に対する事業助成 418千円 1団体 50,000円限度 8団体 こどもエコクラブの活動支援 ・エコライフ推進員の活動 591千円 |
| 合 計 | 649,413 | 80,559 | | 9事業 |

6 構想の推進のために

単位:千円

| 計 画 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|---------|------|-----|--|
| 区政情報センターの設置・運営 総務費 総務管理費 広報費 庁舎管理費 | 3,530 | 0 | 拡充 | 区政情報センターの運営 ・中央図書館区役所内分室・行政資料コーナー 行政資料の閲覧、貸出等 ・区民相談コーナー 区民相談及び外国人相談 ・情報コーナー 電話による案内、情報公開制度の案内、 有償刊行物頒布、区政情報提供（区民 操作）用パソコン2台、 待合コーナーでビデオ上映 区役所本庁舎1階 月～金曜日 午前8時30分～午後5時 照明の増設（照度アップ） 図書等資料購入費の拡充 615千円 1,752千円 |
| 財務会計・文書管理等システムの導入 総務費 総務管理費 企画調整費 電子計算事務費 | 433,523 | 0 | | 財務会計・文書管理等総合的な事務処理 システムの導入・運用 平成16年4月稼動 総合文書管理(電子決定含む) 行政評価システム 情報公開支援システム 平成16年6月稼動 庶務事務システム 平成16年9月稼動 予算編成系財務会計システム 平成17年1月稼動 執行系財務会計システム ・導入関係経費 195,988千円 ・運用関係経費 237,535千円 |
| 事業別行政コストの分析 総務費 総務管理費 企画調整費 | 8,264 | 0 | | 事業別行政コスト計算書の作成 ・事業マネジメントのツールとして活用 ・区民へコスト情報・選択肢を提示し、 施策を再構築 ・コンサルタント委託 7,350千円 ・報告書作成等 914千円 |
| 建築行政情報サービスの推進 土木費 建築費 建築行政費 | 10,028 | 0 | | 建築基準法の改正や民間のO A化の進展 に対応するため建築行政のO A化を推進 地図情報システムの機能拡張 確認済敷地、概要書の入力等 |
| 区公共施設の保全計画の推進 土木費 建築費 建築総務費 | 34,196 | 0 | 新規 | 区公共施設の計画的保全を推進 保全業務支援システムの導入 現況調査及び劣化度調査実施等 |
| 合 計 | 489,541 | 0 | 5事業 | |

| 章 | 予算額 千円 | 特定財源 千円 | 事業数 |
|------------------------|-----------|------------|-----|
| 1 健康でおもいやりのあるまち | 2,842,789 | 1,414,325 | 52 |
| 2 とともに学ぶ、文化とふれあいのあるまち | 1,123,719 | 251,584 | 34 |
| 3 安全で快適な、みどりのあるまち | 2,616,023 | 1,236,926 | 56 |
| 4 にぎわいと魅力あふれるまち | 204,278 | 97,297 | 10 |
| 5 身近な環境に配慮した、地球にやさしいまち | 649,413 | 80,559 | 9 |
| 6 構想の推進のために | 489,541 | 0 | 5 |
| 合 計 | 7,925,763 | 3,080,691 | 166 |

事業数は予算計上された実施計画事業数です

新規事業

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|---------------------|--------|------|-------------|---|
| 議会事務局 1事業 | | | | |
| 議員政治倫理条例懇談会の運営 | 1,150 | 0 | | 区議会議員の政治倫理に関する条例の制定に向け、懇談会を設置し、条例に盛り込むべき内容等を検討 懇談会委員 17名 学識経験者 2名 一般公募区民 5名 区議会議員 8名 事務局職員 2名 懇談会開催 10回 |
| 企画部 4事業 | | | | |
| 外国語版生活情報紙の発行 | 4,980 | 0 | A04 P.36 | 外国人向け目的別生活ガイド 10種 非常時 届け出 税金/保険 健康/医療 子ども 福祉 生活のルール 公共施設 しごと 相談 各A4版・12ページ・1,000部 日本語(ルビつき)、英語、中国語、ハンゲルの4分冊 各言語別に用紙を色分け |
| ホームページのバリアフリー化 | 3,150 | 0 | A04 P.33 | 高齢者等のデジタルデバイス解消のため、区のホームページに文字拡大及び読み上げ機能を付加 文字拡大・読み上げソフトの導入 |
| 外郭団体の経営分析及び経営改善調査委託 | 9,450 | 0 | | 指定管理者制度への移行等施設管理及び区の外郭団体の今後のあり方を総合的に検討 新宿文化センター(新宿文化・国際交流財団) 総合体育館(新宿区生涯学習財団) 経営分析及び評価をコンサルタントに委託 |
| 総合行政ネットワークシステムの推進 | 16,580 | 0 | | 電子区役所の構築及び運用 総合行政ネットワーク(LGWAN)システムの構築・運用 公的個人認証の運用 電子自治体共同運営の推進 |
| 総務部 5事業 | | | | |
| 庁舎窓口環境の整備 | 3,660 | 0 | A04 P.36 | 窓口カウンターお客様用椅子の更新 176脚 |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--------------------------------------|--------|------|------------------|---|
| 男女共同参画推進条例の普及 | 1,484 | 0 | | 「新宿区男女共同参画推進条例」の周知等 条例施行記念事業 基調講演及びパネルディスカッション 平成16年7月開催予定 パンフレットの作成・配布 10,000部 |
| 蔵書の更新及びデータの電子化(男女共同参画推進センター) | 6,476 | 0 | A04 P.36 | 情報提供機能を高めセンターの利用を促進 蔵書の更新 500冊 蔵書データの電子化 |
| 防災意識啓発用CGの開発及び家具転倒防止器具の取付促進(防災思想の普及) | 7,376 | 0 | A04 P.34 | ・ 防災意識啓発CGの開発 シミュレーション(建物倒壊、家具転倒) 新宿区地域危険度マップ 防災関係施設表示 都市計画部建築課との協働開発 ・ 家具転倒防止器具取付促進 区あっせん器具のカタログ作成・配布 5,000部 器具の無料取付 自力での取付が困難な世帯 300世帯 |
| 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進 | 2,416 | 0 | 計画 P.55 協働 | 「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」に基づく重点地区への支援等 指定重点地区 10地区 重点地区ステッカー 標語入りジャンパー 周知用チラシ 安全パトロール協力団体 2団体 パトロール用腕章 協力団体シール |
| 区民部 11事業 | | | | |
| 外国人登録事務補助員制度の運営(外国人登録法に基づく事務) | 8,623 | 0 | | 窓口の混雑緩和及び事務の効率・効果を高めるため、外国語の堪能な非常勤職員を雇用 3名(英語、中国語、ハングル) 正規職員1名減 |
| 滞納整理支援システムの導入 | 22,170 | 0 | | 滞納整理支援システムを導入し、歳入確保・収入率向上を図る システム導入経費及びデータセットアップ事務補助賃金 |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|----------------|--------|-------------------------------|---------------------|---|
| 協働推進基金 | 3,690 | 1,001 財産収入 繰入金 1,000 | A04 P.37 協働 | 地域との協働を推進するため、多くの区民・団体が支える「協働推進基金」を設置し、NPOに対する財政支援体制を築く 基金積立金 2,001千円 NPO法人への助成 1,000千円 パンフレット作成等 |
| 協働支援会議の運営 | 1,015 | 0 | 0 協働 | NPO・社会福祉協議会などで構成する中間支援組織を設置し、協働事業の推進体制を整備 協働事業に対するコンサルタント 協働推進基金の助成事業に対する意見等 学識経験者 1名 NPO 2名 ボランティア活動を行う区民(公募) 2名 新宿区社会福祉協議会 1名 区職員 1名 |
| 町会・自治会等活性化への支援 | 856 | 0 | 0 協働 | 加入率の低下などの課題を抱える町会・自治会等に対し、協働のパートナーとして、その活性化に向け、側面的に支援 ポスター・チラシの作成等 |
| 地域課題への取組み | 6,935 | 0 | A04 P.36 0 協働 | 特別出張所の課題別地域会議を、区民参画の場として位置づけ、各地域が抱える様々な課題について、解決に向けた取組みを支援 まちの美化 安全・安心マップの作成 地域福祉見本市 生活環境マップの作成等 |
| ボランティアコーナーの設置 | 2,356 | 376 都支出金 | A04 P.37 協働 | ボランティア活動希望者とボランティアを必要とする人との橋渡しを目的として、全所にボランティアコーナーを設置し、区民のボランティア活動及び活用を促進 未設置の7所に設置 |
| 戸塚特別出張所の移転 | 30,820 | 0 | 0 | 施設の老朽化が著しいため移転 現社会福祉協議会使用施設を、同協議会の移転後、一部改修のうえ出張所として使用 平成16年6月末移転 現出張所解体工事 移転先施設改修等工事及び耐震診断調査 備品整備及び移転運搬費等 |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|---------------------------------|--------|------|-------------------|--|
| 落合第二特別出張所等区民施設の建設に伴う設計委託等 | 26,089 | 0 | 計画 P.50 | 基本設計及び実施設計等 計画地 中落合四丁目2273番1 敷地面積 915.70㎡ 設計委託等 土地使用貸借 説明会の開催等 平成17・18年度建設工事 平成19年度開設 |
| 観光市場調査等(観光施策の推進) | 2,400 | 0 | A04 P.37 協働 | 区の商工施策の要である地場産業や近隣型商店街の活性化を図る視点から、来街者等の興味関心を高め、区内各地の魅力をも高める取組みを推進 (仮称)「新宿はにぎわいも一番観光資源発掘協働委員会」の設置<立教大学との協働> 委員 5名(学識経験者 1名、その他 4名) 開催 6回 観光資源の発掘、ルート調査及び市場調査等 |
| ベンチャー企業道場しんじゅく | 3,500 | 0 | | 新宿の地域特性を活かしたコミュニティビジネス創出に向け、講座や融資などの事業との連携により総合的に中小企業の創業を支援 経営・財務等の専門家を長期間継続的に派遣し、企業の発展段階に応じたアドバイスを行い、成長・発展をサポート 指導企業の公募 育成企業選定審査会 審査員 5名(公認会計士、中小企業診断士等) 企業育成指導 5企業(審査会で選定)に専門家を派遣 12回 成果発表会 育成指導企業に成果発表を義務付け |
| 福祉部 18事業 | | | | |
| 新宿区社会福祉事業団の事務改善(新宿区社会福祉事業団運営助成) | 35,911 | 0 | | 経営改善委員会報告に基づく根本的な事務改善実施の基盤づくりを支援 事務局の北新宿特別養護老人ホームへの移転 事務情報のネットワーク化 経営等の専門家による指導等 |
| 障害者福祉の手引の発行 | 3,004 | 0 | | 障害者福祉の手引(平成16年版)の発行 8,000部 あわせて、点字版及び音声テープ版を作成 (区立図書館等で閲覧・貸出) |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|----------------------------|--------|---------------------|----|---|
| 障害者計画の推進 | 1,227 | 0 | | <p>障害者計画(平成13～19年度)の見直し</p> <p>支援費制度施行(平成15年4月)を踏まえ、今後の障害者施策のあり方を検討し、必要に応じて平成17年度以降の施策の修正又は追加を行う</p> |
| 障害者位置探索システム利用助成 | 200 | 0 | | <p>助成対象 区内在住の障害者とその家族等</p> <p>助成額 初期費用の実額(限度額 10千円)</p> |
| 知的障害者通所授産施設の開設(福祉作業所の管理運営) | 38,452 | 215,260 使用料及び手数料 | | <p>平成16年4月、知的障害者福祉法に基づく通所授産施設として開設</p> <p>給食サービスの開始</p> <p>新宿福祉作業所 給食調理委託 80食</p> <p>高田馬場福祉作業所 給食調理委託 60食</p> |
| 福祉作業所管理運営委託準備 | 9,476 | 0 | | <p>高田馬場福祉作業所管理運営委託の準備</p> <p>平成17年度からの管理運営委託に備え準備委託を実施</p> <p>プロポーザル実施 平成16年7月～9月</p> <p>選定委員会の開催 4回</p> <p>準備委託 平成16年10月～17年3月</p> |
| 次世代育成支援計画の策定 | 4,352 | 200 諸収入 | | <p>次代を担う子どもが心身ともに健やかに育つための環境を整備する総合的な次世代育成支援計画を区の行動計画として策定</p> <p>先行策定自治体として平成15年度策定の素案をパブリックコメント制度、地域説明会等で区民に提示し、意見を聞き、本計画を策定</p> <p>計画期間 平成17～21年度の5年間</p> <p>策定協議会 4回開催 委員 10名 学識経験者 2名 その他 8名(公募区民 2名)</p> <p>地域説明会 5回開催</p> <p>シンポジウム 1回開催</p> <p>計画書作成 簡易版 20,000部 詳細版 4,000部</p> |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--------------------------------|---------|--|------------------------|--|
| 北山伏子育て支援協働モデル事業 | 6,223 | | A04 P.32 0 協働 | 北山伏保育園廃園後の施設を活用した協働による子育てを支える取組みへの支援 広く区民の参加を呼びかけ、ワークショップ等の実施により、具体的な子育て支援事業の提案を受け、活動内容を決定 子育て支援協働モデル事業への助成等 |
| 区民とつくる子育て情報局 | 4,656 | | A04 P.32 0 協働 | 区民との協働による子育てに関する総合的なポータルサイトの構築 区民の子育てグループ等によるサイトの作成及びWebサイトを活用した子育てに関する情報収集・発信等の運用を支援 Webサイト作成講習会・ワークショップの実施 Webサイト導入・運用管理に対する助成等 |
| プレイパーク活動への支援 | 624 | | A04 P.32 0 協働 | 区内の公園でプレイパーク活動を行うボランティア・NPO団体との協働により、児童が安心して遊べる環境づくりを促進 プレイリーダー報酬の一部を助成 2団体 |
| 子育て仲間づくり事業 | 340 | | A04 P.32 0 協働 | 子育てに関する地域住民同士による支え合い活動への支援 榎町児童センターのソーシャルワーカーを活用し、社会福祉協議会との連携のもと、子育てに関するサロン活動を支援 「子育てサロンを考えるつどい」等子育てサロンに関する普及啓発講座の開催等 |
| 待機児童解消緊急対策(保育所への保育委託、保育所の管理運営) | 122,365 | 105,638 分担金及び負担金 40,639 国庫支出金 43,333 都支出金 21,666 | 計画 P.40 | 待機児童の解消を目指し、保育園の定員の拡充、弾力運用を実施 定員拡充 区立保育園 7園 55人 弾力運用 私立保育園 5園 36人 区立保育園 17園 113人 |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|----------------------------|---------|---|--------------------|--|
| 原町みゆき保育園の開設(保育所への保育委託) | 218,948 | 86,364 分担金及び 負担金 34,654 国庫支出金 33,844 都支出金 17,866 | 計画 P.38 P.39 | 平成16年4月開設(民設民営保育園) 定員 160人(0~2歳児79人、3~5歳児81人) 運営 社会福祉法人「幸会」 ・保育所の定員及び配置の適正化 81,963千円 3~5歳児に係る運営費補助 ・低年齢児保育の充実 136,985千円 0~2歳児に係る運営費補助 その他関連事業を合わせた経費総額 301,578千円(一般財源 193,372千円) 関連事業 延長保育の充実、休日保育の実施、 一時保育の充実、病後児保育の充実、 地域子育て支援事業 |
| 私立保育所等整備事業者の選定(下落合保育園の改築) | 132 | 0 | 計画 P.39 | 待機児童解消策の一環として、下落合 保育園を私立保育園として建替え、定 員の拡充と多様な保育サービスの提供 を図る 現下落合保育園(区立) 定員 65人 平成18年度末で廃園 新保育園(民設民営) 定員 115人 平成19年4月開設予定 (学童クラブ事業も実施) 整備事業者の選定 |
| 下落合保育園仮園舎整備 | 108,040 | 103,833 繰入金 | 計画 P.39 | 建替えに伴う仮園舎の整備 戸塚第三幼稚園(休園)を仮園舎として 使用するための改修等整備 使用期間 平成17年4月~19年3月 仮園舎での定員 87人 |
| 児童指導業務委託 | 93,119 | 880 分担金及び 負担金 | 計画 P.40 | 平成16年4月より児童指導業務を委託 早稲田南町こども館 西新宿こども館 榎町児童センター |
| 民間学童クラブ運営費等助成 | 7,395 | 2,753 都支出金 | 計画 P.40 | 民間学童クラブを開設する事業者 への助成 |
| 榎町児童センター施設整備 (児童館の施設整備) | 44,165 | 21,010 都支出金 | 計画 P.40 | 榎町児童センター施設整備 中高校生スペース(2階) 乳幼児スペース(3階) |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--|--------|----------------|-------------------|---|
| 健康部 9事業 (平成15年度所管福祉部 6事業) (平成15年度所管衛生部 3事業) | | | | |
| 高齢者地域支え合い活動の推進 | 4,564 | 0 | A04 P.33 協働 | 地域住民の自主的な支え合い活動を推進するため、社会福祉協議会に(仮称)ふれあいいいききサロン推進員を配置するとともに、高齢者福祉施設等を活用した取組みを支援 新宿区社会福祉協議会に委託 普及啓発活動 パンフレットの作成 講座等の開催 |
| 介護予防トレーニング教室 | 14,315 | 10,735 都支出金 | A04 P.33 | 介護予防プランでアセスメントを受けた閉じこもりがちな虚弱高齢者を対象に介護予防実践教室を実施 区立清風園いこいの家で実施 ・若返りパワーアップ体操 高齢者向けのトレーニング機器を使用し、運動機能の向上につながるトレーニングを実施 10名 週2回・3箇月 3期にわたり実施 ・ころばぬ体づくり体操 転倒予防訓練、情報提供、家族への助言・指導等、転倒骨折や加齢に伴う運動機能の低下を防ぐための教室を実施 10名 週1回・3箇月 3期にわたり実施 |
| 痴呆性高齢者グループホーム整備助成 | 20,000 | 20,000 都支出金 | 計画 P.45 | 痴呆性高齢者グループホーム整備助成 2ユニット 定員18人 |
| 痴呆ケア向上・普及事業(老人保健福祉計画等の推進) | 149 | 111 都支出金 | 計画 P.48 | 痴呆性高齢者に係る講演会・研修会の実施等 実施場所 介護老人保健施設「デンマークイン新宿」 リーフレットの作成 1,000部 在宅介護支援センター、特別出張所等で配布 |
| 新宿区シルバー人材センター高齢者作業所の開設(新宿区シルバー人材センターの運営助成等) | 81,128 | 0 | | より多くの高齢者が就労の機会を得られるよう、授産場を廃止し、シルバー人材センター高齢者作業所を開設 職業訓練、研修等を実施 円滑な事業運営に資するため、平成16年度に限り区職員を派遣 (細工町・西早稲田 各2名) |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--------------------------------|--------|------|-------------------|--|
| 介護保険被保険者実態調査 (老人保健福祉計画等の推進) | 7,395 | 0 | | 老人保健福祉計画・介護保険事業計画見直しの基礎資料とするため、第1号被保険者・第2号被保険者の実態調査を実施 |
| 禁煙支援の推進 | 2,246 | 0 | A04 P.34 協働 | 禁煙補助剤の提供による禁煙実行のきっかけづくり及び助言・指導による禁煙継続支援 保健センターの基本健康診査受診者を対象に実施 年間 350人を予定 補助剤の使用方法及び注意事項の説明は、新宿区薬剤師会との協働により、事業協力薬局で実施 |
| 災害時の動物救護体制の整備 | 17,521 | 0 | A04 P.34 協働 | 災害時における動物の救護活動体制を整備 柵、ケージ、医薬品等を避難所・動物病院等に配備 東京都獣医師会新宿支部との事業協力のもと、「動物救護連絡協議会」で災害時及び事前対策などの具体案を検討し、災害応急マニュアル等を作成 |
| 健康づくりインターネット相談 | 3,392 | 0 | 計画 P.42 | インターネットを活用した健康相談の実施等 電子メール機能及びホームページを活用した栄養・運動など健康を支える生活習慣に関する健康相談及び情報提供 |
| 環境土木部 10事業 | | | | |
| 大久保・百人町地区の環境美化対策 | 8,082 | 0 | A04 P.35 協働 | 区と地域、関係機関・団体との協働により、清潔でにぎわいのある、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進 ごみの不法投棄・ポイ捨て対策、放置自転車対策などを総合的に実施 環境美化指導員の配置 4時間/日 20日/月 12箇月 6人 監視所の設置(テント等)など |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|---|--------|------|------------------|---|
| 環境学習情報センターの整備 | 26,742 | 0 | 計画 P.66 協働 | 区民ギャラリーの2階を環境学習情報センターとして整備し、区と区民・NPO・事業者等との協働により、環境問題に関する取組みを推進する拠点として開設 平成16年6月5日開設 開館時間 午前10時～午後9時 休館日 第4月曜日及び 年末年始(12/29～1/3) 展示室・研修室の貸出(有料) 講座・講演会等の開催、展示、情報誌の作成等 |
| ごみ性状調査(ごみ減量化等の推進) | 8,115 | 0 | | 一般廃棄物処理基本計画(平成11年度策定)の改定に向け、区内発生のごみについて、発生及び排出の実態を把握するため調査を実施 組成分析及びアンケート調査等 |
| 環境土木部職員の応急処置事業(職員による応急体制づくり) | 1,037 | 0 | | 環境土木部職員が現場で交通事故や急病などによる区民等の生命の危機場面に遭遇したとき、応急処置及び救急隊への引継ぎが適切にできるよう体制を整備 普通救命講習受講 507人 応急手当普及員講習受講 11人 救急セット配備 保有車両168台分 |
| 自転車駐車場の整備(放置自転車対策の推進) | 48,703 | 0 | 計画 P.57 | 神楽坂駅自転車駐車場用地取得 都有地 154m ² 収容台数 90台 |
| 自転車等整理区画の整備(放置自転車対策の推進) | 1,878 | 0 | 計画 P.57 | 市ヶ谷駅自転車等整理区画 平成16年10月開設 収容台数 70台 四ツ谷駅周辺自転車等整理区画 平成16年10月開設 収容台数 50台 |
| 百人町三・四丁目地区再開発の道路用地買収(百人町三・四丁目地区の道路の新設等) | 62,090 | 0 | 計画 P.56 | 区画街路5号予定地の用地取得 民有地 60.51m ² |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|------------------|--------|---------------------|-------------------|--|
| 新宿中央公園活性化プラン | 35,259 | 596 使用料及び 手数料 | A04 P.35 協働 | <p>新宿中央公園の活性化に向け、各エリアを整備</p> <p>ちびっこ広場 子どもたちが安心して遊べる専用の広場 福祉部との連携のもと、プレイパーク活動への支援等を推進し、地域住民による広場運営を目指す</p> <p>エリア明示の柵設置 管理棟設置(管理人常駐) 貸出遊具(三輪車10台)配備 子ども向けイベントの誘致及び仕掛け ふれあい動物園 2回 ミニS L 1回</p> <p>水の広場 身体障害者仕様便所の設置 イベント案内板の設置 給排水設備・電気設備配備 多目的運動広場 バスケットゴールの設置</p> <p>一部既存事業の見直し削減額を財源充当</p> |
| みんなで考える身近な公園の整備 | 8,270 | 0 | 計画 P.59 協働 | <p>地域特性と利用ニーズを反映した区民参加による公園づくり やまぶき児童遊園の改修</p> |
| ひまわり児童遊園の復旧 | 1,900 | 1,900 諸収入 | | <p>都市計画道路事業(都事業)に伴う児童遊園の復旧工事</p> |
| 都市計画部 9事業 | | | | |
| 都市計画情報の電子化 | 2,699 | 0 | A04 P.37 | <p>平成16年度策定の新しい用途地域等の都市計画情報(地図情報)をホームページにより区民等に提供</p> <p>公開情報 用途地域等の地図情報</p> |
| まちづくり事業の支援 | 4,000 | 0 | A04 P.37 | <p>今後の共生と協働のまちづくりの実現に向け、まちづくりに関するわかりやすいビデオ教材を作成し、まちづくり事業を支援</p> <p>ビデオ作成:地区計画編 具体的な取組みの手法紹介 課題解決のための手法と実際例 (興味が湧くような新宿区の事例を活用) 区民の取組み 将来の新宿区の都市像 30分ビデオ 100本(貸出等用)</p> |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|------------------------------|--------|--|------------|--|
| まちづくり懇談会の運営(まちづくり懇談会の運営等) | 721 | 0 | | 新宿新時代を展望し、今後のまちづくりの方向性についての検討に資するため、有識者と区長の懇談を概ね1年間かけて実施 懇談会 4回 有識者 6名 まちづくりシンポジウムの開催 |
| まちづくり施策検討資料の作成(まちづくり懇談会の運営等) | 5,217 | 0 | | 新宿のまちの未来像を区民、区議会、職員が共有できるような資料の作成 コンサルタント委託等 |
| 高齢者入居支援事業 | 102 | 0 | | 保証人が見つからない高齢者の民間賃貸住宅への入居を支援 区と協定を結んだ民間保証会社に対象者が保証料を支払い、保証委託契約を結ぶことで、保証会社が家賃等の債務を保証月額家賃等の30%の保証料で2年間保証対象・要件 65歳以上の単身又は、65歳以上の者を含む60歳以上のみで構成される世帯 区内に現住し、区内の民間賃貸住宅に居住すること 緊急連絡先があること 保証人が立てられないこと |
| 借上区営住宅共同施設整備費等補助事業 | 71,544 | 71,536 国庫支出金 25,593 都支出金 29,370 繰入金 16,573 | 計画 P.61 | 借上区営住宅の新規供給 24戸 共同施設整備費及び設計費補助 |
| 区立住宅使用適正化推進事業(区立住宅の管理運営) | 5,000 | 0 | | 弁護士等を活用し、区立住宅使用料等の滞納整理を推進 明渡し請求訴訟、滞納家賃等請求訴訟など |
| 区公共施設保全計画の推進 | 34,196 | 0 | 計画 P.67 | 区公共施設の計画的保全を推進 保全業務支援システムの導入 現況調査及び劣化度調査実施等 |

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|-----------------------|--------|------|-------------------|--|
| 建築物耐震化支援事業 | 11,059 | 0 | A04 P.34 | <ul style="list-style-type: none"> ・防災意識啓発CGの開発 耐震補強の重要性が切実かつわかりやすく理解できるCGを作成し、普及啓発に活用 総務部危機管理室との協働開発 ・耐震診断調査費助成事業 対象・要件 昭和56年5月以前の建築確認による住居系木造建築物 耐震補強工事（簡易工事を含む）を実施すること 助成額 150千円 20件を予定 |
| 教育委員会 10事業 | | | | |
| 犯罪被害防止啓発冊子の作成(学校安全対策) | 427 | 0 | | 子どもの犯罪被害を防止するための啓発冊子を作成・配布 14,000部 小学校新入生、幼稚園新入園児、保育園等に配布 |
| 学校安全パトロールの推進(学校安全対策) | 3,000 | 0 | A04 P.35 協働 | 地域ぐるみで子どもを犯罪から守るために、PTAを中心に町会・商店街等との協働により、自転車表示用の警戒標識を配布するなど見守り活動を推進 警戒標識(パトロールパネル) 10,000枚 |
| 地域学校協力体制の整備 | 13,000 | 0 | A04 P.32 協働 | 地域単位の協働による教育力向上を目指し、地域の幼稚園・小中学校が連携し、教員・司書・保育士等地域の有資格者を活用した交流授業等を実施 中学校区を基本とする11地区がそれぞれ取組みを推進 |
| 小学校給食調理業務委託 | 81,254 | 0 | | 学校給食調理業務の民間委託 4校 52クラス 1,417人分 市谷小学校、東戸山小学校、四谷第六小学校、西戸山小学校 学校・PTA・委託会社・教育委員会で構成する「学校給食運営協議会」を設置し、給食内容の充実を図る |
| 中学校給食調理業務委託 | 39,442 | 0 | | 学校給食調理業務の民間委託 2校 24クラス 791人分 四谷中学校、落合第二中学校 学校・PTA・委託会社・教育委員会で構成する「学校給食運営協議会」を設置し、給食内容の充実を図る |

新規事業

単位:千円

| 新規事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|----------------------------------|-----------|---------|-------------------|--|
| 東戸山中学校及び戸山中学校整備(学校施設の計画的整備) | 99,041 | 0 | 計画 P.52 | 戸塚・大久保地区中学校の統合 仮校舎整備 東戸山中学校教室改修等 戸山中学校教室・変電施設改修等 |
| 子どもの居場所づくり | 4,000 | 0 | A04 P.33 協働 | 各中学校とその学区域内の小学校をブロックとして、スクールコーディネーター・学校長・PTA代表で構成する「子どもの居場所づくり運営委員会」を組織し、放課後や土・日曜日に、学校施設を活用した子どもの居場所づくり活動を実施 平成16年度は、居場所としての定着を目指し、土曜日を中心に実施 運営委員会の開催 月1回程度 |
| 図書館サポーター制度 | 100 | 0 | 協働 | 区民等図書館サポーター希望者を登録し、書架整理、図書の補修、読み聞かせ等の奉仕活動を協働実施 20名を予定 |
| 子ども読書活動の推進 | 722 | 0 | 計画 P.54 | 新宿区子ども読書活動推進計画に基づく普及啓発等 児童文学作家による講演会 子ども読書活動推進会議の運営 学識経験者 2名 その他 8名 啓発ポスター作成等 |
| 親しまれる歴史博物館に向けての整備及び所蔵資料管理システムの導入 | 20,860 | 0 | 0 | 参加・体験型の魅力ある博物館づくりを目指し、施設整備等を実施 多目的ワークスペースの設置 所蔵資料に直接触れたり、体験学習等で簡単な作業ができるスペース 常設展示室の一部改修 都電の運転席へ登れるようにする等の常設展示の魅力を高めるための整備 案内表示の改善 企画展示室及びミュージアムショップの備品整備等 所蔵資料のデータベース化 資料管理・点検体制整備 代表的な資料をWeb上で公開 |
| 選挙管理委員会 1事業 | | | | |
| 参議院議員選挙の執行 | 109,748 | 109,748 | 都支出金 | 任期満了(平成16年7月25日)に伴う参議院議員選挙の執行 選挙期日(想定) 平成16年7月11日(日曜日) |
| 合計 | 1,722,723 | 751,941 | | 78事業 |

拡充事業

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|-------------------------------------|--------|----------------|-------------------|---|
| 企画部 4事業 | | | | |
| ビデオ広報等の製作 | 9,344 | 0 | A04 P.36 協働 | <ul style="list-style-type: none"> ・協働によるビデオ広報の製作(A04) 公募区民との協働によりビデオ広報を製作し、区民への貸出、ホームページでの配信を行う 広報ビデオ(15分) 2本 公募・選考 講習 企画会議 取材・撮影 編集・音入れ VHSテープ・DVD作成 貸出・ホームページ配信 撮影の基本等の事前講習実施 (区内の専門学校での指導・協力) ・ビデオ広報のデジタル化 既製作作品のDVD化 48本 |
| 区政情報センターの設置・運営(区政情報センターの運営、庁舎の維持管理) | 3,530 | 0 | 計画 P.67 | 照明の増設(照度アップ)及び図書等資料の充実 |
| 区政モニター活動(区政モニター等による広聴) | 1,466 | 0 | | 若年層などより幅広い区民層からの意見聴取を図るため、従来のモニターに加え、アンケートモニターを試行的に実施 モニター 50名 アンケートモニター 300名 |
| 行財政改革の推進 | 5,037 | 0 | 協働 | 「補助金等検討委員会」の提言を踏まえ、協働の視点を取り入れた補助金制度導入等補助金の見直しに着手 補助金等審査委員会の設置・運営 委員 7名(学識経験者 4名 公募区民 3名) |
| 総務部 7事業 | | | | |
| 私立幼稚園就園奨励補助 | 37,218 | 9,300 国庫支出金 | | 補助単価の改定 区民税非課税等世帯 第1子: 137,700円 第2子: 180,000円 196,000円 所得割非課税世帯 第1子: 104,900円 第2子: 157,000円 176,000円など |
| 職員研修の充実(研修事務) | 20,575 | 0 | | 公共政策研修、事務改善研修、自己啓発研修、ストレスケア&マインドセミナー等職員研修を充実 |
| 男女共同参画推進会議の運営 | 913 | 0 | 計画 P.49 | 新宿区男女共同参画推進条例の施行(平成16年4月1日)に伴い、附属機関とし、委員に事業者や地域団体代表等を加え、推進会議を充実 |

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|-------------------|-----------|-----------|------------|--|
| 総合相談 | 8,286 | 0 | | 男女共同参画推進センターに加え、区役所(第一分庁舎)で実施 男女共同参画推進センター 火曜日～土曜日 弁護士、 “性と生”アドバイザー、 “家族・しごと”アドバイザー等 区役所(第一分庁舎) 月曜日 弁護士等 面接相談及び電話相談 午前10時～12時 午後1時～4時 |
| 青少年問題協議会の運営 | 2,003 | 0 | | 青少年の指導、育成、保護等に関する重要事項の調査・審議を行う青少年問題協議会の開催を年1回 2回に拡充 委員 37名 区議会議員、学識経験者、関係団体代表等 |
| 備蓄倉庫等の維持管理 | 15,954 | 0 | | ろ水機の更新 昭和54年度から各避難所等に配備したろ水機を使いやすいものに更新 25台 |
| 災害対策用各種水利の確保及び充実 | 1,565 | 0 | 計画 P.55 | 小型防火貯水槽の設置 5t貯水槽 1基設置 |
| 区民部 2事業 | | | | |
| 商工業融資資金の貸付等 | 1,387,799 | 1,101,217 | | 商工業融資制度の充実 商工業資金、小規模企業資金の融資枠の拡大及び償還期間の延長、既存債務の返済への対応及び債務一本化資金の導入、貸付信用保証料補助限度額の引上げ 創業資金の充実 貸付限度額 1,500万円 2,000万円 償還期間 6年(据置6箇月)以内 7年(据置1年)以内 利子補給 1/2 2/3 技術・事業革新資金の創設 <対象> 創造法の認定、経営革新支援法・産業再生法等の承認を受けた事業者 貸付限度額 1,500万円 償還期間 6年(据置6箇月)以内 利子補給 2/3 |
| ふれあい元気あふれる商店街支援事業 | 63,030 | 45,000 | 計画 P.64 | 助成規模の拡充 36,000千円 63,000千円 |

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|-------------------------------|---------|---|------------|---|
| 福祉部 19事業 | | | | |
| 路上生活者対策 | 34,534 | 13,151 国庫支出金 | | ・宿泊所入所者等相談援助体制強化事業の実施 NPO団体に委託 ・緊急一時保護事業の拡充 施設への移送 月1回 2回 |
| 新宿区社会福祉協議会運営助成 | 268,226 | 0 | | ボランティアコーナー職員の配置 既配置の3特別出張所に加え、戸塚特別出張所に配置 |
| 高齢者就業支援事業への助成(新宿区社会福祉協議会運営助成) | 26,195 | 10,800 都支出金 | 計画 P.38 | 求職者の増加に伴い職員を増員 3名 4名 |
| 利用者保護体制の充実 | 18,104 | 10,579 都支出金 | 計画 P.42 | 民間福祉サービス第三者評価費用助成の充実 在宅系に加え、施設系サービスの評価費用助成を実施 在宅系 助成限度額 300千円 30所 施設系 助成限度額 600千円 6所 |
| 障害者施策推進協議会の運営 | 2,022 | 0 | | 障害者計画の見直しのため、障害者計画専門部会を設置 障害者施策推進協議会 4回 障害者計画専門部会 4回 |
| 地域生活援助(居宅生活支援費等) | 46,546 | 21,645 国庫支出金 10,685 都支出金 10,960 | | 知的障害者生活寮の利用増に伴う支援費の増 |
| 心身障害者通所訓練事業(あゆみの家) | 97,853 | 89,750 使用料及び 手数料 84,674 諸収入 5,076 | | 医療的ケアの充実に伴う障害者支援補助員の新規雇用(1名)及び心理指導員勤務日数の増(月6日 8日) |
| 障害者福祉センターの管理運営 | 201,095 | 24,168 都支出金 1,355 使用料及び 手数料 22,813 | | 給食サービスの拡充 10名 40名 |

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|------------------------|---------|---|---------|---|
| 障害者地域生活支援センター事業 | 7,120 | 0 | 計画 P.42 | 障害者地域生活支援センターの充実 新宿区役所(障害者福祉課) ケアマネジメント研修の実施 あゆみの家 相談事業等の実施 障害者福祉センター 地域生活スキルアップセミナーの実施 |
| 生活実習所の充実(新宿生活実習所の管理運営) | 164,382 | 72,457 使用料及び手数料 | 計画 P.38 | 利用者の増加に伴い、職員(指導員)を増員 常勤職員 17名 18名 |
| 児童手当 | 972,701 | 468,598 国庫支出金 396,043 都支出金 72,555 | | 児童手当支給対象児童の年齢拡大 改正前 6歳到達後最初の3月31日までの児童(未就学児童) 改正後 9歳到達後最初の3月31日までの児童(小学校3年生まで) |
| 子どもの人権を大切にすくみづくり | 1,875 | 707 都支出金 | 計画 P.41 | 新たに子どもワークショップ及び権利意識啓発講座を実施 |
| 延長保育利用 | 228,676 | 94,281 分担金及び負担金 10,302 国庫支出金 49,413 都支出金 34,566 | 計画 P.38 | ・私立原町みゆき保育園で新規実施(計画事業「延長保育の充実」) 4時間延長保育 40人 ・私立エイビイシー保育園で拡充実施(都内初の24時間保育) |
| 休日保育の実施 | 41,216 | 15,700 分担金及び負担金 11,050 都支出金 4,650 | 計画 P.39 | 私立原町みゆき保育園で新規実施 日曜日及び祝日(12/29~1/3を除く) 利用定員 50人程度 利用時間 午前7時30分~午後6時30分 利用料金 1日 3,400円 |
| 一時保育の充実(一時保育利用等) | 33,469 | 13,159 分担金及び負担金 7,052 都支出金 6,107 | 計画 P.39 | 私立原町みゆき保育園で新規実施 一時保育専用室(担当職員配置)を設けた一時保育 10人/日 利用料金 1人1日 2,300円 |
| 認証保育所利用 | 185,471 | 92,735 都支出金 | 計画 P.39 | ・民間事業者等の認証保育所運営への参入支援(A型) 4所(新規開設1所) 定員 120人 176人 ・保育室のレベルアップ(B型) 1所 定員21人 |

拡充事業

単位:千円

| 拡 充 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---|---------|--|------------------|--|
| 病後児保育利用 | 17,242 | 9,328 都支出金 | 計画 P.39 | 私立原町みゆき保育園で新規実施 月曜日～金曜日 利用定員 4人/日 利用時間 午前7時30分～午後6時30分 利用料金 1日 2,000円 |
| ファミリー・サポート事業 | 11,581 | 8,242 国庫支出金 5,495 都支出金 2,747 | 計画 P.41 協働 | 会員の増加に伴い、アドバイザーを増員 3名 4名 |
| 地域子育て支援事業 | 12,391 | 7,963 都支出金 | 計画 P.41 | 私立原町みゆき保育園で新規実施 育児不安等の相談・援助などを行う |
| 健康部 16事業 (平成15年度所管福祉部 7事業) (平成15年度所管衛生部 9事業) | | | | |
| 住宅改修費助成(一人暮らし高齢者への助成) | 49,891 | 24,945 都支出金 | | 浴槽改修助成等の規模拡充 浴槽改修助成 100件 130件 便器改修助成 20件 30件 |
| いきいきハイキング | 2,326 | 1,939 都支出金 1,159 諸収入 780 | 協働 | 場所の選定や企画、引率などを、 区内のハイキング愛好団体との 協働で実施 |
| 補聴器の支給 | 7,315 | 3,657 都支出金 | | 支給規模の拡充 補聴器 250個 300個 検 査 45回 48回 |
| 高齢者在宅サービスセンターの管理運営 | 194,355 | 12 使用料及び 手数料 10 諸収入 2 | | ・痴呆性高齢者デイホーム事業の充実 定員増 北山伏 10人 20人(平成16年4月から) 新規実施 各10人 細工町、百人町(平成16年7月から) 若葉、中落合(平成16年9月から) ・浴室・トイレ増設等施設整備を実施 細工町、若葉、中落合の各センター |
| 特別養護老人ホーム等建設事業助成 | 125,886 | 125,886 繰入金 | 計画 P.47 | 平成18年3月開設予定の特別養護老人ホーム等建設事業への新規助成 市谷砂土原町3-17-1 入所定員 100人 運営主体 社会福祉法人「大三島育徳会」 |

拡充事業

単位:千円

| 拡 充 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|---------------|---------|---|------------------|--|
| いきいき福祉大作戦 | 1,335 | 667 都支出金 | 計画 P.45 協働 | 新たに「いきいきメイクアップ教室」を実施 高齢女性対象のメイクアップ教室 日本美容専門学校との協働により実施 4回 |
| 在宅介護支援センターの充実 | 179,398 | 62,768 使用料及び 手数料 10,934 都支出金 51,834 | 計画 P.48 | <ul style="list-style-type: none"> ・基幹型（区役所） ケアプラン評価会及びケアマネジャー学習会の新規実施 介護予防冊子の新規作成 ・地域型 実施事業の充実(新規実施) ・虚弱高齢者に対する介護予防プランの作成 ・地域見守りネットワークの整備 原町ホーム、高田馬場、聖母ホーム、大久保、住吉町、西新宿、若葉、中落合の各センターで職員を増員(各2名 3名) |
| 感染症まん延防止対策の推進 | 3,494 | 837 国庫支出金 | | 感染症予防基盤の整備充実 診査協議会 1回 2回 疫学調査等検査の充実 感染防護用装備セット配備 |
| 予防接種 | 217,440 | 27,607 都支出金 9,912 諸収入 17,695 | | 高齢者のインフルエンザ予防の充実 インフルエンザ予防接種の接種票を 65歳以上の対象者全員に送付 |
| がん検診 | 483,097 | 1,665 使用料及び 手数料 44 都支出金 1,621 | | 乳がん検診にマンモグラフィ（乳房エックス線）検査を導入 問診・視触診に加えて実施し、 検診の精度向上を図る |
| 歯周疾患検診 | 22,458 | 3,212 使用料及び 手数料 578 国庫支出金 1,317 都支出金 1,317 | | 歯周疾患検診対象者アンケート調査の実施 かかりつけ歯科医の有無等現状の分析を行い、受診率の向上及びかかりつけ歯科医の普及・定着を図る |

拡充事業

単位:千円

| 拡 充 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|------------------|--------|---|------------|--|
| 人と猫との調和のとれたまちづくり | 3,558 | 0 | | 地域におけるねこ対策(去勢・不妊手術費助成)の充実 助成額 飼い主のいる猫 雄 2,500円 雌 4,000円 飼い主のいない猫 雄 2,500円 3,000円 雌 4,000円 5,000円 助成規模 合計 540件 760件 |
| その他法令に基づく事務 | 1,535 | 10 使用料及び 手数料 | | 新たにプールのレジオネラ属菌検査を実施 40検体 |
| 健康相談事業(区民健康センター) | 35,540 | 7,301 使用料及び 手数料 5,485 国庫支出金 908 都支出金 908 | | 区民健康センター実施の日曜健診及びがん検診を充実 5日 6日 |
| 精密検査事業 | 96,699 | 10,426 使用料及び 手数料 | | 新たに「ヘリカルCT肺がん検査」を実施 1日2人 145日 |
| アレルギー疾患等健康相談事業 | 1,669 | 1,626 諸収入 | 計画 P.43 | 小児対象の集団指導を充実 4回 6回 延べ240人 280人 |

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|----------------------------------|---------|---------------------------------------|------------------|---|
| 環境土木部 15事業 | | | | |
| 繁華街クリーンアップ作戦 | 41,793 | 41,793 都支出金 | | 緊急地域雇用創出特別補助事業を活用し、事業規模を拡大 繁華街の路上清掃 新宿駅東口周辺地域、高田馬場駅周辺 12人 午前9時～12時 午後1時～5時 月曜日～土曜日(水曜日を除く)、祝日 |
| ごみ入れ兼灰皿の撤去等(ポイ捨て防止ときれいなまちづくりの推進) | 23,394 | 0 | 計画 P.64 | 歩きたばこ防止のため、ごみ入れ兼灰皿の撤去等を実施 新宿駅及び高田馬場駅周辺 |
| リサイクル活動団体への支援(資源の回収) | 70,380 | 0 | 計画 P.65 | 集団回収の充実 リサイクル活動団体への支援 310団体 398団体 |
| 区民緑化の推進(緑化意識の啓発) | 4,276 | 500 諸収入 | 計画 P.58 協働 | ・緑化推進コミュニティ事業の実施 常設プランター、植栽等の整備を町会等コミュニティ団体との協働で実施 ・みどりの協力員制度の発足 区民との協働を推進するためのコーディネーター役の発掘・育成 |
| 屋上等緑化の推進(空中緑花都市づくり) | 911 | 0 | 計画 P.59 協働 | 建築物緑化モニター制度の発足 屋上緑化、壁面緑化等の効果、費用、将来性などを区民等との協働で検討 |
| 放置自転車対策の推進(自転車駐車場・保管場所の維持管理) | 131,153 | 82,080 使用料及び手数料 | | 放置自転車対策の強化 撤去自転車管理・返還システムの導入 保管期間の短縮 60日 45日 |
| 放置自転車対策の推進(撤去及び啓発活動) | 79,343 | 33,540 都支出金 33,480 諸収入 60 | 計画 P.57 | 放置自転車対策の強化 保管期間短縮による撤去業務委託の増 緊急地域雇用創出特別補助事業活用による指導員配置の拡大 |

拡充事業

単位:千円

| 拡 充 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|------------------|---------|------------|-----------------------|---|
| サポーター制度による街路樹再整備 | 2,294 | | 計画 P.59 0 協働 | サポーター制度の充実 2路線 15路線 清掃用具の貸出、活動表示板作成等 |
| 路面下空洞調査 | 16,205 | | 計画 P.56 0 | 空洞調査の本格実施 14km 68km |
| 道路の改良 | 248,034 | | 計画 P.56 0 | 改良規模の拡充 舗装工 7,564㎡ 9,198㎡ 集水工 1,553m 1,740m |
| 道路の清掃 | 139,891 | 249 諸収入 | | 清掃規模の拡充 歌舞伎町ヤングスポット 及び高田馬場駅前広場 ごみ入れ兼灰皿撤去後のフォロー |
| 人とくらしの道づくり | 2,400 | | 計画 P.56 0 協働 | 道路整備基本設計等の実施 地域住民との協働による道づくり 新宿一・二丁目地区 |
| やすらぎの散歩道整備 | 2,136 | | 計画 P.56 0 協働 | 教育委員会と連携し、地域の案内板を作成・設置 中之橋、西江戸川橋、石切橋 (地元企業とのタイアップを模索、協働を図る) |
| 街路灯の維持管理 | 139,572 | | 0 | 街路灯の照度アップ 約40基分 商店街 250W 400W 細街路 80W・100W 250W |
| 橋りょうの震災対策 | 32,507 | | 計画 P.57 0 | 落橋防止及び補修工事規模の拡充 1橋 3橋 新落合橋、落合橋、寺濟橋 |

拡充事業

単位:千円

| 拡充事業名 | 予算額 | 特定財源 | 種別 | 説明 |
|--------------------------|--------|--|------------------|---|
| 都市計画部 2事業 | | | | |
| 神楽坂地区の整備推進 | 2,417 | 1,500 国庫支出金 1,000 都支出金 500 | 計画 P.60 協働 | 神楽坂路地(石畳)案内サインの設置 地元組織・NPOとの協働により実施 |
| 新宿駅東口地区の整備推進 | 22,101 | 6,000 国庫支出金 | 計画 P.64 | 新宿駅周辺地区整備計画調査の実施等 調査委託等 |
| 教育委員会 14事業 | | | | |
| 教育センターの管理運営 | 48,845 | 0 | 0 | 教育相談及び心理職の小学校派遣を 充実 心理職非常勤職員の増員 小学校派遣 3名 6名 |
| 救急救命講習(その他指導費) | 300 | 0 | 0 | 中学校生徒(3年生)の救急救命講習 を充実 300人 600人 |
| 小・中連携教育実践協力校 (その他指導費) | 476 | 0 | 0 | 四谷地区の充実に加え、新たに戸塚 地区で実施 四谷地区(2校 5校) 四谷第三小学校、四谷第四小学校、 四谷第六小学校、花園小学校及び 四谷中学校 戸塚地区(新規:3校) 戸塚第一小学校、戸塚第二小学校及び 戸塚第一中学校 |
| 外国人英語教育指導員の配 置 | 27,585 | 0 | 計画 P.53 | 小学校モデル校の拡充実施等指導員 配置を充実 小学校モデル校 6校 59クラス 年間 5時間/1クラス 20時間/1クラス 総配置時間 4,045時間 4,995時間 |
| 特色ある学校づくり | 32,314 | 0 | 計画 P.51 | 総合的な学習の時間の運営及び校内 研修を充実 国際理解教室及びモデル校事業を統合し、 特色ある教育活動を充実 校内研修の講師を充実 |

拡充事業

単位:千円

| 拡 充 事 業 名 | 予 算 額 | 特定財源 | 種別 | 説 明 |
|-----------------|-----------|---|------------------|--|
| コンピュータ利用教育の推進 | 147,263 | 8,928 都支出金 | 計画 P.51 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急地域雇用創出特別補助事業を活用し、LAN運用サポート及び操作指導等の支援を委託実施 ・教員対象ITスキルアップ研修の充実 |
| 小学校施設整備(校舎整備) | 301,115 | 121,607 国庫支出金 7,878 繰入金 113,729 | 計画 P.52 | 小学校特殊事情校の普通教室の空調化を実施 4校 |
| 小学校施設整備(震災対策) | 417,234 | 18,941 国庫支出金 | 計画 P.52 | 東戸山小学校C棟改築等震災対策を実施 工事 2校 設計 3校 |
| 中学校施設整備(校舎整備) | 360,438 | 97,222 繰入金 | 計画 P.52 | 中学校1・2年生の普通教室の空調化を実施 9校 |
| 校庭スポーツ開放 | 10,252 | 3,206 使用料及び 手数料 | | 戸塚第一中学校の夜間開放を拡充 7箇月 12箇月 |
| 図書館の管理運営 | 299,891 | 644 諸収入 | | <ul style="list-style-type: none"> ・図書貸出のインターネット予約を開始 ・子ども読書活動推進のため児童書購入費を拡充 |
| 身体障害者に対する配本サービス | 625 | 0 | 協働 | ボランティアによる図書館資料の配本サービスを充実 ボランティア 22名 47名 |
| 博物館友の会 | 897 | 0 | 計画 P.54 協働 | こども友の会「わくわく歴史調査隊」に引き続き、一般成人対象の博物館友の会を結成 会費 1,000円 100名の登録を予定 |
| 野球場・庭球場の維持管理 | 54,451 | 24,112 使用料及び 手数料 | | 西戸山野球場、落合中央野球場・庭球場の冬季の利用時間を拡大 12月～2月の金・土・日曜日及び祝日 計40日 2時間延長 |
| 合 計 | 8,013,908 | 2,821,660 | | 79事業 |

主な事務事業の見直し

主な事務事業の見直し

単位:千円

| 事務事業名 | 削減額 | 説明 |
|---------------------|---------|--|
| 議会事務局 | | |
| 議会活動(議員報酬) | 7,420 | 議員報酬の一部返上 議長10%、副議長5%、議員(監査)3%、委員長・副委員長・議員2% |
| 議会活動 | 3,635 | ・本会議会議録等作成経費の実績精査 ・交際費の見直し ・議員図書室図書整理委託の廃止(職員対応) |
| 企画部 | | |
| ビデオ広報等の製作 | 1,720 | ビデオ広報製作委託契約見直し |
| 総務部 | | |
| 総務部の管理運営 | 2,982 | 交際費及び報償費の見直し |
| 職員保養所の管理運営 | 11,235 | 職員保養所晴山荘廃止(平成16年8月末閉鎖) <平年度化: 25,013> |
| 地区青少年育成委員会活動への援助 | 6,307 | 青少年育成活動アドバイザー(非常勤)2名削減 |
| 庁舎の維持管理 | 154,962 | 四谷庁舎賃貸借廃止 |
| 区民部 | | |
| 区民センターの管理運営 | 110,441 | 施設管理委託契約見直し、光熱水費の削減等 |
| 区民保養所の管理運営 | 1,265 | 施設管理委託契約見直し |
| 区民健康村の管理運営 | 1,699 | 施設管理委託契約見直し |
| 新宿文化・国際交流財団に対する業務委託 | 36,204 | 光熱水費の削減、利用料金減免制度見直し等 |
| 産業会館の管理運営 | 7,355 | 施設管理委託契約見直し |

主な事務事業の見直し

単位:千円

| 事 務 事 業 名 | 削 減 額 | 説 明 |
|--------------------|---------|--|
| 福祉部 | | |
| 障害者福祉センターの管理運営 | 2,052 | 施設管理委託契約見直し |
| 心身障害者福祉作業所の管理運営 | 1,105 | 施設管理委託契約見直し |
| 誕生祝品の支給 | 2,938 | 祝品単価の見直し(経過措置終了) |
| 保育所の管理運営 | 4,514 | ・施設管理委託契約見直し ・寝具購入等見直し(レンタルへ移行) |
| 児童館の管理運営 | 14,243 | 施設管理委託契約見直し |
| 健康部(福祉部) | | |
| 西早稲田ふれあいプラザの管理運営 | 1,819 | 施設管理委託契約見直し等 |
| 授産場の管理運営 | 19,471 | 授産場の廃止(高齢者作業所へ移行) |
| ことぶき館の管理運営 | 4,449 | 施設管理委託契約見直し |
| 老人保健医療事務 | 57,092 | 事務取扱手数料等単価見直し |
| 特別養護老人ホームの管理運営 | 161,867 | 経営改善等管理運営費の見直し |
| 高齢者在宅サービスセンターの管理運営 | 246,585 | 経営改善等管理運営費の見直し |
| 在宅介護支援センターの管理運営 | 8,310 | 経営改善等管理運営費の見直し |
| 高齢者福祉手当 | 24,694 | 平成12年度より1/4ずつ減額し、平成14年度をもって事業終了(15年5月期の支払いで終了) |
| 健康部(衛生部) | | |
| がん検診 | 11,232 | 一部自己負担の導入(経過措置2年目) |
| 一般健康診査 | 1,186 | 一部自己負担の導入(経過措置2年目)等 |

主な事務事業の見直し

単位:千円

| 事務事業名 | 削減額 | 説明 |
|------------------|---------|-----------------------------------|
| 成人健康診査 | 1,904 | 一部自己負担の導入(経過措置2年目) |
| 精密検査事業 | 3,198 | ・業務委託単価見直し ・一部自己負担の導入(経過措置2年目) |
| 休日急患対策事業 | 1,060 | 業務委託単価見直し |
| 訪問看護ステーション事業 | 3,206 | 看護師(非常勤)1名削減 |
| 環境土木部 | | |
| 測定調査 | 3,472 | 市谷測定局廃止 |
| 収集車両の更新 | 24,150 | 更新計画の見直し(作業車両4台減) |
| 収集車両の雇上 | 38,179 | 車種の見直し |
| 中継車両の雇上 | 8,298 | 搬出車両1台減 |
| 自転車駐車場・保管場所の維持管理 | 14,043 | ・返還手数料の見直し及び保管期間短縮 ・業務委託単価見直し等 |
| 道路占用許可事務等 | 153,738 | 道路占用料の改定 |
| 屋外広告物許可及び是正事務 | 4,270 | 屋外広告物許可手数料の改定 |
| 道路の清掃 | 44,552 | ごみ入れ容器撤去による美化清掃委託費の減 |
| 街路樹・植樹帯の維持管理 | 5,294 | 植樹帯清掃委託見直し |
| 河川の維持管理 | 2,300 | しゅんせつ等委託見直し |
| 公園及び児童遊園等の維持管理 | 21,840 | ・公園使用料の改定 ・維持補修工事費及び清掃委託見直し |

主な事務事業の見直し

単位:千円

| 事 務 事 業 名 | 削 減 額 | 説 明 |
|----------------------------------|-----------|---------------------------------------|
| 都市計画部 | | |
| 区営住宅の管理運営 | 8,326 | ・施設管理委託契約見直し ・光熱水費の削減 ・借上賃料の見直し |
| 事業住宅の管理運営 | 2,864 | ・施設管理委託契約見直し ・光熱水費の削減 ・借上賃料の見直し |
| 教育委員会 | | |
| 教育研究調査員報酬等 | 9,843 | 教育研究調査員(非常勤)3名削減 |
| つくし教室 | 3,131 | 教育研究調査員(非常勤)1名削減 |
| 職員の健康管理 | 5,033 | 検診委託契約単価見直し |
| 小学校の管理運営 中学校の管理運営 | 13,189 | 光熱水費の削減 |
| 給食調理非常勤職員の報酬等 (小学校・中学校) | 36,344 | 給食調理業務委託に伴う臨時職員の減 |
| 学童交通安全指導員の活動 | 2,967 | 非常勤職員1名削減 |
| 総合体育館2号館の管理運営 | 2,500 | 光熱水費の削減 |
| 社会教育会館・ギャラリーオー ガード“みるっく”の管理運営 | 10,926 | 施設管理委託契約見直し |
| 図書館の管理運営 | 6,872 | 施設管理委託契約見直し |
| 歴史博物館の管理運営 | 3,686 | 施設管理委託契約見直し |
| その他(共通) | | |
| 時間外勤務手当 | 81,676 | 見直し再配分 |
| 区長等報酬 | 4,716 | 報酬の一部返上 |
| 合計 | 1,428,359 | |

参 考

殿

新宿区助役 永木 秀人

平成16年度予算の見積りについて（依命通達）

地方分権の潮流はようやく、税財政制度に到達しようとしている。

区は基礎的自治体として、自らの責任と判断で、分権時代を切り拓く力を備えなければならない。

国の唱える三位一体改革や都の第二次財政再建推進プランは、今後、自律的な行財政運営を進めていくうえで、区の新たな試練となることを示唆している。

区財政は、財政健全化に向けた取組みにより、平成12年度の決算以来3年連続で実質単年度収支が黒字となるなど、一定の改善を見ている。

しかし、14年度決算では、前年度に比べ一般財源が大幅に減少している。

また、日本経済は景気の低迷を抜け出すことができず、未だ先行きが不透明な状況にあり、景気回復を頼みとした展望は持てない。

かかる状況の中では、引き続き内部管理経費の徹底した縮減を行うとともに、限りある資源の活用について、区民の理解を得つつ、あれかこれかを選択していかなければならない。施設の更新等将来需要も考えれば、更なる改革を積み重ねていく他に途はない。合わせて、区内部の分権化を進め、より柔軟に区民の期待に応え得る体制を築く必要がある。

平成16年度は第三次実施計画と行財政改革計画の仕上げの年度である。

「新宿新時代の創造」に向け、区民と共に歩む区政を実現するため、現下の区の重要課題である少子高齢社会への対応及び安全で安心なまちづくりに果敢に取り組むとともに、「ヒト」「ハコ」「シゴト」の再構築を着実に進めなければならない。

地域資源を可能な限り活用し、費用対効果を高め、画一的な行政サービスから脱皮していくこと。行政内部の分権を進め、区政を区民にとって身近でわかりやすくするとともに、現場職員の創意工夫が生きる仕組みをつくること。そして、財源配分や組織・職員の配置を見直し、真に必要なところに、資源を重点的に配分していくことが今求められている。

したがって、平成16年度予算は、多様な活動主体との協働、内なる分権の推進、そして、資源の適正な再配分を通して、より効果的かつ効率的な区政運営を図る予算として編成する。

よって、予算の見積りにあたっては、区民への説明責任が十分果たされるよう、すべての事務事業にわたり、その効果・効率性を点検し、下記の事項に留意のうえ、別に定める期日までに見積書を提出されたい。

この旨、命によって通達する。

記

- 1 全ての事務事業について、その実績と成果を点検し、より効果的・効率的なものに再構築すること。
- 2 「協働」への取組みについては、別に示す「平成16年度協働事業の取組みについて」に基づき積極的な推進を図ること。
- 3 実施計画事業については、計画の趣旨を踏まえ、事業目標の達成に向け、適切な見積りを行うこと。
- 4 事務事業の見直しについては、「行財政改革計画」の考え方を踏まえ、事業のあり方やその実施体制など根本的な見直しを行うこと。
また、過去の決算状況の分析を十分に行い、コストの縮減を図ること。
- 5 内部管理経費については、改めて、より一層の創意工夫を凝らし、徹底した削減を行うこと。
- 6 「アクション04」部長枠事業については、職員の英知を結集し、積極的な活用を図ること。
- 7 新規・拡充事業の要求に当たっては、事業の必要性を厳しく見極めるとともに、既定事業の抜本的見直しを行うなど、スクラップ・アンド・ビルドを前提とする

こと。

また、新規事業については、期限を設定することとし、既定事業についても、目的やその効果を踏まえ事業の終期を明記すること。

- 8 施設整備等については、必要性、緊急性、優先度、経済性などの観点から十分な検討を行うとともに、関係部課との調整を図った上で、所要の額を見積ること。

特に、工事費積算については、特段の精査を行うこと。

なお、施設建設費に併せて、完成後の維持管理経費を算定し、後年度負担が最も少なくなるよう考慮すること。

- 9 国及び都補助事業については、その予算編成の動向に留意し、確実な財源確保に努めるとともに、よりの確な経費を見積ること。

特に、国・都支出金の減により一般財源額が増となる場合は、安易な一般財源による補てんを行わず、事業実施方法等の見直しにより対処すること。

また、地方分権推進計画等に基づく財源措置の変更については、その影響額を的確に把握すること。

- 10 区出資の財団・公社等については、収入の確保及び事業の効率化を図るなど経営努力をより一層促すとともに、事業計画を十分精査の上、補助及び委託の内容、方法等を見直し、所要の経費を見積ること。

- 11 施設の管理費については、施設管理契約の仕様等委託内容の見直しを引き続き行い、契約実績の検証に基づき管理運営費の更なる圧縮を図ること。

- 12 省資源、省エネルギーについては、ISO14001による環境マネジメントシステムを確実に推進するうえからも、その徹底を図り経費の削減に努めること。

- 13 情報システム関係経費については、区民サービスの向上及び事務事業の簡素効率化の観点から、その必要性、利用状況、費用対効果、安全性を十分検討の上、適切な対応を図ること。

- 14 職員定数については、「行財政改革計画」の削減目標の実現を図るとともに、民間活力の積極的な導入を進めるなど、事務事業の見直しを行い、定数の削減に努めること。

また、再任用制度を有効に活用すること。

- 15 受益者負担の適正化を含め、財源的に確な捕そくを行い、極力収入増加を図るよう努めること。

また、区税及び保険料等収入については、増収計画に基づき引き続き徴収努力を行い、収入の確保に努めること。

16 経費については、次に定めるところにより見積ること。

(1) 一次経費

- ア 人件費、公債費 別に定める基準により、所要額を見積ること。
- イ 新規事業 上記7により、所要額を見積ること。
- ウ 拡充事業 上記7により、所要額を見積ること。
- エ 上記以外の経費 新規・拡充事業とあわせて、一般財源充当目途額の範囲内で所要額を見積ること。

(2) 二次経費

- ア 計画事業 計画事業内示額を上限として、所要額を見積ること。
- イ 「アクション04」部長枠事業 別に定める基準により、所要額を見積ること。
- ウ 施設整備等 上記8により、所要額を見積ること。

なお、別表に掲げる経費については、引き続き特段の削減努力を行うこと。

別表

- 1 会議費 打合せ会・懇談会・式典等の飲食に要する経費は、原則として計上しないこと。
- 2 近接地外旅費 目的・必要性を精査し、真に止むを得ない経費を除き削減すること。
- 3 イベント経費 開催回数・内容について、十分精査し削減すること。
- 4 P R 関係経費 ポスター・チラシ等、目的・必要性を精査し削減すること。
- 5 施設維持管理経費
 - (1) 光熱水費 施設の省エネルギー対策に留意し削減すること。
 - (2) 装飾植木等賃貸借 原則として計上しないこと。
- 6 事務管理経費 消耗品・印刷製本費・備品購入費・タクシークーポン券購入費等、十分精査し削減すること。
- 7 時間外勤務手当 事務事業の執行に工夫を凝らし削減すること。

【各会計当初予算総括表】

(単位:千円)

| 年 度 会 計 | 平成16年度 予算額 | 平成15年度 予算額 | 比較増減 | |
|------------|---------------|---------------|-----------|-------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 一 般 会 計 | 110,116,532 | 103,813,835 | 6,302,697 | 6.1% |
| 国民健康保険特別会計 | 27,875,330 | 26,740,281 | 1,135,049 | 4.2% |
| 老人保健特別会計 | 23,621,557 | 23,401,082 | 220,475 | 0.9% |
| 介護保険特別会計 | 14,730,972 | 13,292,755 | 1,438,217 | 10.8% |
| 合 計 | 176,344,391 | 167,247,953 | 9,096,438 | 5.4% |

【一般会計歳入予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|----------------|-------------|-------|-------------|-------|-----------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 特別区税 | 34,059,385 | 30.9% | 34,820,219 | 33.5% | 760,834 | 2.2% |
| 2 地方譲与税 | 641,697 | 0.6% | 586,266 | 0.6% | 55,431 | 9.5% |
| 3 利子割交付金 | 477,618 | 0.4% | 543,550 | 0.5% | 65,932 | 12.1% |
| 4 配当割交付金 | 119,804 | 0.1% | | | 119,804 | 皆増 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 74,665 | 0.1% | | | 74,665 | 皆増 |
| 6 地方消費税交付金 | 7,961,755 | 7.2% | 7,221,698 | 7.0% | 740,057 | 10.2% |
| 7 自動車取得税交付金 | 660,040 | 0.6% | 610,733 | 0.6% | 49,307 | 8.1% |
| 8 地方特例交付金 | 2,570,430 | 2.3% | 2,622,268 | 2.5% | 51,838 | 2.0% |
| 9 特別区交付金 | 20,049,000 | 18.2% | 20,041,000 | 19.3% | 8,000 | 0.0% |
| 10 交通安全対策特別交付金 | 68,892 | 0.1% | 66,340 | 0.1% | 2,552 | 3.8% |
| 11 分担金及び負担金 | 1,920,436 | 1.7% | 1,946,023 | 1.9% | 25,587 | 1.3% |
| 12 使用料及び手数料 | 4,586,436 | 4.2% | 4,398,860 | 4.2% | 187,576 | 4.3% |
| 13 国庫支出金 | 15,690,974 | 14.2% | 14,928,140 | 14.4% | 762,834 | 5.1% |
| 14 都支出金 | 5,952,447 | 5.4% | 5,966,708 | 5.7% | 14,261 | 0.2% |
| 15 財産収入 | 830,546 | 0.8% | 726,283 | 0.7% | 104,263 | 14.4% |
| 16 寄附金 | 66,295 | 0.1% | 68,614 | 0.1% | 2,319 | 3.4% |
| 17 繰入金 | 3,433,185 | 3.1% | 5,764,634 | 5.6% | 2,331,449 | 40.4% |
| 18 繰越金 | 100,000 | 0.1% | 100,000 | 0.1% | 0 | 0.0% |
| 19 諸収入 | 2,609,627 | 2.4% | 2,336,699 | 2.3% | 272,928 | 11.7% |
| 20 特別区債 | 8,243,300 | 7.5% | 1,065,800 | 1.0% | 7,177,500 | 673.4% |
| 歳入合計 | 110,116,532 | 100% | 103,813,835 | 100% | 6,302,697 | 6.1% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【一般会計歳出予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|-----------------|-------------|-------|-------------|-------|------------|---------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 議会費 | 730,292 | 0.7% | 759,753 | 0.7% | 29,461 | 3.9% |
| 2 総務費 | 8,881,350 | 8.1% | 9,621,623 | 9.3% | 740,273 | 7.7% |
| 3 区民費 | 10,664,811 | 9.7% | 10,343,334 | 10.0% | 321,477 | 3.1% |
| 4 産業経済費 | 2,008,105 | 1.8% | 1,969,133 | 1.9% | 38,972 | 2.0% |
| 5 福祉費 | 32,906,045 | 29.9% | 40,000,349 | 38.5% | 7,094,304 | 17.7% |
| 6 健康費 | 12,282,267 | 11.2% | | | 12,282,267 | 皆増 |
| 7 環境費 | 7,705,917 | 7.0% | 8,066,171 | 7.8% | 360,254 | 4.5% |
| 8 土木費 | 9,232,504 | 8.4% | 8,768,794 | 8.4% | 463,710 | 5.3% |
| 9 教育費 | 12,309,889 | 11.2% | 12,135,238 | 11.7% | 174,651 | 1.4% |
| 10 公債費 | 12,679,017 | 11.5% | 6,379,542 | 6.1% | 6,299,475 | 98.7% |
| 11 諸支出金 | 566,335 | 0.5% | 5,859 | 0.0% | 560,476 | 9566.1% |
| 12 予備費 (衛生費) | 150,000 | 0.1% | 150,000 | 0.1% | 0 | 0.0% |
| 歳出合計 | 110,116,532 | 100% | 103,813,835 | 100% | 6,302,697 | 6.1% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【国民健康保険特別会計歳入予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|-------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 国民健康保険料 | 10,171,365 | 36.5% | 9,965,798 | 37.3% | 205,567 | 2.1% |
| 2 一部負担金 | 2 | 0.0% | 2 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 3 使用料及び手数料 | 604 | 0.0% | 604 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 4 国庫支出金 | 8,977,962 | 32.2% | 8,598,837 | 32.2% | 379,125 | 4.4% |
| 5 療養給付費等交付金 | 2,811,531 | 10.1% | 2,647,581 | 9.9% | 163,950 | 6.2% |
| 6 都支出金 | 231,558 | 0.8% | 288,010 | 1.1% | 56,452 | 19.6% |
| 7 共同事業交付金 | 660,339 | 2.4% | 540,816 | 2.0% | 119,523 | 22.1% |
| 8 財産収入 | 5 | 0.0% | 7 | 0.0% | 2 | 28.6% |
| 9 繰入金 | 4,955,909 | 17.8% | 4,619,364 | 17.3% | 336,545 | 7.3% |
| 10 繰越金 | 20,298 | 0.1% | 19,470 | 0.1% | 828 | 4.3% |
| 11 諸収入 | 45,757 | 0.2% | 59,792 | 0.2% | 14,035 | 23.5% |
| 歳入合計 | 27,875,330 | 100% | 26,740,281 | 100% | 1,135,049 | 4.2% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【国民健康保険特別会計歳出予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 総務費 | 694,996 | 2.5% | 710,567 | 2.7% | 15,571 | 2.2% |
| 2 保険給付費 | 17,365,162 | 62.3% | 16,333,426 | 61.1% | 1,031,736 | 6.3% |
| 3 老人保健拠出金 | 7,401,401 | 26.6% | 7,656,704 | 28.6% | 255,303 | 3.3% |
| 4 介護納付金 | 1,605,243 | 5.8% | 1,353,535 | 5.1% | 251,708 | 18.6% |
| 5 共同事業拠出金 | 625,321 | 2.2% | 503,734 | 1.9% | 121,587 | 24.1% |
| 6 保健事業費 | 12,908 | 0.0% | 12,844 | 0.0% | 64 | 0.5% |
| 7 諸支出金 | 20,299 | 0.1% | 19,471 | 0.1% | 828 | 4.3% |
| 8 予備費 | 150,000 | 0.5% | 150,000 | 0.6% | 0 | 0.0% |
| 歳出合計 | 27,875,330 | 100% | 26,740,281 | 100% | 1,135,049 | 4.2% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【老人保健特別会計歳入予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|-----------------|------------|-------|------------|-------|---------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 支 払 基 金 交 付 金 | 16,238,776 | 68.7% | 16,776,406 | 71.7% | 537,630 | 3.2% |
| 2 国 庫 支 出 金 | 4,868,467 | 20.6% | 4,362,139 | 18.6% | 506,328 | 11.6% |
| 3 都 支 出 金 | 1,217,117 | 5.2% | 1,090,535 | 4.7% | 126,582 | 11.6% |
| 4 繰 入 金 | 1,267,117 | 5.4% | 1,140,535 | 4.9% | 126,582 | 11.1% |
| 5 繰 越 金 | 309 | 0.0% | 91 | 0.0% | 218 | 239.6% |
| 6 諸 収 入 | 29,771 | 0.1% | 31,376 | 0.1% | 1,605 | 5.1% |
| 歳 入 合 計 | 23,621,557 | 100% | 23,401,082 | 100% | 220,475 | 0.9% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【老人保健特別会計歳出予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|------------|------------|-------|------------|-------|---------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 医 療 諸 費 | 23,571,240 | 99.8% | 23,350,983 | 99.8% | 220,257 | 0.9% |
| 2 諸 支 出 金 | 317 | 0.0% | 99 | 0.0% | 218 | 220.2% |
| 3 予 備 費 | 50,000 | 0.2% | 50,000 | 0.2% | 0 | 0.0% |
| 歳 出 合 計 | 23,621,557 | 100% | 23,401,082 | 100% | 220,475 | 0.9% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【介護保険特別会計歳入予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 介護保険料 | 2,172,511 | 14.7% | 2,165,090 | 16.3% | 7,421 | 0.3% |
| 2 使用料及び手数料 | 3 | 0.0% | 3 | 0.0% | 0 | 0.0% |
| 3 国庫支出金 | 3,532,499 | 24.0% | 3,163,939 | 23.8% | 368,560 | 11.6% |
| 4 支払基金交付金 | 4,476,701 | 30.4% | 4,010,597 | 30.2% | 466,104 | 11.6% |
| 5 都支出金 | 1,750,233 | 11.9% | 1,567,843 | 11.8% | 182,390 | 11.6% |
| 6 財産収入 | 217 | 0.0% | 221 | 0.0% | 4 | 1.8% |
| 7 繰入金 | 2,791,779 | 19.0% | 2,378,754 | 17.9% | 413,025 | 17.4% |
| 8 繰越金 | 4,679 | 0.0% | 4,148 | 0.0% | 531 | 12.8% |
| 9 諸収入 | 2,350 | 0.0% | 2,160 | 0.0% | 190 | 8.8% |
| 歳入合計 | 14,730,972 | 100% | 13,292,755 | 100% | 1,438,217 | 10.8% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります

【介護保険特別会計歳出予算款別総括表】

(単位:千円)

| 年度 款別内訳 | 平成16年度 | | 平成15年度 | | 比較増減 | |
|--------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
| 1 総務費 | 672,516 | 4.6% | 691,331 | 5.2% | 18,815 | 2.7% |
| 2 保険給付費 | 13,989,691 | 95.0% | 12,533,116 | 94.3% | 1,456,575 | 11.6% |
| 3 財政安定化基金拠出金 | 13,869 | 0.1% | 13,939 | 0.1% | 70 | 0.5% |
| 4 基金積立金 | 215 | 0.0% | 219 | 0.0% | 4 | 1.8% |
| 5 諸支出金 | 4,681 | 0.0% | 4,150 | 0.0% | 531 | 12.8% |
| 6 予備費 | 50,000 | 0.3% | 50,000 | 0.4% | 0 | 0.0% |
| 歳出合計 | 14,730,972 | 100% | 13,292,755 | 100% | 1,438,217 | 10.8% |

構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります